

2023年度 入学者選抜要項



＜新型コロナウイルス感染症への対応について＞

新型コロナウイルス感染症への対応について、最新の情報を Web サイトに掲載します。入学者選抜要項や学生募集要項で公表した内容に変更が生じる場合も以下の Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学 入試情報サイト

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/>



2022年7月
大阪公立大学

目 次

大阪公立大学の3つのポリシー	1
〔1〕 募集人員	19
〔2〕 入学者選抜方法等	
1 一般選抜	22
2 特別選抜	23
〔3〕 一般選抜	
1 試験方式・日程	24
2 募集人員	24
3 出願資格	24
4 選抜方法等	25
別表1 個別学力検査等時間割	26
別表2 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目、配点等	28
別表3 経済学部後期日程選抜方法等	46
〔4〕 特別選抜	
（「私費外国人留学生特別選抜」の出願に必要な日本留学試験選択科目及び成績） ..	47
専門学科・総合学科卒業生特別選抜	48
総合型選抜	48
国際バカロレア特別選抜	52
学校推薦型選抜	52
産業動物獣医師地域枠特別選抜	66
ユネスコスクール特別選抜	66
スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜	66
帰国生徒特別選抜	66
社会人特別選抜	68
私費外国人留学生特別選抜	70
〔5〕 教科・科目名の表記及び注意事項等について	78
〔6〕 受験上・修学上の配慮について	80
〔7〕 2022 年度入試結果	
一般選抜 入試実施状況（志願・受験・合格・入学者数等）	82
一般選抜 最高・最低・平均点表（合格者）	84
一般選抜 出身高校都道府県別状況	85
特別選抜 入試実施状況	86
〔8〕 その他	
○ 入学検定料及び学費（入学科・授業料等）について	89
○ インターネット出願及び学生募集要項の取扱いについて	89
○ 資料請求について	90
○ 過去問題について	90
交通アクセス	91
問合せ先・各キャンパス窓口	94

大阪公立大学の3つのポリシー

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

大阪公立大学では、学士課程教育を通して、現代人として必要な教養を修得し、国際感覚の錬磨によって幅広い視野に立ち、自主的・総合的な判断力、問題解決能力、及び豊かな人間性と社会に積極的に参加する市民的公共性を身に付け、生涯にわたり継続的・発展的に学び成長できる人材を育成する。

このため、学士課程では、各学部等のカリキュラム・ポリシーに準じたカリキュラムを全学共通教育としての「基幹教育」と「専門教育」の2つに区分する。基幹教育は、その企画・運営組織として「国際基幹教育機構」を設置し、外国語の運用能力を含めた国際的なコミュニケーション能力、幅広い視野に立つ自主的・総合的な判断力と問題発見・解決能力を養い、継続的・発展的な学修を支えるためのコアを形成することを目指すとともに、Society 5.0時代などに求められる人材や高等教育の目指すべき姿など大学への社会的要請を踏まえ幅広い知識の獲得を目指す。専門教育では、さらに専門領域の基礎的知識に加え、実践的態度、倫理的態度、創造的な感性や知性という広義の教養を備え、卒業後も学び続ける姿勢を身に付けることができるように高度で専門的な内容を修得することを目指す。各学部等の教育課程では、基幹教育と専門教育を通じて必要な知識・技能・態度・能力等を獲得し、これらを活用し、社会変化に対応できる人材となることを目指す。

全ての学生が（知識・理解）、（技能）、（態度・志向性）、（統合的な学修経験と創造的思考力）の領域で、下記の具体的な学修成果を上げることを目指す。

学士課程で目指す学修成果

（知識・理解）

- 多様性について学び、他文化・異文化に関する知識を尊重・理解することができる。
- 人間と言語・文化、科学と技術、社会と歴史、環境と健康・スポーツについて尊重し、理解を深めることができる。
- それぞれの専門領域の知識と技術を体系的に学び、応用できる。

（技能）

- 日本語や外国語を用い、それぞれに求められる水準で受信、発信、やりとり、仲介を行うことができる。
- 自然や社会現象について数学・統計を用いて分析し、意思決定に活用できる。
- 情報通信技術（ICT）などを用いて多様な情報を収集・分析して適切に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる。
- 情報や知識の複眼的、論理的分析に基づき、批判的思考（クリティカル・シンキング）をし、更に表現することができる。
- 問題を発見するスキルや、解決に必要な情報を収集・分析・整理するスキルを獲得し、その問題の解決に向かうことのできる実践力を身に付ける。

（態度・志向性）

- 自分で考え、良心に従い、社会のルールを尊重して自分の責任で判断し行動できる。
- 他者と協調して行動でき、また、必要に応じて他者に方向性を示し、リーダーシップをとることができる。
- 地域をはじめとする社会の一員としての意識を持ち、社会の発展のために積極的に関与できる。
- 自ら学ぶ姿勢を身に付け、生涯にわたって進んで学修できる。

（統合的な学修経験と創造的思考力）

- これまでに獲得した知識・技能・実践力等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決することができる。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

大阪公立大学における学士課程教育では、専門分野を学ぶための基礎教育や学問分野の枠を越えた普遍的・基礎的な能力の養成にあると考え、専門分野の学修を通じて学生が知識の獲得だけではなく、前述の「学士課程で目指す学修成果」を達成しているかなど、社会が求める人材養成にも配慮した教育課程編成を行う。

授業科目は、基幹教育科目及び専門科目により構成する。基幹教育科目は主に1年次・2年次において学び、専門科目は2年次以降に学ぶことにより、有機的・体系的な編成を行う。基幹教育科目は以下の方針で編成している。

- 学生として自ら学ぶ姿勢を身に付け、アカデミックスキルの基礎を身に付けるため、1年前期必修科目として「初年次ゼミナール」を導入する。
- 学生の視点に立った学修の系統性や順次性を重視し、各々のカリキュラムの中で中核となる科目を必修科目と位置づけ、学生にとって履修計画が立てやすいものとする。
- 基幹教育と専門教育との接続性を重視し、学士課程全体を通して学修成果が達成できるカリキュラムを構築する。
- 全学的な協力体制の下で、複数の専門分野にまたがる横断的な科目の配置、全学の学生が目指すべき進路や興味関心に応じて自由に選択・履修できる「副専攻」の設置など、学域・学部を越えて幅広く学ぶことができる教育課程の編成を行う。
- 学期は、1年を前期・後期の2学期制とし、15週の授業期間と試験期間を設ける。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

大阪公立大学は、学士課程を通して、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、人間性豊かで、多様な関心、柔軟な思考力を持ち、科学・産業・文化・社会の発展や持続可能社会の実現に寄与しようとする志を持つ、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れる。

そのために、本学の学士課程では以下の方針に基づいて、学生の多様な能力を評価するための入学者選抜を実施する。従って、この方針をよく理解したうえで、高等学校までの学びを深め、広めることを期待する。

- (1) 高等学校教育段階において目指す学力の3要素を確認する。
- (2) 本学の基幹教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認する。
- (3) 学域や各学部のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認する。

現代システム科学域

求める学生像

現代社会においては、環境問題、社会・福祉問題、心理的問題が複雑に絡み合い、現在のような豊かな社会が持続可能かどうかは疑問視される状況となっており、これらの複雑な問題を解決し、持続可能な社会を実現するという高い志を持った人材の育成が求められている。本学域では、複数の学問分野を融合的に学びつつPBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、現代社会の諸問題を解決することができる人材を養成することを目指す。

したがって、本学域では、次のような学生を求めている。

（知識・技能）

- 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、基礎的な知識・技能を有している人

（思考力・判断力・表現力）

- 2 問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
- 3 自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人

（社会の諸問題への関心）

- 4 現代社会の諸問題に対する関心を有している人

知識情報システム学類

知識情報システム学類では、情報学およびその応用分野を学びながら、他の学問領域の学生と協働的にPBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、現代社会におけるさまざまな課題を解決するために情報システム開発・活用することができる人材を養成する。

したがって、知識情報システム学類では、次のような学生を求めている。

（知識・技能）

- 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、知識情報システム学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人

（思考力・判断力・表現力）

- 2 問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
- 3 自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人

（社会の諸問題への関心）

- 4 現代社会の諸問題に対する関心を有している人

環境社会システム学類

環境社会システム学類では、自然科学、人文・社会科学、人間科学の融合領域を学びながら、他の学問領域の学生と協働的にPBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、自然環境、社会環境、環境哲学・政策の課題を総合的に解決できる人材を養成する。

したがって、環境社会システム学類では、次のような学生を求めている。

（知識・技能）

- 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、環境社会システム学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人

（思考力・判断力・表現力）

- 2 問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
- 3 自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人

（社会の諸問題への関心）

- 4 現代社会の諸問題に対する関心を有している人

教育福祉学類

教育福祉学類では、社会福祉学、保育学、教育学、ジェンダー論及びその関連分野を学びながら、他の学問領域の学生と協働的にPBL（Project-Based-Learning）に取り組むことを通して、教育福祉に関わるさまざまな課題を総合的に解決できる人材を養成する。

したがって、教育福祉学類では次のような学生を求めている。

（知識・技能）

- 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、教育福祉学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人

（思考力・判断力・表現力）

- 2 問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
- 3 自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人

(社会の諸問題への関心)

- 4 現代社会の諸問題に対する関心を有している人

心理学類

実験心理学と臨床心理学を統合的に学びながら、他の学問領域の学生と協働的に PBL (Project-Based-Learning) に取り組むことを通して、ヒトの心理的問題を解決できる人材を養成する。

したがって心理学類では、次のような学生を求めている。

(知識・技能)

- 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、心理学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人

(思考力・判断力・表現力)

- 2 問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
- 3 自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人

(社会の諸問題への関心)

- 4 現代社会の諸問題に対する関心を有している人

入学者選抜の基本方針

上記の評価方法は以下のとおりである。

【一般選抜（前期日程）】

(知識・技能) ①大学入学共通テスト、②調査書、③個別学力検査を用いて評価する。

(思考力・判断力・表現力) ①大学入学共通テスト、③個別学力検査を用いて評価する。

(社会の諸問題への関心) ⑥志望理由書を用いて評価する。

【一般選抜（後期日程）】

(知識・技能) ①大学入学共通テスト、②調査書を用いて評価する。

(思考力・判断力・表現力) ①大学入学共通テスト、④面接を用いて評価する。

(社会の諸問題への関心) ④面接、⑥志望理由書を用いて評価する。

【総合型選抜】

教育福祉学類

(知識・技能) ③個別学力検査を用いて評価する。

(思考力・判断力・表現力) ③個別学力検査、④面接を用いて評価する。

(社会の諸問題への関心) ④面接、⑤推薦書、⑥志望理由書、自己評価書、学習計画書を用いて評価する。

【国際バカロレア特別選抜】

国際バカロレア資格 (IB フルディプロマ) を取得または取得見込みの者は、口述試験・面接を免除し成績証明書等の出願書類を総合して評価する。

(知識・技能) ②調査書／成績証明書、④口述試験・面接を用いて評価する。

(思考力・判断力・表現力) ②成績証明書、④口述試験・面接を用いて評価する。

(社会の諸問題への関心) ②成績証明書、④口述試験・面接、⑥志望理由書を用いて評価する。

【学校推薦型選抜】

知識情報システム学類

(知識・技能) ①大学入学共通テスト、②調査書を用いて評価する。

(思考力・判断力・表現力) ①大学入学共通テスト、④面接を用いて評価する。

(社会の諸問題への関心) ④面接、⑤推薦書、⑥志望理由書を用いて評価する。

環境社会システム学類／教育福祉学類／心理学類

(知識・技能) ②調査書、③個別学力検査を用いて評価する。

(思考力・判断力・表現力) ③個別学力検査、④面接を用いて評価する。

(社会の諸問題への関心) ④面接、⑤推薦書、⑥志望理由書を用いて評価する。

【ユネスコスクール特別選抜】

(知識・技能) ②調査書、③個別学力検査を用いて評価する。

(思考力・判断力・表現力) ③個別学力検査、④面接を用いて評価する。

(社会の諸問題への関心) ④面接、⑤推薦書、⑥志望理由書、活動報告書を用いて評価する。

【スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 特別選抜】

(知識・技能) ②調査書、③個別学力検査を用いて評価する。

(思考力・判断力・表現力) ③個別学力検査、④面接を用いて評価する。

(社会の諸問題への関心) ④面接、⑤推薦書、⑥志望理由書、活動報告書を用いて評価する。

【帰国生徒特別選抜】

(知識・技能) ②成績証明書、③個別学力検査を用いて評価する。

(思考力・判断力・表現力) ③個別学力検査、④口述試験・面接を用いて評価する。

(社会の諸問題への関心) ④口述試験・面接、⑥志望理由書を用いて評価する。

【社会人特別選抜】

環境社会システム学類／教育福祉学類

(知識・技能) ③個別学力検査を用いて評価する。
 (思考力・判断力・表現力) ③個別学力検査、④面接を用いて評価する。
 (社会の諸問題への関心) ④面接、⑥志望理由書を用いて評価する。

【私費外国人留学生特別選抜】

(知識・技能) ②成績証明書、③個別学力検査を用いて評価する。
 (思考力・判断力・表現力) ③個別学力検査、④面接を用いて評価する。
 (社会の諸問題への関心) ④面接、⑥志望理由書を用いて評価する。

これらをまとめると下表のようになる。

		知識・技能	思考力・判断力・表現力	社会の諸問題への関心
選 抜 区 分	一般選抜（前期日程）	①、②、③	①、③	⑥
	一般選抜（後期日程）	①、②	①、④	④、⑥
	総合型選抜（教福）	③	③、④	④、⑤、⑥
	国際バカロレア特別選抜	②、④	②、④	②、④、⑥
	学校推薦型選抜（知識）	①、②	①、④	④、⑤、⑥
	学校推薦型選抜（環境／教福／心理）	②、③	③、④	④、⑤、⑥
	ユネスコスクール特別選抜	②、③	③、④	④、⑤、⑥
	SSH 特別選抜	②、③	③、④	④、⑤、⑥
	帰国生徒特別選抜	②、③	③、④	④、⑥
	社会人特別選抜（環境／教福）	③	③、④	④、⑥
	私費外国人留学生特別選抜	②、③	③、④	④、⑥

文学部

求める学生像

文学部は、予測不可能な時代、高度知識基盤社会、グローバル社会にあつて、自分のよさや可能性を認識し、あらゆる他者を尊重し、多様な人々と協働しながら、豊かで持続可能な社会の創り手となる人材の育成を目指す。

具体的には、(1)人文科学・行動科学の方法や考え方を通して人間、社会、文化、言語の諸事象について深く考えることができ、(2)コミュニケーション能力を身につけ、国際的、歴史的視野から問題解決をはかる能力を備え、また(3)教育機関、文化行政、出版・ジャーナリズム、国際交流、情報サービス産業などの第一線で活躍できる専門職業人を育成することを目標とする。

以上の人材育成目標に対応して、文学部では、次のような学生を求める。

- 1 自らの将来像を自覚的に形成し、それに向けて努力し具体的に取り組む意欲を持っている人
- 2 学修のための基礎的能力を持ち、以下のような学問的関心を有する人
 - ・人間の思考と社会・文化の生成発展について考えてみたい人
 - ・人間行動の原理と社会のしくみについて考えてみたい人
 - ・さまざまな言語や文学・芸術について考えてみたい人
 - ・さまざまな文化的営みを社会のなかで活かす方法を考えてみたい人
 - ・論理的思考を鍛え新しいものの見方を求めようとする人
- 3 学部・学科・コースの目的や教育内容を理解し、自らの将来像と関連させて考えている人
- 4 入学後に上記の能力や関心を活かして学部・学科・コースの教育・人材育成の目標を深く理解し、創造的に学べる発展可能性を持つ人

入学者選抜の基本方針

文学部では、以下の一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜（国際バカロレア・帰国生徒・私費外国人留学生）に区分して入学者選抜を実施し、学修成果や能力・適性を、以下のような教科・科目等で評価する。

【一般選抜（前期日程）】

大学入学共通テストと個別学力検査を実施し、調査書等も評価対象とするが、2種類の試験で学力の3要素のうち知識・技能と思考力・判断力・表現力を評価する。また、大学入学共通テストでは、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では、文学部での学修に十分に対応できる、知識・技能と思考力・判断力・表現力をそれぞれ確認する。さらに、調査書等の内容から主体性・多様性・協働性についても評価し、以上の各評価を総合して選抜を行う。

【一般選抜（後期日程）】

大学入学共通テストと個別学力検査を実施し、調査書等も評価対象とするが、2種類の試験で学力の3要素のうち知識・技能と思考力・判断力・表現力を評価する。また、大学入学共通テストでは、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では、文学部での学修に十分に対応できる、思考力・判断力・表現力をそれぞれ確認する。さらに、調査書等の内容から主体性・多様性・協働性についても評価し、以上の各評価を総合して選抜を行う。

【国際バカロレア特別選抜】

小論文及び口述試験を実施し、成績証明書等の出願書類も評価対象とする。小論文試験では、学力の3要素のうち知識・技能と思考力・判断力・表現力を評価する。また、口述試験では、学ぶ意欲と文学部での学修に十分に対応できる知識・技能と思考力・判断力・表現力を、それぞれ確認する。さらに、志望理由書等材料として主体性・多様性・協働性についても評価し、以上の各評価を総合して選抜を行う。

【帰国生徒特別選抜】

小論文・外国語試験及び口述試験を実施し、成績証明書等の出願書類も評価対象とする。小論文・外国語試験では、学力の3要素のうち知識・技能と思考力・判断力・表現力を評価する。また、口述試験では、学ぶ意欲と文学部での学修に十分に対応できる知識・技能と思考力・判断力・表現力を、それぞれ確認する。さらに、志望理由書等材料として主体性・多様性・協働性についても評価し、以上の各評価を総合して選抜を行う。

【私費外国人留学生特別選抜】

日本留学試験、個別学力検査（外国語・国語・作文）、口述試験と出願者調査書等の出願書類を評価対象とする。日本留学試験と個別学力検査では、学力の3要素のうち知識・技能と思考力・判断力・表現力を評価するが、そのうち日本留学試験では日本語能力と基礎学力を評価する。また、口述試験では、学ぶ意欲と文学部での学修に十分に対応できる知識・技能と思考力・判断力・表現力を、それぞれ確認する。さらに、出願者調査書等材料として主体性・多様性・協働性についても評価し、以上の各評価を総合して選抜を行う。

法学部

求める学生像

今後ますます複雑化する日本社会・国際社会においては、その健全な発展と安定に大いに寄与する人材を育成することが求められている。そこで、大阪公立大学法学部は、約70年にわたって法学政治学の研究教育機関として重要な役割を果たしてきた大阪市立大学法学部の伝統を継承しつつ、社会科学の素養と法的思考力（リーガル・マインド）を身に付け、人権感覚豊かで有能な民主主義社会の担い手となりうる人材を養成するという教育の理念・目的のもと、幅広い学問体系を擁する総合大学として優れた人材を育成し、民主主義社会において中核を担う人材を社会の多方面に供給する。

以上を前提として、大阪公立大学法学部は、次のような学生を求める。

- 1 新しい問題に果敢に取り組む知的的好奇心を持つ人
- 2 自分を相対化するための想像力と豊かな人間性を持つ人
- 3 相手の意見を的確に理解し、自分の意見を論理的に構成して、正確に表現・文章化する能力を持つ人
- 4 法学・政治学の専門的知識を身につけるために必要な一般教養を有する人

入学者選抜の基本方針

大阪公立大学法学部のディプロマ・ポリシーおよびアドミッション・ポリシーに則り、次の方法および体制により入学者選抜を行う。

【一般選抜（前期日程）】

大学入学共通テストでは高等学校教育段階において獲得された基礎学力を、また個別学力検査では法学部での勉学に十分対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの獲得水準をそれぞれ確認するとともに、主体性・多様性・協働性などに係る記述が記載されている調査書の内容とあわせて総合的に評価する。

【一般選抜（後期日程）】

大学入学共通テストでは高等学校教育段階において獲得された基礎学力を、また個別学力検査等では法学・政治学の勉学に必要な思考力・判断力・表現力などに関する適性と能力をそれぞれ確認するとともに、主体性・多様性・協働性などに係る記述が記載されている調査書の内容とあわせて総合的に評価する。

【私費外国人留学生特別選抜】

日本留学試験では日本語能力及び基礎学力を、個別学力検査等では法学部での勉学に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの獲得水準と学ぶ意欲をそれぞれ確認し、成績証明書とあわせて総合的に評価する。

経済学部

求める学生像

本学部は、「経済学の素養、データ処理能力、異文化の学習・咀嚼能力、他者との協働の能力、豊かな構想力を活かしながら、グローバルな社会と地域社会が直面する諸課題への解決策を能動的かつ先取的に提案することのできる人」を育てるという教育目標にもとづき、高等学校教育段階において人文・社会・自然科学を均衡のとれた仕方で学修し、グローバルな経済・社会が直面している問題に関心を抱き、他者との意思疎通や共同の事業に取り組むことのできる人を受け入れる。

入学者選抜の基本方針

【一般選抜（前期日程）】

大学入学共通テストでは、高等学校教育段階において獲得された基礎学力を、個別学力検査では、経済学部での学修に十分に対応できる知識とそれを活かした思考力・判断力・表現力などの獲得水準を評価する。

【一般選抜（後期日程）】

〔高得点選抜〕

大学入学共通テストにより、高等学校教育段階においてめざす基礎学力と経済学部での学修に十分に対応できる能力とを確認する。大学入学共通テストについては、総点の高得点度を判定する。

〔ユニーク選抜〕

大学入学共通テストでは高等学校教育段階においてめざす基礎学力および経済学部での学修に十分に対応できる能力を、自己推薦書・特別活動要覧等の書類では活動成果・実績を、それぞれ確認することにより、学力の3要素を評価する。

【学校推薦型選抜】

大学入学共通テストにより、高等学校教育段階においてめざす基礎学力と経済学部での学修に十分に対応できる能力とを確認し、出身学校長による推薦書および活動報告書の内容とあわせて学力の3要素を総合的に評価する。

【私費外国人留学生特別選抜】

日本留学試験では日本語能力と基礎学力を、個別学力検査等では経済学部での学修に十分に対応できる知識とそれを活かした思考力・判断力・表現力などの獲得水準、ならびに学ぶ意欲を、それぞれ確認し、成績証明書とあわせて総合的に評価する。

商学部

求める学生像

商学部では、商学部での学びに必要な基本的な知識と能力、外国語能力を身につけ、企業や社会について旺盛な探求心と世界的視野と批判的精神を持って学修し、その成果をもって経済社会の発展と持続可能な社会の実現に積極的に貢献しようとする意欲と能力があり、人間性と将来性が豊かな学生を求めている。

また、商学部の掲げる人材養成の方針を理解し、自分の将来に活かす努力を惜しまない学生を求めている。

商学科

商学部で定めているアドミッション・ポリシーにもとづいて商学科では次のような関心を持つ学生を求めている。

- ・企業が抱える経営並びに国際経営上の諸問題の構造やその解決に関心を持っている人
- ・金融・流通の諸問題の構造やその解決に関心を持っている人
- ・社会における会計の役割に関心を持っている人

公共経営学科

商学部で定めているアドミッション・ポリシーにもとづいて公共経営学科では次のような関心を持つ学生を求めている。

- ・企業や経済の地域性や社会性に関心を持っている人
- ・地方公共団体などの公的機関や非営利組織の仕組みや役割に関心を持っている人

入学者選抜の基本方針

【一般選抜（前期日程）】

大学入学共通テストによって高等学校教育段階においてめざす知識・技能、個別学力検査によって商学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力をそれぞれ確認し、調査書によって主体性・多様性・協働性を確認して、総合的に評価をおこなう。

【一般選抜（後期日程）】

大学入学共通テストによって高等学校教育段階においてめざす知識・技能、商学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力をそれぞれ確認し、調査書によって主体性・多様性・協働性を確認して、総合的に評価をおこなう。

【専門学科・総合学科卒業生特別選抜】

大学入学共通テストによって高等学校教育段階においてめざす知識・技能、個別学力検査によって商学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力をそれぞれ確認し、調査書によって主体性・多様性・協働性を確認して、総合的に評価をおこなう。

【学校推薦型選抜＜商業科等対象＞】

大学入学共通テストによって高等学校教育段階においてめざす知識・技能を確認し、口述試験と調査書、出身学校長の推薦書、自己推薦書によって学ぶ意欲と商学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を確認して、総合的に評価をおこなう。

【学校推薦型選抜】

大学入学共通テストによって高等学校教育段階においてめざす知識・技能、商学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力をそれぞれ確認し、調査書、出身学校長の推薦書および活動報告書によって主体性・多様性・協働性を確認して、総合的に評価をおこなう。

【私費外国人留学生特別選抜】

日本留学試験で日本語能力及び基礎学力、個別学力検査等では学ぶ意欲と商学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、成績証明書と合わせて総合的に評価をおこなう。

理学部

求める学生像

中央教育審議会答申「我が国の高等教育の将来像」は、21世紀を「知識基盤社会」の時代と位置づけ、「人々の知的活動・創造力が最大の資源である我が国にとって、優れた人材の育成と科学技術の振興は不可欠」と提言している。国際競争が激化するこれからの社会において、科学技術の実力は、国力を左右すると言っても過言ではない。この答申を踏まえて、本学部は総合的理学部とし、研究大学を目指す本学の理系の教育・研究の中核を担う。世界第一線の研究成果を出し人類の知の最前線を切り拓くとともに、その研究活動を学部教育に還元し、次世代の我が国を担う優れた人材の育成・輩出を行うことを目的とする。本学部を卒業し関連領域における研究者や技術者を目指すためには、柔軟な発想と論理的思考にもとづく課題発見能力と問題解決能力が必要である。

したがって、本学部では次のような学生を求めている。

- 1 数学や自然現象に対する強い関心と理解があり、勉学意欲に溢れる人
- 2 論理的な思考力、自ら学ぶ探究心及び問題解決に向けての実行力を備えている人
- 3 国際的視野をもちつつ、地域社会への貢献をめざそうとする人
- 4 コミュニケーション能力を身につける努力を惜しまない人
- 5 健全な倫理観に基づく判断力を備えている人

数学科

本学部の求める学生像を受けて、本学科では、数学の深い専門知識の修得と、それに基づいた洞察力や論理的思考能力の涵養を目的として教育を行う。世界レベルの数学の研究に接することを通して、洞察力、論理的思考能力、コミュニケーション能力を鍛錬し、問題解決能力を備えた専門職業人、中学校・高等学校の数学教員、及び大学院進学により更なる数学の研究を志す人を養成する。

したがって、本学科では次のような学生を求めている。

- 1 数学への好奇心や探究心が旺盛で、勉学意欲に溢れる人
- 2 数学を理解するために必要な論理的思考力を向上させようと努力する人
- 3 自ら進んで数学を学び、ねばり強く考えて問題解決を図ろうとする人
- 4 教員や他の学生との議論を通じて、論理的なコミュニケーションに努める人
- 5 数学を通じて社会貢献を目指す人

物理学科

本学科では、未解決の問題に論理的思考と柔軟性を持って挑む創造性豊かな人材を養成するという社会的要請に応えるために、幅広い教養教育、物理学の理論・実験の両面からの教育に、最先端の研究を組み合わせた系統的なカリキュラムを提供する。

したがって、本学科では次のような学生を求めている。

- 1 自然現象への好奇心が旺盛で、勉学意欲に溢れる人
- 2 物理学を学ぶための基礎的能力、自然の法則性を解明するために必要な論理的な思考力、問題解決に向けての実行力、さらに自らの知識と考えを表現できる能力を備えている人
- 3 国際的視野をもちつつ、物理学に関係する分野で社会に貢献したい人
- 4 コミュニケーション能力を身につける努力を惜しまない人
- 5 健全な倫理観に基づく判断力を備えている人

化学科

化学は、物質の成り立ちと性質を原子・分子レベルで理解する学問である。化学の知識と技術は、医薬品・化成品、環境にやさしい機能性素材・電池などの私たちの生活と暮らしに役立つ数多くの有用な物質を生み出す、基幹学問として現代社会に必要な不可欠なものとなっている。本学科では、本学部のアドミッション・ポリシーを踏まえて、化学の原理を理解し、化学を実践するために必要な基礎学力を身につけ、新しい化学を創発するための化学の知識と柔軟な思考力を備えた人材を育成する。

したがって、本学科では次のような学生を求めている。

- 1 化学実験や理論を含む化学の幅広い分野に興味をもち、勉学意欲に溢れる人
- 2 化学に関する知識を社会におけるさまざまな問題や課題の解決に役立て、社会の発展に貢献したいと考えている人
- 3 化学を学び、その活躍の場を地域社会や世界に広げていきたいと考えている人
- 4 他の科学分野や広く社会とつながりを持ち、社会の発展のための共生共存の道を探ることができる人
- 5 科学倫理を遵守し、研究を実践できる人

生物学科

本学部のアドミッション・ポリシーを踏まえて、本学科では、生物学に関する基本原理の理解に必要な基礎学力を備え、柔軟な発想と論理的思考のもとづいて課題を発見し、それを解決する能力を持つ学生を育成する。

したがって、本学科では次のような学生を求めている。

- 1 生物及び生命現象に対する強い関心があり、勉学意欲に溢れる人
- 2 生物学に関する論理的な思考力、自ら学ぶ探究心及び問題解決に向けての実行力を備えている人
- 3 国際的視野を持ちつつ、生物学に関わる専門知識に基づいて地域社会への貢献をめざそうとする人
- 4 コミュニケーション能力を身につける努力を惜しまない人
- 5 健全な倫理観に基づく判断力を備えている人
- 6 自らの考えを人に伝える能力を持つ人

地球学科

幅広い自然科学及び科学技術の知識と、これらを地球の探究に展開できる能力、またグローバルな視点に基づき多面的に思考できる能力が、自然環境や地球環境問題を理解する上で重要である。本学科では、自然環境や地球環境問題を多面的にまた時系列的に捉えるための理論的手法・実験的手法、野外での調査技術、得た知見を正確に伝える能力の修養を通じて、広く社会に貢献できる人材、及び大学院進学により更なる研究を志す人材を育成・輩出することを目的とする。

したがって、本学科では次のような学生を求めている。

- 1 地球への好奇心や探究心が旺盛で、勉学意欲に溢れる人
- 2 地球の法則性を解明するために必要な論理的な思考力、自ら学ぶ探究心及び問題解決に向けての実行力を備えている人
- 3 国際的視野をもちつつ、地球学に関係する分野で社会に貢献したい人
- 4 コミュニケーション能力を身につける努力を惜しまない人
- 5 健全な倫理観に基づく判断力を備えている人

生物化学科

本学科では、生命現象のメカニズムを分子論的に理解する学問である生物化学の関連領域で活躍する研究者や技術者などの人材の育成を目指す。そして、これらの人材に求められる柔軟な発想にもとづく課題発見能力と問題解決能力を身につけるために必要な講義、演習、実習からなるカリキュラムを提供する。

したがって、本学科では次のような学生を求めている。

- 1 生命現象のメカニズムを分子論的に解明することに対して強い関心と理解があり、勉学意欲に溢れる人
- 2 生命現象のメカニズムを分子論的に解明することに対して論理的な思考力、自ら学ぶ探究心及び問題解決に向けての実行力を備えている人
- 3 国際的視野をもちつつ、地域社会への貢献をめざそうとする人
- 4 コミュニケーション能力を身につける努力を惜しまない人
- 5 健全な倫理観に基づく判断力を備えている人

入学選抜の基本方針

【一般選抜（前期日程）】

大学入学共通テストにより、高等学校における教科・科目を幅広く学習し、本学の基幹教育に十分に対応できる基礎学力（知識・技能、思考力・判断力）を有していることを評価する。個別学力検査により、理学の学修・研究に必要な数学・理科・英語に関する高い学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を有していることを評価する。調査書により、理学の学修・研究に必要な主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有していることを評価する。

【一般選抜（後期日程）】

数学科

調査書と大学入学共通テストにより、高等学校における教科・科目を幅広く学習し、本学の基幹教育に十分に対応できる基礎学力（知識・技能、思考力・判断力）を有していることを評価する。大学入学共通テストと個別学力検査により、数学の学修・研究に必要な数学に関する高い学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を有していることを評価する。また、調査書により、数学の学修・研究に必要な主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有していることを評価する。

物理学科

調査書と大学入学共通テストにより、高等学校における教科・科目を幅広く学習し、本学の基幹教育に十分に対応できる基礎学力（知識・技能、思考力・判断力）を有していることを評価する。大学入学共通テストと個別学力検査により、物理学の学修・研究に必要な数学及び物理学に関する高い学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を有していることを評価する。また、調査書により、物理学の学修・研究に必要な主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有していることを評価する。

化学科

調査書と大学入学共通テストにより、高等学校における教科・科目を幅広く学習し、本学の基幹教育に十分に対応できる基礎学力（知識・技能、思考力・判断力）を有していることを評価する。個別学力検査により、化学の学修・研究に必要な英語に関する高い学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を有していることを評価する。また、調査書により、化学の学修・研究に必要な主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有していることを評価する。

生物学科

調査書と大学入学共通テストにより、高等学校における教科・科目を幅広く学習し、本学の基幹教育に十分に対応できる基礎学力（知識・技能、思考力・判断力）を有していることを評価する。大学入学共通テストと個別学力検査により、生物学の学修・研究に必要な生物学に関する高い学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を有していることを評価する。また、調査書により、生物学の学修・研究に必要な主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有していることを評価する。

地球学科

調査書と大学入学共通テストにより、高等学校における教科・科目を幅広く学習し、本学の基幹教育に十分に対応できる基礎学力（知識・技能、思考力・判断力）を有していることを評価する。大学入学共通テストと口述試験により、地球学の学修・研究に必要な高い学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を有していることを評価する。また、調査書と口述試験により、地球学の学修・研究に必要な主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有していることを評価する。

生物化学科

調査書と大学入学共通テストにより、高等学校における教科・科目を幅広く学習し、本学の基幹教育に十分に対応できる基礎学力（知識・技能、思考力・判断力）を有していることを評価する。口述試験により表現力を評価するとともに、調査書と口述試験により、生物化学の学修・研究に必要な主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有していることを評価する。

【学校推薦型選抜】

大学入学共通テストにより、高等学校における教科・科目を幅広く学習し、本学の基幹教育に十分に対応できる基礎学力（知識・技能、思考力・判断力）を有していることを評価する。小論文または／そして口述試験、出願書類により、論理的思考力・判断力・表現力を評価するとともに、理学の学修・研究に必要な主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有していることを評価する。

【帰国生徒特別選抜】

個別学力検査により、理学の学修・研究に必要な数学・理科・英語に関する高い学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を有していることを評価する。口述試験・出願書類により、理学の学修・研究に必要な主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有していることを評価する。

【私費外国人留学生特別選抜】

日本留学試験と個別学力検査により、日本語能力及び理学の学修・研究に必要な数学・理科・英語に関する高い学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を有していることを評価する。口述試験・出願書類により、理学の学修・研究に必要な主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有していることを評価する。

工学部

求める学生像

工学部は、「自由と進取の気風、新しい文化と産業の創造、世界雄飛」をモットーに、真理の探究と知の創造を重視し、自然環境と調和する科学技術の進展を図り、持続可能な社会の発展と文化の創造に貢献することを目指す。

このために、人と社会と自然に対する広い視野と深い知識をもち、豊かな人間性と高い倫理観および専門能力を兼ね備え、工学における重要な課題を主体的に認識して問題の解決に努め、社会の発展、福祉の向上および文化の創造に貢献できる技術者・研究者を育てることを目標とする。

したがって、工学部では、学問を深く継続して学ぶ意欲に富み、人や自然を愛し、人類の持続可能な発展と世界平和に関わる未知の問題に果敢に立ち向かい、地球環境を守るといった気概をもつ、次のような学生を求める。

- 1 工学を学ぶことに対する目的意識を明確にもち、社会の発展に貢献する意欲をもっている人
- 2 自由闊達で何事にも興味をもち、主体的、積極的に学び、自ら新たな課題を見つけ研究をしていこうとする人
- 3 工学的諸問題への強い関心と、問題解決への目標意識をもっている人

以上のような、工学部の教育理念・目的にふさわしい次の1～4の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

- 1 高等学校における教科・科目を広く学習し、高い基礎学力を有している人
- 2 工学における諸課題に取り組むための基礎的な数学、物理学、化学の素養を身に付けている人
- 3 英文を読んで理解し、書いて表現するための基礎的な能力を身に付けている人
- 4 論理的に考える素養を身に付けている人

航空宇宙工学科

持続可能な社会の発展に貢献するためには、地球環境に調和した、人類に役立つ新しい航空宇宙システムを創出していくことが必要である。そのために航空宇宙工学科では、複雑化、多様化、複合化する現代社会の工学システムの中で、特に、高機能化、知能化、システム化が求められている航空宇宙システムを確立するために、基礎から最先端までの幅広い視野にたつて航空宇宙工学の教育・研究を行うことにより、豊かな人間性と高い倫理観、論理的な思考力を併せ持つ活力のある技術者・研究者を育てることを目標とする。

したがって、航空宇宙工学科では、工学部のアドミッション・ポリシーに加え、次のような学生を求める。

- 1 航空宇宙工学の基礎から応用に対する強い関心があり、持続可能な社会の発展に寄与しようとする意欲を持っている人
- 2 新しい航空宇宙システムを創出するための論理的な思考力と柔軟な創造力の獲得をめざして、向学心に溢れる人
- 3 航空宇宙工学に関する専門知識と技術を基に、国際的視野をもって豊かな社会の構築に貢献できる人
- 4 高い倫理観を持ち、航空宇宙工学の専門知識と技術を利用して社会の諸問題の解決に意欲的に取り組める人

海洋システム工学科

私たちの住む地球は、地圏、水圏、気圏とそこで生きる生物圏から構成されるひとつのシステムととらえることができる。いま、この地球システムは生物圏での人間活動によって大きな影響を受け、さまざまな障害が起こることが懸念されている。海洋システム工学科では、地球システムの中の水圏、特に海の環境という自然を理解し、その自然を壊すことなく海を利用し豊かな人間社会に貢献するために、海という自然システムと海を利用する人工システムを統合する学問の構築を目指す。

海洋における人間活動に関わるすべての技術は、人間および環境との調和の上にあるべきとの基本理念のもとに、海洋における各種の人工システムに関する研究、開発、設計、生産、運用を担う人材、および海洋環境の計測、保全、創造に寄与できる人材を育成する。

この教育理念に基づいて、地球システムの中の海洋システムを理解するために、海洋環境およびその中で使用される人工システムに関する基礎学力をつけ、さらに専門知識を習得するとともに、総合的に物事を考える能力を育成すること、また、社会的倫理観を養い、国際社会においても活躍できるための自己表現力をつけ、幅広い分野で活躍できる創造性豊かな有能な人材を社会に送り出すことを目指す。

したがって、海洋システム工学科では、工学部のアドミッション・ポリシーに加えて、一般選抜では、次のような学生を求める。

- 1 海洋システム工学に対する強い関心があり、この分野で、人と調和した豊かな社会の発展に貢献する意欲をもっている人
- 2 論理的な思考力と豊かな創造力の獲得をめざし、学習意欲を継続できる人
- 3 高い倫理観をもって課題解決に意欲的に取り組む人

海洋システム工学科では、多様な人材を選抜するために総合型選抜を実施する。総合型選抜においては、工学部のアドミッション・ポリシーに加えて、次のような学生を求める。

- 1 海洋システム工学分野において先駆的に活動する意欲がある人
- 2 海洋システム工学で扱う、海という自然と船舶や海洋構造物などの海で使われる人工物に強い興味や関心がある人
- 3 高い倫理観を持ち自身の学業・生活に対して責任感のある人
- 4 海洋システム工学における諸課題に取り組むための基礎的な数学の素養、物理学の素養を身につけている人

機械工学科

持続的発展が可能な社会を構築していくことが求められる中で、人・環境と共存・共生する機械技術、機械システムの確立が必要不可欠となっている。そのために機械工学科では、機械工学を中心とした幅広い知識、技能と、豊かな人間性、倫理観を持ち、大阪から地球規模までの機械工学における重要な課題を、材料からシステム、環境、エネルギーまで、原子・分子レベルのナノ・マイクロスケールから社会のマクロスケールまで多角的、俯瞰的な視点で認識・考察して、主体的に克服・解決法を発想し、実践する人材を育成することを目指す。

したがって、機械工学科では、工学部のアドミッション・ポリシーに加えて、次のような学生を求める。

- 1 機械工学の幅広い技術・学術に強い関心があり、社会の持続可能な発展に貢献する意欲を持つ人
- 2 機械工学に関する専門知識と技術、論理的な思考力、豊かな創造力の獲得を目指し、勉学意欲を持つ人
- 3 機械工学に関する専門知識と技術をもとに、国際的な視野で豊かな社会の構築に貢献する意欲を持つ人

- 4 高い倫理観を持ち、機械工学に関する専門知識と技術を利用して、社会の諸問題の解決に意欲的に取り組む人

建築学科

成熟期を迎えた社会の諸課題を的確に把握し、持続可能な生活空間を実現するためには、工学から自然科学、人文社会科学に至るまで、幅広い領域の知識・技能を統合する必要がある。

建築学科は芸術・学術・技術に立脚した「建築総合教育」と、学生の個性を育てる「少人数教育」によって、社会の諸課題に対し専門的な知識・技能を統合し、持続可能な生活空間の実現にむけて主体的に行動できるような、柔軟な発想力と論理的な思考力を備えたデザイナーやエンジニアの育成を目指す。

したがって建築学科では、工学部のアドミッション・ポリシーに加え次のような学生を求めている。

- 1 建築という形のあるものを実現するための芸術・学術・技術に幅広く興味をもてる人
- 2 立体的な思考にもとづく空間やものづくりに主体的に取り組める人
- 3 自分の意見を他人に伝えるコミュニケーションに意欲のある人

都市学科

社会経済情勢、環境問題、災害対策、国際化などにより都市のあるべき姿は常に変化してきた。都市固有の歴史と文化を継承・発展させつつ、環境への負荷を低減し、人間活動と自然環境が調和した、豊かでかつ災害などの外的インパクトにも強く柔軟に対応できる、安全・安心で機能的な都市、すなわち「持続可能都市」の実現が強く求められている。

都市学科では、この持続可能都市を探究し、またその構築および維持管理に係る技術について学び、それらの最先端課題について研究する。都市学科の教育研究対象は、人間社会の介在する公共空間であり、恵みと破壊をもたらす自然現象でもある。また、その課題は地域性ととともに普遍性を有し、その現象は微生物スケールから地球規模のスケールにいたるまで大きな幅がある。そのため、都市学科では工学部のアドミッション・ポリシーに加えて、次のような学生を求める。

- 1 都市の成り立ちや機能、現状の課題について日ごろから興味・関心があり、社会全体の幸福に貢献できる人
- 2 数学や理科などの自然科学分野の基礎学力を有し、それらの工学的応用について関心がある人
- 3 地理や歴史、公民などの社会の基礎学力を有し、文明の汎用性と文化の固有性の双方を尊重し、学ぶことができる人
- 4 継続的に外国語を学ぶことができる人。また、入学後に日本語または英語による講義が受講可能であり、外国語資料の読解および英語での交流・発表に意欲のある人
- 5 都市に関わる問題について、対立する意見を公正に評価し、複合的な問題について多面的にとらえ、科学的根拠に基づきながら自身の意見を述べるができる人

電子物理工学科

グローバル社会の持続可能な発展には、情報通信、エネルギー、交通等、多様な技術分野の進歩が不可欠である。これらに共通する基盤技術である、電子デバイスのさらなる高度化・高機能化、新規創成が様々な産業分野において求められている。そのような要求に応えるには、確固たる物理的基礎に立脚した電子技術に基づく、より独創的な発想が必要である。電子物理工学科は、このような社会的要請に応えるために、従来の電子工学の範疇を超える、電子材料、電子物性に力点を置いた教育を行うことで、幅広い物理的視野と電子技術の素養をもち、高い創造性を発揮できる人材を育成することを目標とする。

したがって、電子物理工学科では、工学部のアドミッション・ポリシーに加え次のような学生を求める。

- 1 物理学や電気・電子工学に対する強い関心があり、専門知識と技術を体系的に学び、それを幅広い工学に応用することで社会の発展に貢献する意欲をもつ人
- 2 論理的な思考力と豊かな想像力の獲得を目指し、勉学意欲に溢れる人
- 3 物質がもつ電気、磁気、光などの物理学的性質の解明と新規機能の開拓、実験的また理論的解明などの幅広い電子・物理の科学技術に強い興味を持ち、主体的かつ積極的に学修・研究する意欲に溢れる人
- 4 外国語能力に優れ、国際的視野をもって新たな課題を見出し、その解決に積極的に挑戦する意欲をもつ人
- 5 高い倫理観をもって課題解決に意欲的に取り組む人

情報工学科

高度にグローバル化・ネットワーク化された情報化社会の発展に貢献するためには、情報と通信の劇的な変化に柔軟に対応していくことが必要である。そのために情報工学科では、情報の伝送・収集・蓄積から分析・活用に至るプロセスの理解を通して、基礎から最先端までの幅広い視野にたつて情報工学の教育・研究を行うことにより、豊かな人間性と高い倫理観、論理的な思考力を併せ持つ活力のある情報技術者・研究者を育てることを目標とする。

したがって、情報工学科では、工学部のアドミッション・ポリシーに加え、次のような学生を求める。

- 1 情報工学の基礎から応用について強い関心があり、グローバル化・ネットワーク化された情報化社会の発展に寄与しようとする意欲を持っている人
- 2 新しい情報通信技術を創出するための論理的な思考力と柔軟な創造力の獲得をめざして、向学心に溢れる人
- 3 情報工学に関する専門知識と技術を基に、国際的視野をもって豊かな社会の構築に貢献できる人
- 4 高い倫理観を持ち、情報技術を利用して社会の諸問題の解決に意欲的に取り組める人

電気電子システム工学科

今日の社会はグローバル化し、高度にネットワーク化された情報化社会へと革新的に移行し続けている。電気電子システム工学科では、このような社会構造の劇的な変化に柔軟に対応し、豊かで快適な日常生活を支え、発展させていくため、電気工学、通信工学、システム工学を基礎とした最先端の電気電子システム工学に関する教育研究を行うことにより、幅広い視野と豊かな人間性、深い教養と厳格な倫理観をもった国際的に活躍できる技術者・研究者を育てることを目標とする。

したがって、電気電子システム工学科では、工学部のアドミッション・ポリシーに加え、次のような学生を求める。

- 1 電気電子システム工学に対する強い関心があり、専門知識と技術を体系的に学び、応用し、社会の発展に貢献する意欲をもっている人
- 2 電気電子システム工学に対する論理的な思考力と豊かな創造力の獲得をめざし、勉学意欲に溢れる人

応用化学科

持続可能な社会の発展に貢献するためには、地球環境に調和した、人類に役立つ新しい化学物質を創出していくことが必要である。そのために応用化学科では、物質の構造、性質、反応を原子・分子レベルから理解することを通して、基礎から最先端までの幅広い視野に立って化学の教育・研究を行うことにより、豊かな人間性と高い倫理観、グローバルな視野を併せ持ち、技術革新にも適応することができる化学技術者・研究者を育てることを目標にしている。

したがって、応用化学科では、工学部のアドミッション・ポリシーに加え、次のような学生を求めている。

- 1 化学の基礎と応用について強い関心があり、持続可能な社会の発展に貢献する意欲を持っている人
- 2 新しい物質や化学技術を創造するための論理的な思考力と柔軟な創造力の獲得をめざして、向学心に溢れる人
- 3 化学に関する専門知識と技術を基に、国際的視野をもって地球環境に調和した豊かな社会の構築に貢献できる人
- 4 高い倫理観を持ち、化学技術を利用して社会の諸問題の解決に意欲的に取り組める人

化学工学科

人類社会の持続的発展のためには、地球環境に配慮し、限りある資源の有効かつ循環的な利用が不可欠である。そのために化学工学科では、原料から化学工業製品を生産するプロセスの開発、設計および操作に関する基礎理論とその応用、すなわち、化学だけでなく生物学や物理学等にわたる広領域化、理論の高度化、精密化に関する教育・研究を行うことにより、地球環境と調和した豊かな社会の構築に貢献できる優れた技術者・研究者を育てることを目標とする。

したがって、化学工学科では、工学部のアドミッション・ポリシーに加え、次のような学生を求める。

- 1 新しい物質の科学と技術に対する強い関心があり、地球環境と調和した豊かな社会の発展に貢献する意欲をもっている人
- 2 論理的な思考力と豊かな創造力の獲得をめざし、勉学意欲に溢れる人
- 3 外国語能力に優れ、国際的視野をもって社会に貢献することをめざす人
- 4 高い倫理観をもって課題解決に意欲的に取り組む人
- 5 高等学校における教科・科目を広く学習し、高い基礎学力を有している人
- 6 化学工学における諸課題に取り組むための基礎的な数学の素養、物理学の素養および化学の素養を身につけている人
- 7 英文を読んで理解し、書いて表現するための基礎的な能力を身につけている人
- 8 化学工学科のディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーを理解し自身の将来と結びつけて考える事ができる人

マテリアル工学科

現代の文明を象徴する様々な機器は、目的に応じたいくつもの「材料」によって構成されている。すなわち、時代の進歩には新しい材料の設計と開発が求められている。マテリアル工学科では、豊かな社会を築くため、最先端の材料に関する教育研究を行うことにより、幅広い視野と豊かな人間性、深い教養と厳格な倫理観をもった国際的に活躍できる技術者・研究者を育てることを目標とする。

したがって、マテリアル工学科では、工学部のアドミッション・ポリシーに加え、次のような学生を求める。

- 1 科学・技術の基盤であるマテリアル工学に強い関心があり、地球環境と調和した豊かな社会の発展に貢献する意欲をもっている人
- 2 論理的な思考力と豊かな創造力の獲得をめざし、勉学意欲に溢れる人
- 3 外国語能力に優れ、国際的視野をもって社会に貢献することを目指す人
- 4 高い倫理観をもって課題解決に意欲的に取り組む人

化学バイオ工学科

化学バイオ工学科では、物質・生命およびその変化を原子・分子レベルや遺伝子・細胞レベルで理解できる基本的考え方を身につけ、化学・バイオに関わる基礎理論と技術の実際を学ぶ。さらに、化学・バイオの先端領域で活躍し、かつ技術者としての責任感・倫理観を身につけ、広く社会に貢献できる人材を育成することを目指す。そのため、本学科ではいずれの選抜方法においても、工学部のアドミッション・ポリシーに加え、次のような人を求める。

- 1 化学・バイオについての基礎知識を理解できる能力を有し、意欲的に勉学に取り組める人
- 2 化学現象や生命現象に対する興味と探究心が強く、新技術の開発に熱意を有する人
- 3 実験や自然観察が好きな人
- 4 論理的な記述、論理的な発表力など、研究能力とともにコミュニケーション能力を高める意欲を有する人
- 5 幅広い教養の習得に熱意をもち、倫理観をもって行動できる人

入学者選抜の基本方針

上記のような学生を選抜するために、工学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測る。

【一般選抜（前期日程・中期日程）】

各学科に必要な素養を有していること、大学で学修するための基礎学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を有していることを、大学入学共通テストによって評価する。工学の学修・研究に必要な数学、理科（物理・化学）、英語に関する高い学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を有していることを、個別学力検査の数学、理科（物理・化学）、英語によって評価する。工学の学修・研究に必要な主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）を有していることを、調査書によって評価する。

前期日程では、総合的な学力を重視し、中期日程では専門性を重視し理系科目を重点的に評価する。

【総合型選抜】

海洋システム工学科

海洋システム工学科に必要な素質を有していること、工学の学修・研究に必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を有していることを、適性検査、志願理由書、調査書、自己アピール書、英検の合格証明書、口述試験、面接におけるグループワーク、個別面接によって測り、これらを総合的に評価する。

都市学科

都市学科に必要な素質を有していること、工学の学修・研究に必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を有していることを、大学入学共通テスト、出願書類および口述試験の結果により評価する。ここでは特に思考力・判断力・表現力および主体的に学ぶ力の評価を重視する。

【学校推薦型選抜】

機械工学科

高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、機械工学科に必要な素養を有していること、大学で学修するための基礎学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を有していること、工学の学修・研究に必要な数学、理科（物理・化学）、英語に関する高い学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を有していること、工学の学修・研究に必要な主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）を有していることを、調査書、志望理由書、推薦書、小論文、口述試験・面接、大学入学共通テストにより総合的に評価する。

建築学科（指定校制）

高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、建築学科に必要な素養を有していること、工学の学修・研究に必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を有していることを、小論文、口述試験・面接、調査書、志望理由書、推薦書により評価する。

都市学科

高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、都市学科に必要な素養を有していること、工学の学修・研究に必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を有していることを、出願書類（調査書、推薦書）、小論文および口述試験・面接の結果により評価する。

電子物理工学科

高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、電子物理工学科に必要な素養を有していること、工学の学修・研究に必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」「関心・意欲」を有していることを、大学入学共通テスト、口述試験・面接、出願書類等により総合的に測る。

応用化学科

高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、応用化学科に必要な素養を有していること、大学で学修するための高い基礎学力を有していることを、調査書、推薦書によって評価する。また、論理的な思考力、日本語による高度な表現能力及び英語に関する素養を有していることを、小論文、口述試験・面接によって評価する。

マテリアル工学科

高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、マテリアル工学科に必要な素養を有していること、大学で学修するための高い基礎学力を有していることを、調査書、推薦書によって評価する。また、修学に必要な基礎的な知識を有していることを、大学入学共通テスト、口述試験・面接によって評価する。

化学バイオ工学科

化学バイオ工学科に必要な素養および基礎学力を有していることを、大学入学共通テスト、口述試験・面接、小論文、調査書等により総合的に評価する。特に、大学入学共通テストでは、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測り、小論文を含む出願書類および口述試験・面接では、「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測る。

【私費外国人留学生特別選抜】

各学科に必要な素養を有していること、大学で学修するための基礎学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）ならびに日本語能力を有していることを、日本留学試験、口述試験・面接、出願書類によって評価する。また、数学、理科（物理・化学）、英語の高い学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力）を有していることを、個別学力検査の数学、理科（物理・化学）、英語および日本留学試験の数学、理科によって評価する。さらに、工学の学修・研究に必要な主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）を有していることを、出願書類によって評価する。

農学部

求める学生像

今日、人類は国内外の様々な課題、すなわち、エネルギー、環境、食料、健康などに関する諸問題に直面している。農学は生物の機能と生命現象の解明や応用に加えて、自然環境、自然現象の理解、また、それらの調和と持続的な利用など多岐にわたる学問分野を内包しており、人類が抱えている諸問題解決への貢献が期待されている。そこで、農学部では広範な農学に関する専門的な知識や技術を修得するとともに、豊かな教養と問題解決能力、高い倫理観や創造力を身に付けた、産業・社会の持続的発展と学術の進歩に貢献できる専門職業人の育成をめざす。

したがって、農学部では次のような学生を求めている。

- 1 農学について学ぶことに対する明確な目的意識を持ち、社会の持続的発展に貢献する意欲を持っている人
 - 2 社会における複雑な課題の発見とその解決のために、自ら深くかつ論理的に思考して判断し、表現する基礎的能力を持っている人
 - 3 幅広い興味を持ち、自ら進んで学ぶ探求心を持っている人
- 以上に基づき、各学科が求める能力や適性を持つ学生を選抜する。

応用生物科学科

応用生物科学科は、生物の多様な潜在能力を明らかにし、その成果を人類の生活に役立てるための幅広い教育を行う。このような教育を通して、生物科学を活用できる専門的な知識や技術を修得するとともに、豊かな教養と問題解決能力、高い倫理観や創造力を身に付けた、産業・社会の持続的発展と学術の進歩に貢献できる専門職業人の育成をめざす。

したがって、応用生物科学科では次のような学生を求めている。

- 1 生物科学を持続可能な社会の構築へ役立てることに対する明確な目的意識を持ち、その学びのための基礎的知識を持っている人
- 2 社会における複雑な課題の発見とその解決のために、自ら深くかつ論理的に思考して判断し、表現する基礎的能力を持っている人
- 3 他の専門分野とも柔軟に連携しながら、健全な社会の発展に貢献したいと考えている人

以上にに基づき、次の1～5の能力や適性を持つ学生を選抜する。

- 1 物理、化学、生物のうち少なくとも2科目について深く学び、高い学力を有すること
- 2 データ解析などに必要な数学の基礎学力を身に付けていること
- 3 学術雑誌の内容の理解、レポート作成、研究内容発表のために必要な英語や国語の基礎学力と論理的な思考力を備えていること
- 4 その他の教科・科目について幅広い知識を有すること
- 5 自ら積極的に考えて表現することができ、かつ多様な分野に興味と関心を持ち、課題の発見とその解決のために他者と協働して行動できること

生命機能化学科

生命機能化学科は、化学を基盤とした生命現象の解明と生物資源の利用に関する幅広い教育を行う。このような教育を通して、広範なバイオサイエンス・バイオテクノロジーに関する専門的な知識や技術を修得するとともに、豊かな教養と問題解決能力、高い倫理観や創造力を身に付けた、産業・社会の持続的発展と学術の進歩に貢献できる専門職業人の育成をめざす。

したがって、生命機能化学科では次のような学生を求めている。

- 1 バイオサイエンス・バイオテクノロジーについて学ぶことに対する明確な目的意識を持ち、そのための基礎的知識を持っている人
- 2 社会における複雑な課題の発見とその解決のために、自ら深くかつ論理的に思考して判断し、表現する基礎的能力を持っている人
- 3 他の専門分野とも柔軟に連携しながら、社会の持続的発展に貢献したいと考えている人

以上にに基づき、次の1～5の能力や適性を持つ学生を選抜する。

- 1 物理、化学、生物のうち少なくとも2科目について深く学び、高い学力を有すること
- 2 データ解析などに必要な数学の基礎学力を身に付けていること
- 3 学術雑誌の内容の理解、レポート作成、研究内容発表のために必要な英語や国語の基礎学力と論理的な思考力を備えていること
- 4 その他の教科・科目について幅広い知識を有すること
- 5 自ら積極的に考えて表現することができ、かつ多様な分野に興味と関心を持ち、課題の発見とその解決のために他者と協働して行動できること

緑地環境科学科

緑地環境科学科は、生命の基盤となる農地や自然、生活の基盤となる都市の緑地について、その保全・創成に関する幅広い教育を行う。このような教育を通して、緑地環境の保全と創成についての専門的知識や技術とともに、豊かな教養と問題解決能力、高い倫理観や創造力を身に付けた、産業・社会の持続的発展と学術の進歩に貢献できる専門職業人の育成をめざす。

したがって、緑地環境科学科では次のような学生を求めている。

- 1 緑地環境の保全と創成について学ぶことに対する明確な目的意識を持ち、社会の持続的発展に貢献する意欲を持っている人
- 2 社会における複雑な課題の発見とその解決のために、自ら深くかつ論理的に思考して判断し、表現する基礎的能力を持っている人
- 3 幅広い興味をもち、自ら進んで学ぶ探求心を持っている人

以上にに基づき、次の1～5の能力や適性をもつ学生を選抜する。

- 1 物理、化学、生物のいずれかについて深く学び、高い学力を有すること
- 2 データ解析などに必要な数学の基礎学力を身に付けていること
- 3 学術雑誌の内容の理解、レポート作成、研究内容の発表のための英語や国語の基礎学力を身に付けていること
- 4 その他の教科・科目について幅広い知識を有すること
- 5 自ら進んで学ぶための主体性を有し、自ら深くかつ論理的に思考して判断し、表現する能力と学内外の社会的な活動に参加しうる多様性・協働性を備えていること

入学者選抜の基本方針

【一般選抜（前期日程）】

応用生物科学科／生命機能化学科

大学で学修するための基礎学力を有していることを、大学入学共通テスト、調査書によって評価する。物理、化学、生物のうち少なくとも2科目について深く学んでいることを、大学入学共通テストの理科、個別学力検査の理科によって評価する。数学の基礎学力を備えていることを、大学入学共通テストの数学、個別学力検査の数学によって評価する。英語や国語の基礎学力を有していることを、大学入学共通テストの外国語、国語、個別学力検査の英語によって評価する。主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を、調査書により評価する。

緑地環境科学科

大学で学修するための基礎学力を有していることを、大学入学共通テスト、調査書によって評価する。物理、化学、生物のいずれかについて深く学んでいることを、大学入学共通テストの理科、個別学力検査の理科によって評価する。数学の基礎学力を有していることを、大学入学共通テストの数学で評価し、論理的な思考力、判断力及び表現力を有していることを、個別学力検査の数学によって評価する。英語や国語の基礎学力を有していることを、大学入学共通テストの外国語、国語、個別学力検査の英語によって評価する。学修のための主体性、社会活動のための多様性・協働性を、調査書によって評価する。

【一般選抜（後期日程）】

応用生物科学科／生命機能化学科

大学で学修するための基礎学力を有していることを、大学入学共通テスト及び調査書によって評価する。物理、化学、生物のうち少なくとも2科目について深く学んでいることを、大学入学共通テストの理科及び個別学力検査の小論文によって評価する。数学の基礎学力を備えていることを、大学入学共通テストの数学によって評価する。英語や国語の基礎学力を有していることを、大学入学共通テストの外国語（英語）と国語、及び個別学力検査の小論文によって評価する。小論文ではさらに、柔軟で論理的な思考力・判断力・表現力ならびに主体的な問題解決能力を評価する。

緑地環境科学科

大学で学修するための基礎学力を有していることを、調査書によって評価する。物理、化学、生物のいずれかについて深く学んでいることを、大学入学共通テストの理科によって評価する。英語や国語、数学の基礎学力を有していることを、大学入学共通テストの外国語（英語）、国語、数学によって評価する。学修のための主体性、社会活動のための多様性・協働性を、調査書によって評価する。

【学校推薦型選抜】

応用生物科学科／生命機能化学科

大学で学修するための基礎学力を有していることを、大学入学共通テスト及び調査書によって評価する。物理、化学、生物のうち少なくとも2科目について深く学んでいることを、大学入学共通テストの理科によって評価する。数学の基礎学力を備えていることを、大学入学共通テストの数学によって評価する。英語や国語の基礎学力を有していることを、大学入学共通テストの外国語（英語）と国語によって評価する。思考力・判断力及び表現力を有していることを、志望理由書によって評価する。様々な課題について他者と協働的に取り組む姿勢と、高い探求心及び勉学意欲を備えていることを、調査書及び活動報告書で評価する。

緑地環境科学科

大学で学修するための基礎学力を有していることを、大学入学共通テスト及び調査書によって評価する。物理、化学、生物のいずれかについて深く学んでいることを、大学入学共通テストの理科によって評価する。数学の基礎学力を有していることを、大学入学共通テストの数学によって評価する。英語及び国語の基礎学力を有していることを、大学入学共通テストの外国語（英語）と国語によって評価する。論理的な思考力、判断力及び表現力を有していることを、個別学力検査の小論文によって評価する。学修のための主体性、社会活動のための多様性・協働性を有していることを、調査書、活動報告書、面接によって評価する。

【帰国生徒特別選抜】

応用生物科学科

大学で学修するための基礎学力を有していることを、最終出身学校の成績証明書によって評価する。物理、化学、生物のうち少なくとも2科目について深く学んでいること、また国語の基礎学力を備えていることを、個別学力検査の小論文及び口述試験・面接によって評価する。数学の基礎学力を備えていることを、個別学力検査の数学によって評価する。また、英語の基礎学力を有していることを、TOEFLの成績で評価する。国際感覚、自己表現力、積極性、独自性、及び他者と協働的に取り組む姿勢を備えていることを、個別学力検査の口述試験・面接によって評価する。柔軟で論理的な思考力・判断力・表現力ならびに主体的な問題解決能力を有していることを、小論文によって評価する。

生命機能化学科

大学で学修するための基礎学力を有していることを、最終出身学校の成績証明書によって評価する。物理、化学、生物のうち少なくとも2科目について深く学んでいること、また国語の基礎学力を備えていることを、個別学力検査の小論文及び口述試験・面接によって評価する。数学の基礎学力を備えていることを、個別学力検査の数学によって評価する。また、英語の基礎学力を有していることを、TOEFLの成績で評価する。表現力、積極性、及び様々な課題について他者と協働的に取り組む姿勢を備えていることを、個別学力検査の口述試験・面接によって評価する。柔軟で論理的な思考力・判断力・表現力ならびに主体的な問題解決能力を有していることを、小論文によって評価する。

緑地環境科学科

大学で学修するための基礎学力を有していること、物理、化学、生物のいずれかについて深く学んでいることを、最終出身学校の成績証明書によって評価する。数学の基礎学力を有していることを、個別学力検査の数学によって評価する。英語や国語の基礎学力に加えて、論理的な思考力、判断力及び表現力を有していることを、TOEFLの成績、個別学力検査の小論文によって評価する。学修のための主体性、社会活動のための多様性・協働性を有していることを、面接によって評価する。

【私費外国人留学生特別選抜】

応用生物科学科／生命機能化学科

大学で学修するための基礎学力を有していることを、日本留学試験と最終出身学校の成績証明書によって評価する。物理、化学、生物のうち少なくとも2科目について深く学んでいることを、日本留学試験の理科によって評価する。数学の基礎学力を備えていることを、日本留学試験の数学によって評価する。英語や国語の基礎学力に加えて、柔軟な思考力・判断力・表現力を有していること、及び様々な課題について他者と協働的に取り組む姿勢を備えていることを、TOEFLの成績、日本留学試験の日本語、個別学力検査の小論文、口述試験・面接で評価する。

緑地環境科学科

大学で学修するための基礎学力を有していることを、日本留学試験、最終出身学校の成績証明書によって評価する。物理、化学、生物のいずれかについて深く学んでいることを、日本留学試験の理科によって評価する。数学の基礎学力を有していることを、日本留学試験の数学によって評価する。英語や国語の基礎学力に加えて、論理的な思考力、判断力及び表現力を有していること、及び学修のための主体性、社会活動のための多様性・協働性を有していることを、TOEFL の成績、日本留学試験の日本語、個別学力検査の小論文、口述試験・面接によって評価する。

獣医学部

求める学生像

本学部は、本教育課程を卒業するためには、基礎獣医学、病態獣医学、応用獣医学と臨床獣医学の各科目群の習得を課すと共に、加えて獣医師としての実践能力と動物生命科学者としての研究能力を醸成させる教育を行う。このような教育を通して、単なる動物の専門家たる獣医師ではなく、動物生命科学の専門性を有しつつも、国際社会が抱える人文科学分野、生命科学分野の諸問題の解決能力をも有する人材の育成を目指す。

したがって、本学部・学科では、次のような学生を求める。

- 1 動物に対する先端医療、人間と動物の共生、国内及び国際的に問題となっている感染症、及び安全な食料の安定供給について学ぶことに對し明確な目的意識を持ち、社会の持続的発展に貢献する意欲を持っている人
 - 2 生物学、科学全般に幅広い興味を持ち、論理的な思考力・判断力・表現力と自ら進んで学ぶ探求心を持っている人
- 以上に基づき、次の1～3の能力や適性をもつ学生を選抜する。

- 1 大学入学共通テストを課すことによって、高等学校教育において習得すべき科目の内容を広く学習し、高い基礎学力を有していることを確認する。
- 2 個別学力検査によって、数学、英語、生物学、物理学、化学に関する思考力・判断力・表現力を確認する。
- 3 特別選抜では、調査書、推薦書、志望理由書、活動報告書、英語4技能試験成績証明書、面接、小論文等により、獣医師としての適性、論理的な思考力、科学全般への幅広い興味や自ら進んで学ぶ探求心、さらに多様な人々と協働して学ぶ態度や国際的な視野を持っているかを確認する。

入学者選抜の基本方針

学生の選抜方法は一般選抜の前期日程に加えて4種類の特別選抜を用意し、多様な人材の受け入れを目指す。一般選抜前期日程では高い基礎学力と論理的な思考力・判断力・表現力を有する学生を求める。特別選抜の学校推薦型選抜では、前述の基礎学力等に加えて、獣医学への関心と学習意欲が高く、世界の獣医療、獣医学において指導的役割を担う獣医師、獣医学研究者になろうという志を持つ学生を受け入れる。帰国生徒・私費外国人留学生特別選抜では海外での学習経験を有し、国際的な視野を持つ学生を受け入れる。特別選抜の産業動物獣医師地域枠では、卒業後に産業動物獣医師に就業する意志が明確な学生を求める。なお、外国人留学生特別選抜では日本留学試験の成績提出を課すことで、十分な日本語能力を有することを評価した上で選抜する。

医学部

求める学生像

医学科

医学科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーの基礎となっている、「智・仁・勇」の三つの基本理念を理解する素地を有する下記の学生を求めている。

- ・智は医学を推進する旺盛な向学心と知識を意味し、これらを有している人
- ・仁は人への博愛の心を意味し、人を包みこむ広い心を有している人
- ・勇は医療を実践する決断の勇気を意味し、積極的な行動を起こせる人

これらの基本理念を有し、自ら学習課題を設定し、その課題に向かって勉学に励める人の入学を希望する。

リハビリテーション学科

人が地域社会において健康で文化的な生活を営むためには、身体的、精神的、社会的に良好な状態で生活できることが大切である。ライフステージで生じる子育て、教育、医療、介護等の問題は複雑で多様化している。その中において保健・医療・福祉の領域では、複雑化したシステムと専門分化した知識・技術を根幹にあるべきヒューマニズムと調和、発展させることが求められている。リハビリテーション学科では、理学療法士、作業療法士として、人と社会に対する包括的視野と、人を支援する専門的であつ協働的な実践力を身に付け、地域社会及び国際社会において人々の健康と福祉の向上に寄与する人材を養成する。

したがって、リハビリテーション学科では、次のような有能で活力ある学生を求めている。

- 1 人との関わりを大切にし、相手に対する思いやりや愛情を適切に表現できるとともに、相手の主張や気持ちを受けとめる包容力をもった人
- 2 学問に対する興味と探究心を持ち、知識と技術の習得に積極的に取り組む人
- 3 将来、リハビリテーションを総合的にとらえることのできる理学療法士、作業療法士として、人々の保健・医療・福祉に貢献しようとする熱意をもった人
- 4 国際的視野をもって広く社会に貢献することをめざす人

《理学療法学専攻》

理学療法学は、病気、けが、高齢等によって運動機能が低下した状態にある人々に対し、身体機能を科学的に評価して治療する理論と技術の体系である。理学療法では、相手の立場を思いやる豊かな感性と、高度な問題解決能力が求められる。理学療法学専攻では、身体の構造や機能及び疾病に関する幅広い学問を修得し、リハビリテーション医療や地域医療の最前線に立ち得る高度な専門的能力、総合判断力、研究能力を有した理学療法士を養成する。

したがって、理学療法学専攻では次のような学生を求めている。

- 1 人との関わりを大切にし、相手に対する思いやりや愛情を適切に表現できるとともに、相手の主張や気持ちを受けとめる包容力をもった人
- 2 身体機能や運動を科学することに強い関心を持ち、知識と技術の習得に積極的に取り組む人
- 3 将来、理学療法士として、リーダーシップを発揮し、保健、医療、福祉、研究、教育の分野に積極的に貢献しようとする熱意をもった人
- 4 国際的視野をもって広く社会に貢献することをめざす人

また、理学療法専攻では、文理ともに広く学習し、英文を読解し、英文で表現するための知識・技能、他者理解とコミュニケーションの基礎となる思考力・判断力・表現力、さらに、理学療法を学ぶ上で必要となる主体性・多様性・協働性を有している学生を選抜する。

《作業療法学専攻》

作業療法学は、乳幼児から高齢者までの身体や精神に障がいのある方々、またはそれが予測される方々の主体的な日常生活能力・社会適応能力の獲得を目的とした治療、指導の理論と技術の体系である。作業療法では、対象者（児）の機能だけでなく、個人の考えや生活環境、社会環境を把握する能力も求められる。作業療法学専攻では、人々の活動と心身機能、環境との関係、脳の働き、発達や老化等の知識に基づく実践技術と研究能力、さらに対象者（児）に寄り添う「こころ」を有し、地域社会の保健、医療、福祉及び教育分野においてリーダーシップを発揮できる作業療法士を養成する。

したがって、作業療法学専攻では次のような学生を求めている。

- 1 人との関わりを大切にし、相手に対する思いやりや愛情を適切に表現できるとともに、相手の主張や気持ちを受けとめる包容力をもった人
- 2 人々の作業と健康に高い関心を持ち、作業療法の知識と技術の習得に積極的に取り組む人
- 3 将来、作業療法士として地域社会の保健、医療、福祉、研究、教育に貢献しようとする熱意をもった人
- 4 国際的視野をもって広く社会に貢献することをめざす人

また、作業療法学専攻では、文理ともに広く学習し、英文を読解し、英文で表現するための知識・技能を有し、他者理解とコミュニケーションの基礎となる思考力・判断力・表現力、さらに、作業療法を学ぶ上で必要となる主体性・多様性・協働性を有している学生を選抜する。

入学者選抜の基本方針

【一般選抜（前期日程）】

医学科

個別学力検査（数学・理科・外国語）では、医学科の学修に十分対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力を確認する。さらに個別面接を行い、「智・仁・勇」の基本理念を有する医師・医学研究者となりうる資質について確認する。

リハビリテーション学科 《理学療法学専攻》 《作業療法学専攻》

高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、高い知識・技能を有していることを、大学入学共通テストによって評価する。思考力・判断力・表現力及び主体性・多様性・協働性を有していることを、面接、調査書によって評価する。さらに、英文を読解し、英文で表現するための基礎的な知識・技能を有していることを、個別学力検査の英語によって評価する。

【一般選抜（後期日程）】

リハビリテーション学科 《理学療法学専攻》 《作業療法学専攻》

高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、高い知識・技能を有していることを、大学入学共通テストによって評価する。思考力・判断力・表現力及び主体性・多様性・協働性を有していることを、面接及び調査書によって評価する。

【総合型選抜】

医学科

医学・生命科学に深い関心を持つ人を対象に行う。出願書類・面接・口述試験等で真理への強い探求心・高いコミュニケーション能力と「智・仁・勇」の基本理念を有する医師・医学研究者となりうる資質について確認する。

【学校推薦型選抜】

医学科

地域医療枠への入学を希望する人を対象に行う。すなわち大阪府出身者で高等学校校長の推薦を受けた人に対し、出願書類・面接・小論文等で将来、大阪の医療・医学に貢献しようとする志と「智・仁・勇」の基本理念を有する医師・医学研究者となりうる資質について確認する。

リハビリテーション学科 《理学療法学専攻》 《作業療法学専攻》

高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、高い知識・技能を有していることを、大学入学共通テストによって評価する。思考力・判断力・表現力及び主体性・多様性・協働性を有していることを、面接及び調査書、推薦書等によって評価する。

看護学部

求める学生像

本学部の学位授与方針及び教育課程編成や実施方針を踏まえ、人間性豊かで多様な関心や柔軟な思考力を持ち、人の立場を思いやり援助することを志向し、保健医療福祉の発展や持続可能な社会の実現に貢献しようとする志を持つ向学心旺盛で優れた資質を有する学生を受け入れるため、次のような学生を求める。

（１）求める学生像

- 1 論理的・創造的な思考を表現できる基礎学力を有する人
- 2 目的意識をもって積極的に学ぶ姿勢を有する人

- 3 人々の生活に深い関心をもち、他者と喜び、苦しみ、痛みを分かち合い、生命の尊厳について理解しようとする熱意を有する人
 - 4 人間性豊かで多様な関心や柔軟な思考力をもち、主体性と協調性をもって他者と協働する姿勢を有する人
 - 5 看護の実践をとおして保健医療福祉の向上に寄与する意志を有する人
 - 6 大学院等で、さらに高度な専門的知識と能力を身につけ、指導的立場を担う研究教育者や高度看護実践者を目指す意欲を有する人
- 以上に基づき、次の能力や適性を身につけた学生を選抜する。

(2) 入学前能力

1) 意欲

価値観や思考過程の多様性をみとめながら、協調性をもって主体的に学ぶことができ、看護の実践をとおして、社会に貢献する意欲をもっていること

2) 能力

多様な学問分野に支えられている看護に必要な知識や技術を体系的に修得でき、論理的・創造的な思考を表現できる幅広い基礎学力をもっていること

3) 志向

人間の喜び、苦しみ、痛みを分かち合え、生命の尊厳について理解しようとする姿勢をもっていること

(3) 入学後能力

入学前の能力をさらに伸ばし、教育目標に定められた資質を身につける意欲があること

入学者選抜の基本方針

入学者選抜においては、多様な人材を選抜するために一般選抜のほか、学校推薦型選抜、私費外国人留学生特別選抜を実施する。各選抜においては、意欲、能力、志向を測定するために、学力試験、面接、出願書類等の評価を用いる。

【一般選抜（前期日程・後期日程）】

大学入学共通テストで、高等学校教育段階において目指す基礎学力を有していることを確認する。個別学力検査では、看護学部での学修に十分対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、面接では、意欲・能力・志向を確認し、総合的に評価する。

【学校推薦型選抜】

大学入学共通テストで、高等学校教育段階において目指す基礎学力を有していることを確認する。高等学校の学校長の推薦を得た者が出願できることとし、出願書類（推薦書、調査書、志望理由書）では、意欲と看護学科での学修に十分対応できる思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、意欲・能力・志向を総合的に評価する。

【私費外国人留学生特別選抜】

大学で学修するための基礎学力を有していることを日本留学試験（日本語、数学、理科）、最終出身学校の成績証明書により評価する。また、日本語での思考力、判断力、表現力を有していることを個別学力検査「国語」で判断し、日本語の理解力と表現力、さらに学ぶ意欲を面接によって評価する。英文を読解し、英文で表現するための基礎的な能力を有していることを TOEFL の成績によって評価する。

生活科学部

求める学生像

生活科学部は「健康」「福祉」「環境」を基礎概念とし、生活を取り巻く3分野を研究対象とする食栄養学科、居住環境学科、人間福祉学科の3学科から構成され、分野横断的な教育研究を行う。既知の問題を効率的に解く能力だけでなく、人間生活の多様な側面を新たな視点や感性によって捉え、自ら問題を発見して解決策を見出すことのできる人材の育成を目指す。

したがって、生活科学部では、次のような学生を求めている。

- ・本学部の学問分野に興味を持ち、将来にわたって学習を継続する意志を有する人
- ・学習のための基礎的能力を有し、論理的な思考を行うことができる人
- ・自己学習や協働を通して学問を探究し、自らの経歴を形成することができる人

食栄養学科

安全、安心な食環境の創造を通じた健康増進のために、食・栄養学をはじめ、化学、生物、物理、数学、英語などの基礎学力や、根拠に基づくプレゼンテーションや討論の技能を有し、社会や地域の食・栄養問題を解決することのできる人材の育成を目指す。

したがって、食栄養学科では、次のような学生を求めている。

- 1 食・栄養に関する学問分野に興味を持ち、将来にわたって学習を継続する意志を有する人
- 2 学習のための基礎的能力を有し、論理的な思考を行うことができる人
- 3 自己学習や協働を通して食品栄養科学や栄養生命科学を探究し、自らの経歴を形成することができる人

居住環境学科

新たな居住環境の創造のために、居住環境学をはじめ、科学、技術、工学、数学などの基礎学力や、根拠に基づくデザインやプレゼンテーションの技能を有し、社会や地域の居住環境問題を解決することのできる人材の育成を目指す。

したがって、居住環境学科では、次のような学生を求めている。

- 1 居住環境に関する学問分野に興味を持ち、将来にわたって学習を継続する意志を有する人
- 2 学習のための基礎的能力を有し、論理的な思考を行うことができる人
- 3 自己学習や協働を通して学問や居住空間のデザインを探究し、自らの経歴を形成することができる人

人間福祉学科

人口構造や社会構造の変化、地域社会の変貌にともなって生起する現代の生活課題を正確に把握し、多様で深刻な個人及び地域の課題に対応できる人材の養成を目指す。

したがって、人間福祉学科では、次のような学生を求めている。

- 1 人間福祉に関する学問分野に興味を持ち、将来にわたって学習を継続する意思を有する人
- 2 学習のための基礎的能力を有し、論理的な思考を行うことができる人
- 3 自己学習や協働を通して、人とのかかわり、人を支えることに関心を持ち、福祉課題を探究し、自らの経歴を形成することができる人

入学者選抜の基本方針

多様な人材を選抜するために、一般選抜、学校推薦型選抜、国際バカロレア特別選抜、私費外国人留学生特別選抜を実施する。ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーで示した（知識・理解）、（技能）、（実践的姿勢）、（統合的な学修経験と創造的思考力）の目標を達成するための基礎が備わっていることを確認するために、次の「学力の3要素」に関する成果に基づいて入学者選抜を行う。

- 1 知識・技能
大学入学共通テストおよび個別学力検査等において一定の水準の成績を収めている。
- 2 思考力・判断力・表現力等の能力
大学入学共通テストおよび個別学力検査等において一定の水準の成績を収めている。
- 3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
口述試験や志望理由書等の内容が優れている。

※各学部・学域等の詳細（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー）は、以下をご参照ください。

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/policy.html>



〔1〕募集人員

各学部等の募集人員は20～21ページのとおりでです。

募集方法及び学科等の決定に関する注意事項

1 全学部・学域共通

- ・各選抜の詳細は、必ず該当する選抜の学生募集要項を確認してください。(一般選抜は2022年11月頃、特別選抜は2022年7月以降の公表を予定しています。)
- ・文学部、法学部、経済学部、商学部、獣医学部、看護学部は、学部単位で募集します。理学部、工学部、農学部、医学部医学科、生活科学部は、学科単位で募集します。医学部リハビリテーション学科は、専攻単位で募集します。現代システム科学域は、学域単位又は学類単位で募集します。
- ・特別選抜の募集人員「若干名」は、募集する学部・学域等の「一般選抜前期日程」の募集人員に含みます。
- ・各選抜において総合判定の結果により、合格者数が募集人員に達しない場合があります。

2 現代システム科学域

- ・「一般選抜前期日程」の一部及び「一般選抜後期日程」「国際バカロレア特別選抜」「ユネスコスクール特別選抜」「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)特別選抜」「帰国生徒特別選抜」は学域単位で募集します。
- ・学域単位入学生の学類の決定は第1年次の3月末までに行います。なお、志望者多数の学類では、学類定員を基準として、選抜を実施します。そのため、志望する学類に進めない場合があります。
- ・未来デザインコース(FDC)は、学域単位入学生を対象に、第1年次の3月末までに履修者を決定しますが、志望者が15名を超える場合は、第1年次の3月末までの成績と、コースでの学習計画を示す提出書類(未来デザイン計画)により選考を実施します。そのため、志望してもこのコースを履修できない場合があります。

3 文学部

- ・学科・コースの決定は第1年次の1月までに行います。決定に際して、志望者多数の学科・コースでは、学科定員と標準所属者数を基準として、選抜を実施します。そのため、志望する学科・コースに進めない場合があります。また、社会調査士、認定心理士、公認心理師の資格は、指定するコースに所属しなければ取得することができません。

4 商学部

- ・「学校推薦型選抜<商業科等対象>」は、出願要件に地域等の制限があります。
- ・学科への所属は2年次後期からで、学科の希望調査及び決定は前期に行います。なお、志望者多数の学科では、学科定員を基準として、選抜を実施します。そのため、志望する学科に進めない場合があります。

5 理学部

- ・「一般選抜前期日程」では、出願時に第3志望まで学科を選択できます。

6 工学部

- ・「一般選抜前期日程」「一般選抜公立大学中期日程」では、出願時に第3志望まで学科を選択できます。ただし、「一般選抜公立大学中期日程」は、各学科が<第1類><第2類><第3類>のいずれかのグループに属し、第2、第3志望は第1志望と同じグループの学科からのみ選択できます(36～39ページに分類を記載)。
- ・建築学科の「学校推薦型選抜」は、指定校制です。
- ・都市学科の「学校推薦型選抜」は、出願要件に地域等の制限があります。

7 医学部

- ・医学科の「学校推薦型選抜」は、出願要件に地域等の制限があります。

8 生活科学部

- ・食栄養学科は入試の型により授業を受けるキャンパスが異なります。入試の型が「均等型」の場合、2年次は羽曳野キャンパス、「理数重点型」の場合、2年次は杉本キャンパスとなります。1年次は入試の型に関係なく杉本キャンパス、3年次・4年次は森之宮キャンパスの予定です。なお、2年次のキャンパスが異なっても修学上の差はありません。
- ・人間福祉学科の資格取得に係る実習・演習科目の履修は、学内選抜による定員制です。

(募集人員)

学部・学域	学科・学類・専攻	入学定員	一般選抜				特別選抜										募集人員欄に*印を付している選抜には、受験区分があります。募集人員の内訳は以下のとおりです。
			前期日程	後期日程	公立大学 中期日程	卒業生 専門学科・ 総合型選抜	総合型選抜	国際 選抜 バカロレア	学校 推薦型 選抜	地域 枠 特別選抜	産業 動物 獣医師	特別 選抜 ユネス コ スクール	S S H 特別選抜	帰国 生徒 特別選抜	社会人 特別選抜	特別 費用 外国人 留学生	
現代システム科学域	知識情報システム学類	50	40	—	—	—	—	—	* 10	—	—	—	—	—	若干名	【推薦】 文系型:5 理系型:5	
	環境社会システム学類	70	* 50	—	—	—	—	—	20	—	—	—	—	若干名	若干名	【一般(前期)】 英・国型:30 理・数型:20	
	教育福祉学類	45	30	—	—	—	6	—	9	—	—	—	—	若干名	若干名		
	心理学類	35	* 30	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	若干名	【一般(前期)】 英・国型:20 理・数型:10	
	現代システム科学域 (学域単位募集)	60	* 20	35	—	—	—	* 5	—	—	若干名	若干名	若干名	—	—	【一般(前期)】 英・数型:5 英・国型:5 英・小論文型:5 理・数型:5 【バカロレア】 第1次募集:3 第2次募集:2	
	計	260	170	35	—	—	6	5	44	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		
文学部	哲学歴史学科	160	125	30	—	—	—	若干名	—	—	—	—	5	—	若干名		
	人間行動学科				—	—	—		—	—	—						
	言語文化学科				—	—	—		—	—	—						
	文化構想学科				—	—	—		—	—	—						
	計	160	125	30	—	—	—	若干名	—	—	—	—	5	—	若干名		
法学部	法学科	180	155	25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名		
	計	180	155	25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名		
経済学部	経済学科	295	185	* 50	—	—	—	—	* 60	—	—	—	—	—	若干名	【一般(後期)】 高得点選抜:35 ユニーク選抜:15 【推薦】 英語重点型:38 数学重点型:22	
	計	295	185	50	—	—	—	—	60	—	—	—	—	—	若干名		
商学部	商学科	270	198	18	—	6	—	—	* 48	—	—	—	—	—	若干名	【推薦】 ＜商業科等対象＞8 英語重点型:25 数学重点型:15	
	公共経営学科			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名			
	計	270	198	18	—	6	—	—	48	—	—	—	—	—	若干名		
理学部	数学科	40	30	10	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	—	若干名		
	物理学科	76	52	17	—	—	—	—	7	—	—	—	若干名	—	若干名		
	化学科	85	60	13	—	—	—	—	12	—	—	—	若干名	—	若干名		
	生物学科	40	23	8	—	—	—	—	9	—	—	—	若干名	—	若干名		
	地球学科	24	16	4	—	—	—	—	4	—	—	—	若干名	—	若干名		
	生物化学科	34	23	6	—	—	—	—	5	—	—	—	若干名	—	若干名		
	計	299	204	58	—	—	—	—	37	—	—	—	若干名	—	若干名		

・募集人員欄に*印を付している選抜には、受験区分があります。募集人員の内訳は表の最右列に記載しています。

・19ページの注意事項も確認してください。

学部・学域	学科・学類・専攻	入学定員	一般選抜			特別選抜										募集人員欄に*印を付している選抜には、受験区分があります。募集人員の内訳は以下のとおりです。
			前期日程	後期日程	公立大学 中期日程	専門学科・ 卒業生特別選抜 総合学科	総合型選抜	国際バカロレア 特別選抜	学校推薦型選抜	地域枠動物 獣医師特別選抜	産業動物 獣医師特別選抜	ユネスコ スクール特別選抜	SSH特別選抜	帰国生徒特別選抜	社会人特別選抜	
工学部	航空宇宙工学科	38	8	—	30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	
	海洋システム工学科	33	10	—	19	—	4	—	—	—	—	—	—	—	若干名	
	機械工学科	128	49	—	76	—	—	—	3	—	—	—	—	—	若干名	
	建築学科	34	21	—	6	—	—	—	7	—	—	—	—	—	若干名	
	都市学科	50	35	—	10	—	4	—	1	—	—	—	—	—	若干名	
	電子物理工学科	108	33	—	72	—	—	—	3	—	—	—	—	—	若干名	
	情報工学科	77	24	—	53	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	
	電気電子システム 工学科	65	21	—	44	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	
	応用化学科	70	15	—	52	—	—	—	3	—	—	—	—	—	若干名	
	化学工学科	38	8	—	30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	若干名	
	マテリアル工学科	43	10	—	30	—	—	—	3	—	—	—	—	—	若干名	
	化学バイオ工学科	57	35	—	20	—	—	—	2	—	—	—	—	—	若干名	
	計	741	269	—	442	—	8	—	22	—	—	—	—	—	若干名	
農学部	応用生物科学科	50	30	10	—	—	—	—	10	—	—	—	若干名	—	若干名	
	生命機能化学科	50	30	10	—	—	—	—	10	—	—	—	若干名	—	若干名	
	緑地環境科学科	50	30	10	—	—	—	—	10	—	—	—	若干名	—	若干名	
	計	150	90	30	—	—	—	—	30	—	—	—	若干名	—	若干名	
獣医学部	獣医学科	40	35	—	—	—	—	—	5	若干名	—	—	若干名	—	若干名	
	計	40	35	—	—	—	—	—	5	若干名	—	—	若干名	—	若干名	
医学部	医学科	90	75	—	—	—	5	—	10	—	—	—	—	—	—	
	リハビリ テーション 学科	理学療法 学専攻	25	15	2	—	—	—	—	8	—	—	—	—	—	
		作業療法 学専攻	25	15	2	—	—	—	—	—	8	—	—	—	—	—
	計	140	105	4	—	—	5	—	26	—	—	—	—	—	—	
看護学部	看護学科	160	85	20	—	—	—	—	55	—	—	—	—	—	若干名	
	計	160	85	20	—	—	—	—	55	—	—	—	—	—	若干名	
生活科学部	食栄養学科	65	* 45	—	—	—	—	若干名	* 20	—	—	—	—	—	* 若干名	【一般(前期)】 均等型:20 理数重点型:25 【推薦】 均等型:10 理数重点型:10 【私費留学生】 均等型:若干名 理数重点型:若干名
	居住環境学科	43	34	—	—	—	—	若干名	9	—	—	—	—	—	若干名	
	人間福祉学科	45	30	—	—	—	—	若干名	15	—	—	—	—	—	若干名	
	計	153	109	—	—	—	—	若干名	44	—	—	—	—	—	若干名	
合計		2,848	1,730	270	442	6	19	5	371	若干名	若干名	若干名	5	若干名	若干名	

〔2〕入学者選抜方法等

1 一般選抜

学部・学域	学科・学類・専攻	一般選抜 前期日程						一般選抜 後期日程						一般選抜 公立大学中期日程					
		大学入学共通テストを課す	個別学力検査を課す	小論文を課す	面接又は口述試験を行う	2段階選抜を実施する (注1)	募集人員に対する倍率	大学入学共通テストを課す	個別学力検査を課す	小論文を課す	面接又は口述試験を行う	2段階選抜を実施する (注1)	募集人員に対する倍率	大学入学共通テストを課す	個別学力検査を課す	小論文を課す	面接又は口述試験を行う	2段階選抜を実施する (注1)	募集人員に対する倍率
現代システム科学域	知識情報システム学類	○	○	×	×	○	6												
	環境社会システム学類	○	○	×	×	○	6												
	教育福祉学類	○	○	○	×	○	6												
	心理学類	○	○	×	×	○	6												
	現代システム科学域（学域単位募集）	○	○	(注2)	×	○	6	○	×	×	○	○	17						
文学部	—	○	○	×	×	○	6	○	×	○	×	○	17						
法学部	法学科	○	○	×	×	○	6	○	×	○	×	○	11						
経済学部	経済学科	○	○	×	×	○	6	○	×	×	(注3)	×	—						
商学部	—	○	○	×	×	○	6	○	×	×	×	×	—						
理学部	数学科	○	○	×	×	○	6	○	○	×	×	○	17						
	物理学科	○	○	×	×			○	○	×	×	○	17						
	化学科	○	○	×	×			○	○	×	×	○	17						
	生物学科	○	○	×	×			○	○	×	×	○	17						
	地球学科	○	○	×	×			○	×	×	○	○	17						
	生物化学科	○	○	×	×			○	×	×	○	○	17						
工学部	航空宇宙工学科	○	○	×	×	○	6							○	○	×	×	○	12
	海洋システム工学科	○	○	×	×									○	○	×	×		
	機械工学科	○	○	×	×									○	○	×	×		
	建築学科	○	○	×	×									○	○	×	×		
	都市学科	○	○	×	×									○	○	×	×		
	電子物理工学科	○	○	×	×									○	○	×	×		
	情報工学科	○	○	×	×									○	○	×	×		
	電気電子システム工学科	○	○	×	×									○	○	×	×		
	応用化学科	○	○	×	×									○	○	×	×		
	化学工学科	○	○	×	×									○	○	×	×		
	マテリアル工学科	○	○	×	×									○	○	×	×		
	化学バイオ工学科	○	○	×	×									○	○	×	×		
農学部	応用生物科学科	○	○	×	×	○	6	○	×	○	×	○	17						
	生命機能化学科	○	○	×	×	○	6	○	×	○	×	○	17						
	緑地環境科学科	○	○	×	×	○	6	○	×	×	×	×	—						
獣医学部	獣医学科	○	○	×	×	○	6												
医学部	医学科	○	○	×	○	※													
	リハビリテーション学科	○	○	×	○	○	6	○	×	×	○	○	17						
	理学療法専攻 作業療法専攻	○	○	×	○	○	6	○	×	×	○	○	17						
看護学部	看護学科	○	○	×	×	○	6	○	×	×	○	○	17						
生活科学部	食栄養学科	○	○	×	×	○	6												
	居住環境学科	○	○	×	×	○	6												
	人間福祉学科	○	○	×	×	○	6												

(注1) 志願者数が上記表の「募集人員に対する倍率」を超えた場合に、2段階選抜（大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な試験等を行う）を実施することがあります。
※ただし、医学部医学科は志願者数にかかわらず2段階選抜を実施します。詳細は43ページ及び79ページ（注9）を確認してください。

(注2) 「英・小論文型」のみ小論文を課します。

(注3) 「ユニーク選抜」では、特別活動要覧等の出願書類に不明な点がある場合、確認のために志願者と面談することがあります。

2 特別選抜

学部・学域	学科・学類・専攻	専門学科・総合学科卒業生特別選抜 総合型選抜 国際バカロレア特別選抜						学校推薦型選抜 産業動物獣医師地域枠特別選抜 ユネスコスクール特別選抜 SSH特別選抜						帰国生徒特別選抜	社会人特別選抜	私費外国人留学生特別選抜	
		選抜種別 (注4)	大学入学共通テストを課す	個別学力検査を課す	小論文を課す	面接又は口述試験を行う (注5)	2段階の選考を実施する (注6)	募集人員に対する倍率	選抜種別 (注4)	大学入学共通テストを課す	小論文を課す (注5)	面接又は口述試験を行う (注6)	2段階の選考を実施する (注6)				募集人員に対する倍率
現代システム科学域	知識情報システム学類								推薦	○	×	○	×	-			○
	環境社会システム学類								推薦	×	○	○	×	-		○	○
	教育福祉学類	総合型	×	×	○	○	○	※	推薦	×	○	○	×	-		○	○
	心理学類								推薦	×	○	○	×	-			○
	現代システム科学域（学域単位募集）	バ ⁺ カロレア	×	×	×	(注7)	×	-	ユネスコ・SSH	×	○	○	×	-	○		
文学部	—	バ ⁺ カロレア	×	×	○	○	×	-							○		○
法学部	法学科																○
経済学部	経済学科								推薦	○	×	×	×	-			○
商学部	—	専門	○	○	×	×	×	-	推薦	○	×	(注8)	×	-			○
理学部	数学科														○		○
	物理学科								推薦	○	○	○	○	※	○		○
	化学科								推薦	○	×	○	○	※	○		○
	生物学科								推薦	○	×	○	○	※	○		○
	地球学科								推薦	○	×	○	○	※	○		○
	生物化学科								推薦	○	×	○	○	※	○		○
工学部	航空宇宙工学科																○
	海洋システム工学科	総合型	×	×	×	○	○	※									○
	機械工学科								推薦	○	○	○	○	6			○
	建築学科								推薦	×	○	○	×	-			○
	都市学科	総合型	○	×	×	○	○	※	推薦	×	○	○	×	-			○
	電子物理工学科								推薦	○	×	○	○	※			○
	情報工学科																○
	電気電子システム工学科																○
	応用化学科								推薦	×	○	○	×	-			○
	化学工学科																○
	マテリアル工学科								推薦	○	×	○	×	-			○
化学バイオ工学科								推薦	○	(注9)	○	○	10			○	
農学部	応用生物科学科								推薦	○	×	×	×	-	○		○
	生命機能化学科								推薦	○	×	×	×	-	○		○
	緑地環境科学科								推薦	○	○	○	×	-	○		○
獣医学部	獣医学科								推薦 産業	○ ○	○ ○	○ ×	○ -	5 -	○		○
医学部	医学科	総合型	○	×	×	○	○	3	推薦	○	○	○	○	2			
	リハビリテーション学科	理学療法学専攻							推薦	○	×	○	×	-			
		作業療法学専攻							推薦	○	×	○	×	-			
看護学部	看護学科								推薦	○	×	×	×	-			○
生活科学部	食栄養学科	バ ⁺ カロレア	×	×	○	○	×	-	推薦	○	×	○	○	※			○
	居住環境学科	バ ⁺ カロレア	×	×	○	○	×	-	推薦	○	×	○	○	※			○
	人間福祉学科	バ ⁺ カロレア	×	×	○	○	×	-	推薦	○	×	○	○	※			○

(注4) 選抜名は次のように略しています。「専門」…専門学科・総合学科卒業生特別選抜、「総合型」…総合型選抜、「バカロレア」…国際バカロレア特別選抜、「推薦」…学校推薦型選抜、「産業」…産業動物獣医師地域枠特別選抜、「ユネスコ」…ユネスコスクール特別選抜、「SSH」…スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜

(注5) 一部の選抜では面接、口述試験の両方を行います。

(注6) 志願者数が上記表の「募集人員に対する倍率」を超えた場合に、2段階の選考を実施することがあります。ただし、「募集人員に対する倍率」に※と記載している区分については、志願者数にかかわらず実施します。詳細は48～65ページの該当の選抜を確認してください。

なお、工学部都市学科の総合型選抜は、志願者数が募集人員の2倍を超えた場合に、第1次選考に先立ち、出願書類による選考を実施することがあります。詳細は50～51ページを確認してください。

(注7) 出願要件(1)①に該当する者は口述試験・面接を免除します。詳細は52～53ページを確認してください。

(注8) <商業科等対象>のみ口述試験を課します。詳細は54～55ページを確認してください。

(注9) 出願時に小論文の提出を課します。詳細は60～61ページを確認してください。

〔3〕一般選抜

1 試験方式・日程

大阪公立大学の一般選抜は、分離分割方式の前期日程・後期日程及び公立大学中期日程により実施します。

- (1) 同一日程に属する国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）への併願はできません（本学の他学部・学域を含む）。異なる日程に属する国公立大学への併願は可能です（本学の他学部・学域を含む）。
- (2) 前期日程試験に合格し、所定の期日までに入学手続を行った者は、公立大学中期日程試験又は後期日程試験を受験していてもその合格者となりません。
- (3) 国公立大学の学校推薦型選抜又は総合型選抜の合格者は、当該大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学個別学力検査等を受験しても合格者となりません。
- (4) 本学の専門学科・総合学科卒業生特別選抜の受験者は、本学を含む国公立大学の公立大学中期日程及び後期日程を併願することができます。また、本学で実施している大学入学共通テストを利用する学校推薦型選抜及び総合型選抜の受験者は、本学を含む国公立大学の前期日程、公立大学中期日程及び後期日程を併願することができます。この場合、いずれも大学入学共通テストの必要教科・科目を受験しておく必要があります。ただし、専門学科・総合学科卒業生特別選抜に合格した者については上記(2)と、また、学校推薦型選抜又は総合型選抜に合格した者は上記(3)と、同じ扱いとなります。

項目	前期日程	後期日程	公立大学中期日程
出願期間	2023 年 1 月 23 日（月）～ 2 月 3 日（金）		
第 1 段階選抜 結果発表日	2 月 14 日（火）	2 月 17 日（金）	
個別学力検査等 実施日	2 月 25 日（土） 2 月 26 日（日） （注 1）	3 月 12 日（日）	3 月 8 日（水）
合格者発表日	3 月 9 日（木）	3 月 22 日（水）	3 月 23 日（木）
入学手続指定日 （注 2）	3 月 14 日（火） 3 月 15 日（水）	3 月 26 日（日） 3 月 27 日（月）	

（注 1） 2 月 26 日（日）は、医学部医学科のみ面接を実施

（注 2） 学部・学域等によって日時に指定があります。詳細は合格者に通知します。

2 募集人員

各学部・学域等の試験日程別募集人員は 20～21 ページのとおりです。

3 出願資格

本学に出願できる者は、別表 2（28～45 ページ）に指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験し、次の各号のいずれかに該当する者です。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び 2023 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び 2023 年 3 月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、次の各項目のいずれかに該当する者及び 2023 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
 - ア 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

- ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ 文部科学大臣の指定した者
- オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- カ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

（注） 上記出願資格(3)キによって出願する場合は、個別の入学資格審査を行います。申請期限までに書類の提出が必要となりますので、下記問合せ先に事前に連絡してください。

【問合せ先】大阪公立大学 事務局学務部入試課（TEL 06-6605-2141）

【申請期限】2022年9月9日（金）

4 選抜方法等

(1) 令和5（2023）年度大学入学共通テストの成績、個別学力検査等（口述試験等を含む。）の成績、調査書などにより総合判定します。具体的な教科・科目及び配点は別表2（28～45 ページ）のとおりです。78～80 ページの注意事項も必ず確認してください。また、経済学部後期日程については別表3（46 ページ）も確認してください。

(2) 次の者は、合格判定の対象にはなりません。

- ・令和5（2023）年度大学入学共通テストで指定した教科・科目を受験しなかった者
- ・個別学力検査等で指定した教科・科目を受験しなかった者
- ・国公立大学の一般選抜前期日程の合格者で、入学手続を行った者（公立大学中期日程及び後期日程の合格判定対象者にならない。）
- ・国公立大学の学校推薦型選抜又は総合型選抜の合格者で、入学手続を行った者及び当該大学の許可を得ずに入学を辞退した者

（注）大学入学共通テストで各学部等が指定する教科・科目を1科目でも受験しなかった場合は失格となり、個別学力検査等は受験できませんので、十分注意してください。

(3) 2段階選抜について

医学部医学科を除く各学部・学域等において、志願者数が22ページ表中の倍率を超えた場合に2段階選抜を実施することがあります。医学部医学科は志願者数にかかわらず大学入学共通テストの成績により2段階選抜を実施します。詳細は43ページ及び79ページ（注9）を確認してください。

(4) 複数学科志望の取扱いについて

理学部前期日程では、出願時に第3志望まで学科を選択できます。ただし、個別学力検査の理科の科目において課す科目を指定している学科（物理学科・化学科）がありますので、試験日当日の理科の選択科目に注意してください。

- ・第1志望の学科が課している理科の指定科目を受験しなかった場合には、第2・第3志望学科を含め全ての学科において合格判定の対象となりません。
- ・第1志望の学科が課している理科の指定科目を受験したが、第2志望、第3志望の各学科の理科の指定科目を受験していない場合には、当該の志望学科では合格判定の対象となりません。

工学部前期日程、工学部中期日程では、出願時に第3志望まで学科を選択できます。ただし、工学部中期日程は、各学科が＜第1類＞＜第2類＞＜第3類＞のいずれかのグループに属し、第2、第3志望は第1志望と同じグループの学科からのみ選択できます（36～39ページに分類を記載）。

別表 1

個別学力検査等時間割

1 前期日程

学部・学域等		2023 年 2 月 25 日 (土)			2 月 26 日 (日)	試験会場
現代システム科学域	知識情報システム学類 現代システム科学域 (英・数型)	—	外国語 (100 分)	数学 (120 分)	—	中百舌鳥 キャンパス
	環境社会システム学類(英・国型) 心理学類 (英・国型) 現代システム科学域 (英・国型)	国語 (90 分)	外国語 (100 分)	—	—	
	環境社会システム学類(理・数型) 心理学類 (理・数型) 現代システム科学域 (理・数型)	理科 (90 分)	—	数学 (90 分)	—	
	教育福祉学類 現代システム科学域(英・小論文型)	小論文 (120 分)	外国語 (100 分)	—	—	
文学部		国語 (120 分)	外国語 (100 分)	—	—	杉本 キャンパス
法学部		国語 (90 分)	外国語 (100 分)	—	—	
経済学部 商学部		国語 (90 分)	外国語 (100 分)	数学 (90 分)	—	
理学部		理科 (150 分)	外国語 (100 分)	数学 (120 分)	—	
工学部 農学部 獣医学部		理科 (150 分)	外国語 (100 分)	数学 (120 分)	—	中百舌鳥 キャンパス
医学部	医学科	理科 (150 分)	外国語 (100 分)	数学 (120 分)	面接	阿倍野 キャンパス
	リハビリテーション学科 (理学療法学専攻) (作業療法学専攻)	面接 (注 1)	外国語 (100 分)	面接 (注 1)	—	羽曳野 キャンパス
看護学部 (注 2)		国語 (90 分)	外国語 (100 分)	数学 (90 分)	—	阿倍野 キャンパス
生活科学部	食栄養学科	理科 (90 分)	外国語 (100 分)	数学 (90 分)	—	杉本 キャンパス
	居住環境学科	—	外国語 (100 分)	数学 (90 分)	—	
	人間福祉学科 (注 2)	国語 (90 分)	外国語 (100 分)	数学 (90 分)	—	

・理科において選択科目がある学部・学域等については、試験当日試験室において選択してください。

(注 1) 医学部リハビリテーション学科の「面接」は、「外国語」の前後いずれかの時間帯に受験していただきます。時間帯は受験票で通知します。

(注 2) 看護学部及び生活科学部人間福祉学科の「国語」及び「数学」は選択解答です。出願時にいずれか 1 教科を選択し、受験してください。

2 公立大学中期日程

学部	2023 年 3 月 8 日（水）			試験会場
工学部	理科 (120 分)	数学 (120 分)	外国語 (60 分)	・ 中百舌鳥キャンパス ・ 地方会場：名古屋試験場

3 後期日程

学部・学域等		2023 年 3 月 12 日（日）	試験会場
現代システム科学域		面接	中百舌鳥キャンパス
文学部		小論文 (150 分)	杉本キャンパス
法学部		小論文 (150 分)	
理学部	数学科	数学 (150 分)	
	物理学科	数学・理科 (150 分)	
	化学科	外国語 (120 分)	
	生物学科	理科 (90 分)	
	地球学科	口述試験	
	生物化学科	口述試験	
農学部	応用生物科学科 生命機能化学科	小論文 (60 分)	中百舌鳥キャンパス
医学部	リハビリテーション学科 (理学療法学専攻) (作業療法学専攻)	面接	羽曳野キャンパス
看護学部		面接	阿倍野キャンパス

- ・試験会場は予定です。試験会場、試験実施時間等の詳細については、11 月に大阪公立大学 Web サイトに掲載予定の学生募集要項（一般選抜）を確認してください。
- ・経済学部、商学部、農学部緑地環境科学科の後期日程では、個別学力検査等を課しません。試験日に来学する必要はありません。（ただし、経済学部のユニーク選抜で面談有りと通知された受験者を除きます。）

大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目、配点等

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学部・学域等名 及び募集人員等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等	
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等
現代 システム 科学域 205名 前期 170 後期 35 ※	知識情報 システム 学類	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 英 (注8)
	環境社会 システム 学類	前期 (英・国型)	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理Bから1 現社、倫、政経、倫・政経から1 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7又は8科目〕	国 外	国語総合・現代文B 英 (注8)
		前期 (理・数型)	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科6又は7科目〕	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注6) 物基・物、化基・化、 生基・生、地基・地学から1 (注7)
	教育福祉 学類	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理Bから1 現社、倫、政経、倫・政経から1 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科6又は7科目〕	外 その他	英 (注8) 小論文 日本語の文章に基づいて出題し、理解力、思考力、表現力等を問う。
	心理学類	前期 (英・国型)	国 地歴・ 公民 数	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科6又は7科目〕	国 外	国語総合・現代文B 英 (注8)
		前期 (理・数型)	理 外	数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科6又は7科目〕	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注6) 物基・物、化基・化、 生基・生、地基・地学から1 (注7)

(注) 表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

※現代システム科学域の一般選抜では、出願時に志望理由書の提出を求めます。

別表 2

		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								その他の選抜方法 ・欠員の補充方法
2段階 選 抜	試験の区分	国 語	地歴・ 公民	数 学	理 科	外国語	小論文	口述・ 面接	配 点 合 計	
6 倍	共通テスト	100	50	100	100	100			450	学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 ※
	個別学力検査等			250		200			450	
	計	100	50	350	100	300			900	
6 倍	共通テスト	100	100	100	50	100			450	学校推薦型選抜 社会人特別選抜 私費外国人留学生特別選抜 ※
	個別学力検査等	200				200			400	
	計	300	100	100	50	300			850	
6 倍	共通テスト	100	50	100	50	100			400	
	個別学力検査等			200	200				400	
	計	100	50	300	250	100			800	
6 倍	共通テスト	100	100	100	50	100			450	総合型選抜 学校推薦型選抜 社会人特別選抜 私費外国人留学生特別選抜 ※
	個別学力検査等					200	200		400	
	計	100	100	100	50	300	200		850	
6 倍	共通テスト	100	50	100	50	100			400	学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 ※
	個別学力検査等	200				200			400	
	計	300	50	100	50	300			800	
6 倍	共通テスト	100	50	100	50	100			400	
	個別学力検査等			200	200				400	
	計	100	50	300	250	100			800	

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

※現代システム科学域として、国際バカロレア特別選抜、ユネスコスクール特別選抜、スーパーサイエンスハイスクール(SSII)特別選抜、帰国生徒特別選抜を実施。

欠員補充は現代システム科学域として追加合格を実施。

大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目、配点等

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学部・学域等名 及び募集人員等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等	
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等
現代 システム 科学域 ※	現代 システム 科学域 55名 前期 20 (英・数型) 5 (英・国型) 5 (英・小論文型) 5 (理・数型) 5 後期 35	前期 (英・数型)	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) [5教科7科目]	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 英 (注8)
			数 理 外	国 世B、日B、地理Bから1 現社、倫、政経、倫・政経から1 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) [5教科7又は8科目]	国 外	国語総合・現代文B 英 (注8)
		前期 (英・小論文型)	国 地歴・ 公民 数	国 世B、日B、地理Bから1 現社、倫、政経、倫・政経から1 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) [5教科7又は8科目]	外 その他	英 (注8) 小論文 日本語の文章に基づいて出題し、理解力、思考力、表現力等を問う。
			数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) [5教科6又は7科目]	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注6) 物基・物、化基・化、 生基・生、地基・地学から1 (注7)
		後期	国 地歴・ 公民 数	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から2 (注5) 物、化、生、地学 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) [4又は5教科6科目]	その他	面接
			理 数 外	国 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B、日B、地理B から選択すること。2科目とも選択することも可) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) [5教科7又は8科目]	国 外	国語総合・現代文B・古典B 英 (注8)
文学部 155名 前期 125 後期 30		前期	国 地歴・ 公民	国 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B、日B、地理B から選択すること。2科目とも選択することも可) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) [5教科7又は8科目]	国 外	国語総合・現代文B・古典B 英 (注8)
		後期	数 理 外	国 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B、日B、地理B から選択すること。2科目とも選択することも可) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) [5教科7又は8科目]	その他	小論文 与えられた文章に関して自己の見解 を論述する形式のもの

(注) 表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

※現代システム科学域の一般選抜では、出願時に志望理由書の提出を求めます。

別表 2

		大 学 入 学 共 通 テ ス ト ・ 個 別 学 力 検 査 等 の 配 点 等									その他の選抜方法 ・ 欠員の補充方法
	2 段階 選 抜	試験の区分	国 語	地 歴 ・ 公 民	数 学	理 科	外国語	小論文	口 述 ・ 面 接	配 点 合 計	
	6 倍	共通テスト	100	50	100	100	100			450	国際バカロレア特別選抜 ユネスコスクール特別選抜 スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 特別選抜 帰国生徒特別選抜 追加合格 (いずれも学域単位で募集)
		個別学力検査等			250		200			450	
		計	100	50	350	100	300			900	
	6 倍	共通テスト	100	100	100	50	100			450	
		個別学力検査等	200				200			400	
		計	300	100	100	50	300			850	
	6 倍	共通テスト	100	100	100	50	100			450	
		個別学力検査等					200	200		400	
		計	100	100	100	50	300	200		850	
	6 倍	共通テスト	100	50	100	50	100			400	
		個別学力検査等			200	200				400	
		計	100	50	300	250	100			800	
	17倍	共通テスト	200	※	200	※	200			800	
		個別学力検査等							100	100	
		計	200	※	200	※	200		100	900	
		※「地歴・公民」「理科」から2科目の合計で200点とします。 得点の採用方法は（注5）を参照してください。									
	6 倍	共通テスト	100	100	100	50	100			450	国際バカロレア特別選抜 帰国生徒特別選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
		個別学力検査等	200				200			400	
		計	300	100	100	50	300			850	
	17倍	共通テスト	100	100	100	50	100			450	
		個別学力検査等						400		400	
		計	100	100	100	50	100	400		850	

・ 2 科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目、配点等

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学部・学域等名 及び募集人員等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
			教科	科目名等	教科等	科目名等
法学部 180名 前期 155 後期 25		前期	国 地歴・ 公民	国 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B、日B、地理B から選択すること。2科目とも選択することも可) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1(注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1(注3) 英、独、仏、中、韓から1(注4) 〔5教科7又は8科目〕	国 外	国語総合・現代文B 英(注8)
		後期	数 理 外		その他	小論文 法学・政治学の勉学に必要な適性と 能力をみる。
経済学部 235名 前期 185 後期 50 (高得点選抜) 35 (ユニーク選抜) 15		前期	国 地歴・ 公民	国 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B、日B、地理B から選択すること。2科目とも選択することも可) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1(注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1(注3) 英、独、仏、中、韓から1(注4) 〔5教科7又は8科目〕	国 数 外	国語総合・現代文B 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注6) 英(注8)
		後期 (高得点)	理 外			課さない。
		後期 (ユニーク)				課さない。 大学入学共通テスト、自己推薦書、 特別活動要覧等により選抜
商学部 216名 前期 198 後期 18		前期	国 地歴・ 公民	国 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B、日B、地理B から選択すること。2科目とも選択することも可) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1(注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1(注3) 英、独、仏、中、韓から1(注4) 〔5教科7又は8科目〕	国 数 外	国語総合・現代文B 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B(注6) 英(注8)
		後期	国 数 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1(注2) 英、独、仏、中、韓から1(注4) 〔3教科4科目〕		課さない。
理学部	数学科 40名 前期 30 後期 10	前期	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1(注2) 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1(注4) 〔5教科7科目〕	数 理※ 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注6) 物基・物、化基・化、 生基・生、地基・地学から2(注7) 英(注8)
		後期	数 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1(注2) 英、独、仏、中、韓から1(注4) 〔2教科3科目〕	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注6)

(注) 表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

※理学部前期日程では、出願時に第3志望まで学科を選択できます。ただし、個別学力検査の理科の科目において課す科目を指定している学科(物理学科・化学科)がありますので、試験日当日の理科の選択科目に注意してください。

- ・第1志望の学科が課している理科の指定科目を受験しなかった場合には、第2・第3志望学科を含め全ての学科において合格判定の対象となりません。
- ・第1志望の学科が課している理科の指定科目を受験したが、第2志望、第3志望の各学科の理科の指定科目を受験していない場合には、当該の志望学科では合格判定の対象となりません。

別表 2

		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								その他の選抜方法 ・欠員の補充方法
2段階 選 抜	試験の区分	国 語	地歴・ 公民	数 学	理 科	外国語	小論文	口述・ 面接	配 点 合 計	
6 倍	共通テスト	200	200	200	100	200			900	私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等	300				300			600	
	計	500	200	200	100	500			1,500	
11倍	共通テスト	40	40	40	20	40			180	
	個別学力検査等						300		300	
	計	40	40	40	20	40	300		480	
6 倍	共通テスト	100	100	100	50	100			450	学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等	150		150		150			450	
	計	250	100	250	50	250			900	
—	共通テスト	100	100	100	50	100			450	
	個別学力検査等									
	計	100	100	100	50	100			450	
—	共通テスト	100	100	100	50	100			450	
	個別学力検査等									
	計	100	100	100	50	100			450	
6 倍	共通テスト	100	100	100	50	150			500	専門学科・総合学科卒業生特別選抜 学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等	160		170		170			500	
	計	260	100	270	50	320			1,000	
—	共通テスト	200		200		200			600	
	個別学力検査等									
	計	200		200		200			600	
6 倍 (理学部全 体で実施)	共通テスト	100	50	100	100	100			450	帰国生徒特別選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			200	200	100			500	
	計	100	50	300	300	200			950	
17倍	共通テスト			200		300			500	
	個別学力検査等			500					500	
	計			700		300			1,000	

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目、配点等

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学部・学域等名 及び募集人員等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等	
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等
理学部	物理学科 69名 前期 52 後期 17	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理※ 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化、生基・生、地基・地学から1 (注7) 英 (注8)
		後期	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物と 化、生、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔3教科5科目〕	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物 (注7)
	化学科 73名 前期 60 後期 13	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理※ 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
		後期	国 数 理 外	国 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物と 化 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔4教科6科目〕	外	英 (注8) ただし、化学を含む内容を問う。
	生物学科 31名 前期 23 後期 8	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理※ 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物、化基・化、 生基・生、地基・地学から2 (注7) 英 (注8)
		後期	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生、地学から1 (注1) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔3教科4科目〕	理	生基・生 (注7)
	地球学科 20名 前期 16 後期 4	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理※ 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物、化基・化、 生基・生、地基・地学から2 (注7) 英 (注8)
		後期	理 外		その他	口述試験 地球学の勉学に必要な科学的な基礎知識や思考力、学習意欲をみる。必ずしも高校での地学の履修や知識を必要としない。
	生物化学科 29名 前期 23 後期 6	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理※ 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物、化基・化、 生基・生、地基・地学から2 (注7) 英 (注8)
		後期	国 数 理 外	国 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔4教科6科目〕	その他	口述試験 「化基・化」及び「生基・生」の内容を含む。(注7)

(注) 表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

※理学部前期日程では、出願時に第3志望まで学科を選択できます。ただし、個別学力検査の理科の科目において課す科目を指定している学科(物理学科・化学科)がありますので、試験日当日の理科の選択科目に注意してください。

- ・第1志望の学科が課している理科の指定科目を受験しなかった場合には、第2・第3志望学科を含め全ての学科において合格判定の対象となりません。
- ・第1志望の学科が課している理科の指定科目を受験したが、第2志望、第3志望の各学科の理科の指定科目を受験していない場合には、当該の志望学科では合格判定の対象となりません。

別表 2

大 学 入 学 共 通 テ ス ト ・ 個 別 学 力 検 査 等 の 配 点 等										その他の選抜方法 ・ 欠員の補充方法
2 段階 選 抜	試験の区分	国 語	地 歴 ・ 公 民	数 学	理 科	外国語	小論文	口述・ 面接	配 点 合 計	
6 倍 (理学部全 体で実施)	共通テスト	100	50	100	100	100			450	学校推薦型選抜 帰国生徒特別選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			200	200	100			500	
	計	100	50	300	300	200			950	
17倍	共通テスト			100	100	200			400	
	個別学力検査等			100	300				400	
	計			200	400	200			800	
6 倍 (理学部全 体で実施)	共通テスト	100	50	100	100	100			450	学校推薦型選抜 帰国生徒特別選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			200	200	100			500	
	計	100	50	300	300	200			950	
17倍	共通テスト	100		200	300	100			700	
	個別学力検査等					300			300	
	計	100		200	300	400			1,000	
6 倍 (理学部全 体で実施)	共通テスト	100	50	100	100	100			450	学校推薦型選抜 帰国生徒特別選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			200	200	100			500	
	計	100	50	300	300	200			950	
17倍	共通テスト			200	200	200			600	
	個別学力検査等				400				400	
	計			200	600	200			1,000	
6 倍 (理学部全 体で実施)	共通テスト	100	50	100	100	100			450	学校推薦型選抜 帰国生徒特別選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			200	200	100			500	
	計	100	50	300	300	200			950	
17倍	共通テスト	50	50	150	200	150			600	
	個別学力検査等							300	300	
	計	50	50	150	200	150		300	900	
6 倍 (理学部全 体で実施)	共通テスト	100	50	100	100	100			450	学校推薦型選抜 帰国生徒特別選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			200	200	100			500	
	計	100	50	300	300	200			950	
17倍	共通テスト	100		100	400	200			800	
	個別学力検査等							200	200	
	計	100		100	400	200		200	1,000	

・ 2 科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目、配点等

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学部・学域等名 及び募集人員等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等	
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等
工学部 711名 前期 269 中期 442	航空宇宙 工学科 38名 前期 8 中期 30	前期	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
		中期 ＜第1類＞ ※	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
	海洋システム 工学科 29名 前期 10 中期 19	前期	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
		中期 ＜第1類＞ ※	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
	機械工学科 125名 前期 49 中期 76	前期	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
		中期 ＜第1類＞ ※	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
	建築学科 27名 前期 21 中期 6	前期	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
		中期 ＜第1類＞ ※	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
	都市学科 45名 前期 35 中期 10	前期	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
		中期 ＜第1類＞ ※	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
	電子物理 工学科 105名 前期 33 中期 72	前期	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
		中期 ＜第2類＞ ※	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)

(注) 表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

※工学部中期日程は各学科が＜第1類＞＜第2類＞＜第3類＞のいずれかのグループに属します。

第2、第3志望は第1志望と同じグループの学科からのみ選択できます。

＜第1類＞：航空宇宙工学科、海洋システム工学科、機械工学科、建築学科、都市学科

＜第2類＞：電子物理工学科、情報工学科、電気電子システム工学科

＜第3類＞：応用化学科、化学工学科、マテリアル工学科、化学バイオ工学科

別表 2

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										その他の選抜方法 ・欠員の補充方法
2段階 選 抜	試験の区分	国 語	地歴・ 公民	数 学	理 科	外国語	小論文	口述・ 面接	配 点 合 計	
6 倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	140	60	130	130	140			600	私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			250	200	150			600	
	計	140	60	380	330	290			1,200	
12倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	60	30	75	75	60			300	
	個別学力検査等			240	240	120			600	
	計	60	30	315	315	180			900	
6 倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	140	60	130	130	140			600	総合型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			250	200	150			600	
	計	140	60	380	330	290			1,200	
12倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	60	30	75	75	60			300	
	個別学力検査等			240	240	120			600	
	計	60	30	315	315	180			900	
6 倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	140	60	130	130	140			600	学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			250	200	150			600	
	計	140	60	380	330	290			1,200	
12倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	60	30	75	75	60			300	
	個別学力検査等			240	240	120			600	
	計	60	30	315	315	180			900	
6 倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	140	60	130	130	140			600	学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			250	200	150			600	
	計	140	60	380	330	290			1,200	
12倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	60	30	75	75	60			300	
	個別学力検査等			240	240	120			600	
	計	60	30	315	315	180			900	
6 倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	140	60	130	130	140			600	総合型選抜 学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			250	200	150			600	
	計	140	60	380	330	290			1,200	
12倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	60	30	75	75	60			300	
	個別学力検査等			240	240	120			600	
	計	60	30	315	315	180			900	
6 倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	140	60	130	130	140			600	学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			250	200	150			600	
	計	140	60	380	330	290			1,200	
12倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	60	30	75	75	60			300	
	個別学力検査等			240	240	120			600	
	計	60	30	315	315	180			900	

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目、配点等

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学部・学域等名 及び募集人員等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等	
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等
工学部	情報工学科 77名 前期 24 中期 53	前期	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
		中期 <第2類> ※	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
	電気電子 システム 工学科 65名 前期 21 中期 44	前期	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
		中期 <第2類> ※	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
	応用化学科 67名 前期 15 中期 52	前期	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
		中期 <第3類> ※	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
	化学工学科 38名 前期 8 中期 30	前期	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
		中期 <第3類> ※	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
	マテリアル 工学科 40名 前期 10 中期 30	前期	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
		中期 <第3類> ※	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
	化学バイオ 工学科 55名 前期 35 中期 20	前期	国 地歴・ 公民	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1)	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)
		中期 <第3類> ※	数 理 外	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物と 化基・化 (注7) 英 (注8)

(注) 表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

※工学部中期日程は各学科が<第1類><第2類><第3類>のいずれかのグループに属します。

第2、第3志望は第1志望と同じグループの学科からのみ選択できます。

<第1類>：航空宇宙工学科、海洋システム工学科、機械工学科、建築学科、都市学科

<第2類>：電子物理工学科、情報工学科、電気電子システム工学科

<第3類>：応用化学科、化学工学科、マテリアル工学科、化学バイオ工学科

別表 2

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										その他の選抜方法 ・欠員の補充方法
2段階 選 抜	試験の区分	国 語	地歴・ 公民	数 学	理 科	外国語	小論文	口述・ 面接	配 点 合 計	
6 倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	140	60	130	130	140			600	私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			250	200	150			600	
	計	140	60	380	330	290			1,200	
12倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	60	30	75	75	60			300	
	個別学力検査等			240	240	120			600	
	計	60	30	315	315	180			900	
6 倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	140	60	130	130	140			600	私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			250	200	150			600	
	計	140	60	380	330	290			1,200	
12倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	60	30	75	75	60			300	
	個別学力検査等			240	240	120			600	
	計	60	30	315	315	180			900	
6 倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	140	60	130	130	140			600	学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			250	200	150			600	
	計	140	60	380	330	290			1,200	
12倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	60	30	75	75	60			300	
	個別学力検査等			240	240	120			600	
	計	60	30	315	315	180			900	
6 倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	140	60	130	130	140			600	私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			250	200	150			600	
	計	140	60	380	330	290			1,200	
12倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	60	30	75	75	60			300	
	個別学力検査等			240	240	120			600	
	計	60	30	315	315	180			900	
6 倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	140	60	130	130	140			600	学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			250	200	150			600	
	計	140	60	380	330	290			1,200	
12倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	60	30	75	75	60			300	
	個別学力検査等			240	240	120			600	
	計	60	30	315	315	180			900	
6 倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	140	60	130	130	140			600	学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			250	200	150			600	
	計	140	60	380	330	290			1,200	
12倍 (工学部全 体で実施)	共通テスト	60	30	75	75	60			300	
	個別学力検査等			240	240	120			600	
	計	60	30	315	315	180			900	

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目、配点等

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学部・学域等名 及び募集人員等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等	
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等
農学部 120名 前期 90 後期 30	応用生物 科学科 40名 前期 30 後期 10	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1（注4） 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） 物基・物、化基・化、生基・生から2（注7） 英（注8）
		後期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 物、化、生から2 英（注4） 〔5教科7科目〕	その他	小論文 日本語あるいは英語の文章による出題に基づき、自然科学についての基礎的な知識、理解力及び論理的な思考力、表現力等を問う。
	生命機能 化学科 40名 前期 30 後期 10	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1（注4） 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） 物基・物、化基・化、生基・生から2（注7） 英（注8）
		後期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 物、化、生から2 英（注4） 〔5教科7科目〕	その他	小論文 日本語あるいは英語の文章による出題に基づき、自然科学についての基礎的な知識、理解力及び論理的な思考力、表現力等を問う。
	緑地環境 科学科 40名 前期 30 後期 10	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1（注4） 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） 物基・物、化基・化、生基・生から2（注7） 英（注8）
		後期	国 数 理 外	国 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 物、化、生、地学から2 英（注4） 〔4教科6科目〕	課さない。	
獣医学部 35名 前期 35		前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1（注4） 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） 物基・物、化基・化、生基・生から2（注7） 英（注8）

(注) 表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

別表 2

		大 学 入 学 共 通 テ ス ト ・ 個 別 学 力 検 査 等 の 配 点 等									その他の選抜方法 ・ 欠員の補充方法
	2 段 階 選 抜	試験の区分	国 語	地 歴 ・ 公 民	数 学	理 科	外国語	小論文	口 述 ・ 面 接	配 点 合 計	
	6 倍	共通テスト	100	50	100	100	100			450	学校推薦型選抜 帰国生徒特別選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
		個別学力検査等			200	300	100			600	
		計	100	50	300	400	200			1, 050	
	17倍	共通テスト	100	100	200	200	100			700	
		個別学力検査等						200		200	
		計	100	100	200	200	100	200		900	
	6 倍	共通テスト	100	50	100	100	100			450	学校推薦型選抜 帰国生徒特別選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
		個別学力検査等			200	300	100			600	
		計	100	50	300	400	200			1, 050	
	17倍	共通テスト	100	100	200	200	100			700	
		個別学力検査等						200		200	
		計	100	100	200	200	100	200		900	
	6 倍	共通テスト	100	50	100	100	100			450	学校推薦型選抜 帰国生徒特別選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
		個別学力検査等			200	300	100			600	
		計	100	50	300	400	200			1, 050	
	—	共通テスト	100		200	200	200			700	
		個別学力検査等									
		計	100		200	200	200			700	
	6 倍	共通テスト	200	100	200	100	200			800	学校推薦型選抜 産業動物獣医師地域枠特別選抜 帰国生徒特別選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
		個別学力検査等			200	300	200			700	
		計	200	100	400	400	400			1, 500	

・ 2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目、配点等

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学部・学域等名 及び募集人員等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等	
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等
医学部 109名 前期 105 後期 4	医学科 75名 前期 75	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B (注6) 物基・物、化基・化、生基・生から2 (注7) 英 (注8) 面接 入学者受入れの方針（アドミッショ ン・ポリシー）に基づき、一般的態 度・発言内容・コミュニケーション能 力等の評価を通じて、医師・医学研究 者としての適性を判断します。した がって、学力検査の成績の如何にかか わらず不合格となることがあります。
	リハビリ テーション 学科 ＜理学療法専攻＞ 17名 前期 15 後期 2	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基から2又は 物、化、生から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科6又は7科目〕	外 その他	英 (注8) 面接
		後期	国 数 理 外	国 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基から2又は 物、化、生から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔4教科5又は6科目〕	その他	面接
	リハビリ テーション 学科 ＜作業療法専攻＞ 17名 前期 15 後期 2	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基から2又は 物、化、生から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科6又は7科目〕	外 その他	英 (注8) 面接
		後期	国 数 理 外	国 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔3教科4科目〕	その他	面接
	看護学部 105名 前期 85 後期 20	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ、数Ⅱ・数Aから1と 数Ⅱ、数Ⅲ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基から2又は 物、化、生から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科6又は7科目〕	国 数 外	国語総合・現代文B 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注6) } 1教科選択 英 (注8) (注10)
		後期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から1 (注1) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科6科目〕	その他	面接

(注) 表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

別表 2

		大 学 入 学 共 通 テ ス ト ・ 個 別 学 力 検 査 等 の 配 点 等								その他の選抜方法 ・ 欠員の補充方法	
2 段 階 選 抜		試験の区分	国 語	地 歴 ・ 公 民	数 学	理 科	外国語	小論文	口 述 ・ 面 接		
大学入学共通テストの 得点が650 点以上 (注9)	共通テスト	100	50	200	200	100				650	総合型選抜 学校推薦型選抜 追加合格
	個別学力検査等			300	300	200		◎		800	
	計	100	50	500	500	300				1, 450	
	◎面接では、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、一般的態度・発言内容・コミュニケーション能力等の評価を通じて、医師・医学研究者としての適性を判断します。したがって、学力検査の成績の如何にかかわらず不合格となることがあります。										
6 倍	共通テスト	200	100	200	100	200				800	学校推薦型選抜 追加合格
	個別学力検査等					100		300		400	
	計	200	100	200	100	300		300		1, 200	
17倍	共通テスト	200		200	200	100				700	
	個別学力検査等							300		300	
	計	200		200	200	100		300		1, 000	
6 倍	共通テスト	200	100	200	100	200				800	学校推薦型選抜 追加合格
	個別学力検査等					100		300		400	
	計	200	100	200	100	300		300		1, 200	
17倍	共通テスト	200		200		200				600	
	個別学力検査等							300		300	
	計	200		200		200		300		900	
6 倍	共通テスト	200	100	200	200	200				900	学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等	* 200		* 200		200				400	
	計（国語選択）	400	100	200	200	400				1, 300	
	（数学選択）	200	100	400	200	400				1, 300	
17倍	共通テスト	200	100	200	200	200				900	
	個別学力検査等							50		50	
	計	200	100	200	200	200		50		950	

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。
 ・*印を付した配点は、選択教科を表します。

大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目、配点等

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学部・学域等名 及び募集人員等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等	
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等
生活科学部 前期 109	食栄養学科 45名 前期 45 (均等型) ※ 20 (理数重点型) 25	前期 (均等型) ※	国 地歴・ 公民 数	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注6) 物基・物、化基・化、生基・生から1 (注7) 英 (注8)
		前期 (理数重点型) ※	理 外		数 理 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注6) 物基・物、化基・化、生基・生から1 (注7) 英 (注8)
	居住環境学科 34名 前期 34	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科6又は7科目〕	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注6) 英 (注8)
	人間福祉学科 30名 前期 30	前期	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 (注1) 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地学から1 (注3) 英、独、仏、中、韓から1 (注4) 〔5教科6又は7科目〕	国 数 外	国語総合・現代文B 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注6) } 1教科選択 英 (注8) (注10)

(注) 表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

※食栄養学科は、入試の型により授業を受けるキャンパスが異なります。

入試の型が「均等型」の場合、2年次は羽曳野キャンパス、「理数重点型」の場合、2年次は杉本キャンパスとなります。

1年次は入試の型に関係なく杉本キャンパス、3年次・4年次は森之宮キャンパスの予定です。

別表 2

		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								その他の選抜方法 ・欠員の補充方法
2段階 選 抜	試験の区分	国 語	地歴・ 公民	数 学	理 科	外国語	小論文	口述・ 面接	配 点 合 計	
6 倍	共通テスト	100	100	100	100	100			500	国際バカロレア特別選抜 学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			150	150	150			450	
	計	100	100	250	250	250			950	
6 倍	共通テスト	100	100	100	100	100			500	
	個別学力検査等			175	175	100			450	
	計	100	100	275	275	200			950	
6 倍	共通テスト	100	100	100	100	100			500	国際バカロレア特別選抜 学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等			150		150			300	
	計	100	100	250	100	250			800	
6 倍	共通テスト	100	100	100	100	100			500	国際バカロレア特別選抜 学校推薦型選抜 私費外国人留学生特別選抜 追加合格
	個別学力検査等	*150		*150		150			300	
	計（国語選択）	250	100	100	100	250			800	
	（数学選択）	100	100	250	100	250			800	

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

・*印を付した配点は、選択教科を表します。

別表 3

経済学部後期日程選抜方法等

目的	経済学部後期日程は、入学者選抜方法の多様化により個性豊かな学生を増やし、大学教育の活性化を目指すものです。具体的には、大学入学共通テストで特に優秀な成績を修めた者、及び高等学校において必要な基礎学力を身につけるとともに、課外活動等においても高い成果を修めた者、又は団体活動において指導的な役割等を果たした者を求めます。
募集人員	50 名〔高得点選抜：35 名、ユニーク選抜：15 名〕
出願資格	「3 出願資格」(24～25 ページ)に同じです。
入学者選抜方法	・個別学力検査等は課しません。 ・大学入学共通テストの教科・科目、配点は、別表 2 (32～33 ページ) 及び「〔5〕教科・科目名の表記及び注意事項等について」(78～80 ページ)を参照してください。 ・2 段階選抜は行いません。 ・出願時に高得点選抜又はユニーク選抜のいずれかを選択してください。 【高得点選抜】 高得点選抜は大学入学共通テストで優秀な成績を修めた者から 35 名を選抜します。 【ユニーク選抜】 ユニーク選抜は高校生活等で優れた活動や成果を修め、かつ大学入学共通テストにおいて一定以上の学力が認められた者について、調査書・自己推薦書・特別活動要覧等の書類を総合的に判断し、15 名を選抜します。
備考	ユニーク選抜に出願する場合は下記(1)～(4)を提出してください。 (1) 調査書 「指導上参考となる諸事項」欄には特技・取得資格等を記入し、「備考」欄には学校生活以外の場における諸活動等を記入してください。 なお、取得資格に関しては、資格の正式名称と主催団体を記入してください。 (2) 自己推薦書 高等学校等において、特筆すべき学業、特別活動(学級活動・生徒会活動・部活動・学校行事・学外団体等での活動)、特技等にどのように熱心に取り組んだかを、その経歴、成果(受賞、取得資格、作品発表、役職、肩書き)などについて、特に強調したいところを中心にできる限り具体的に記入してください。 中止・延期等となった大会や資格・検定試験等に参加できず、結果を記入できない場合には、志願者の成果獲得に向けた努力のプロセスを記入してください。 (3) 特別活動要覧 高等学校等において、特筆すべき学業、特別活動(学級活動・生徒会活動・部活動・学校行事・学外団体等での活動)、特技等について、その経歴、成果(受賞、取得資格、作品発表、役職、肩書き)をまとめて、本人が記入してください。 また、活動の成果がわかる書類を添付してください。 (4) 関係者推薦書(任意提出) 本人には十分に把握しきれない点、もしくは説明が困難な活動等を紹介していただくものです。志願者の学業、特別活動、取得資格及び特技等について、客観的に評価・判断できる関係者が、できる限り具体的に記入してください。 志願者の活動等を客観的に評価・判断できる者であれば、誰が書いても結構です。 (注) ・ユニーク選抜にかかる特別活動要覧等に不明な点がある場合、確認のために志願者と面談することがあります。 ・新型コロナウイルス感染症対策の影響により、出席日数や特別活動の記録、指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって、志願者が不利益を被ることはありません。 ・出願書類、面談等に関する詳細は学生募集要項に掲載します。
問合せ先	杉本キャンパス学生サポートセンター経済学部教務担当 TEL 06-6605-2251 (月～金曜日(祝日及び休業日を除く。)) 9:00～17:00)

〔４〕特別選抜

「私費外国人留学生特別選抜」の出願に必要な日本留学試験選択科目及び成績

私費外国人留学生特別選抜（70～77 ページ）の志願者は「日本留学試験」を受験し、学部・学域等が定める点数以上の成績を満たす必要があります。

※ ○印は、必ず受験してください。△印は、「理科」と「総合科目」のどちらかを受験してください。

※ 獣医学部は2021年度第2回（11月実施）又は2022年第1回（6月実施）いずれかの試験を、それ以外の学部・学域等は2022年度第1回（6月実施）又は第2回（11月実施）のいずれかの試験を受験してください。

学部・学域等		出題言語	日本語			理科	数学		総合科目
			読解、聴解・聴読解	記述		選択科目	選択科目		
現代システム科学域	知識情報システム学類	日本語	○	○	△	物理、化学、生物から2科目選択	○	コース2	△
			計270点以上		計190点以上				
	環境社会システム学類 教育福祉学類 心理学類	日本語	○	○	△	物理、化学、生物から2科目選択	○	コース1又はコース2	△
			計270点以上		計190点以上				
文学部		日本語	○	○	×	○	コース1	○	
			200点以上	33点以上		計240点以上			
法学部		日本語	○	○	×	○	コース1	○	
			計600点以上						
経済学部		日本語又は英語	○	○	×	○	コース1又はコース2	○	
			計270点以上			100点以上		100点以上	
商学部		日本語又は英語	○	○	△	物理、化学、生物から2科目選択	○	コース1又はコース2	△
			計270点以上		計270点以上				
理学部	数学科 化学科 生物学科 地球学科 生物化学科	日本語	○	○	○	物理、化学、生物から2科目選択	○	コース2	×
			計225点以上		計240点以上				
	物理学科	日本語	○	○	○	物理と化学、生物から1科目選択 計2科目	○	コース2	
			計225点以上		計240点以上				
工学部		日本語	○	○	○	物理、化学	○	コース2	×
			計270点以上		120点以上		120点以上		
農学部		日本語	○	○	○	物理、化学、生物から2科目選択	○	コース2	×
			計270点以上		(基準なし)				
獣医学部		日本語	○	○	○	物理、化学、生物から2科目選択	○	コース2	×
			計250点以上		(基準なし)				
看護学部		日本語	○	○	○	化学、生物	○	コース1又はコース2	×
			計250点以上		計200点以上				
生活科学部	食栄養学科	日本語又は英語	○	○	○	物理、化学、生物から2科目選択	○	コース1又はコース2	×
			200点以上	25点以上	計240点以上				
	居住環境学科	日本語又は英語	○	○	△	物理、化学、生物から2科目選択	○	コース1又はコース2	△
			200点以上	25点以上	計240点以上				
	人間福祉学科	日本語又は英語	○	○	△	物理、化学、生物から2科目選択	○	コース1	△
200点以上			25点以上	計240点以上					

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

専門学科・総合学科卒業生特別選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
商学部 6名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) 高等学校等（注ア）の総合学科又は専門高等学校に2年以上在籍し、商業に関する科目を20単位以上修得して卒業した者及び2023年3月に卒業見込みの者 ※ 普通科の生徒は受験できません。 ※ 卒業時に商業に関する科目を20単位以上修得していない場合には、この試験に合格しても入学を許可しません。 (2) 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） (3) 簿記又は情報処理で次のいずれかに該当する者 ① 日本商工会議所簿記検定2級以上の合格者 ② （公財）全国商業高等学校協会簿記実務検定1級の合格者 ③ 経済産業省が認定する「情報処理技術者試験」の各試験区分のいずれかの合格者 ④ （公財）全国商業高等学校協会情報処理検定（プログラミング部門又はビジネス情報部門）1級の合格者	大学入学共通テスト、個別学力検査（国語、外国語）、調査書を総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

総合型選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
現代システム科学域 教育福祉学類 6名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) 次の各号のいずれかに該当する者 ① 高等学校等（注ア）を卒業した者及び2023年3月に卒業見込みの者又は通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、次の各項目のいずれかに該当する者及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者 オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。） カ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの (2) 本学類での勉学に強い意欲をもち、志願者を客観的に知る立場にある2名（2親等以内の親族を除く。）が責任をもって推薦できる者 (3) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者	<第1次選考> 出願書類（志望理由書、自己評価書、学習計画書）により判定します。 <第2次選考> 小論文、志望理由書等に基づく面接、出願書類（志望理由書）を総合して判定します。
工学部 海洋システム工学科 4名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) 次の各号のいずれかに該当する者 ① 高等学校等（注ア）を卒業した者及び2023年3月に卒業見込みの者又は通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、次の各項目のいずれかに該当する者及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 文部科学大臣の指定した者 オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。） カ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの (2) 「数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、物理基礎、物理、化学基礎、化学」を履修している者 (3) 学習成績が極めて優秀であるとともに、創造的な思考能力、指導者としての資質、教科以外の活動における活躍等について高い評価を得ており、本学科での勉学に強い意欲をもつ者 (4) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者	<第1次選考> 出願書類（調査書、志望理由書、自己アピール書）により判定します。 <第2次選考> 適性検査、口述試験、面接、「英検（受験方式は問わない）」の合格証明書を総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

総合型選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
工学部 都市学科 4名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) 高等学校等〔 注ア 〕を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0（5点満点）以上で、かつ「数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、物理基礎、物理」を履修している者 (3) 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、自発的な学習・研究活動の素養と本学科での勉学に強い意欲をもち自らを推薦できる者 (4) 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） (5) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者	<第1次選考> 口述試験、出願書類（調査書、志望理由書、自己アピール書）により判定します。 <第2次選考> 大学入学共通テストにより判定します。 ※ 志願者数が募集人員の2倍を超えた場合、第1次選考に先立ち、出願書類による選考を実施することがあります。その場合、出願書類（調査書、志望理由書、自己アピール書）により選考を実施し、その合格者のみが本学の個別学力検査等を受験することができます。
医学部 医学科 5名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) 高等学校等〔 注ア 〕を2021年4月以降に卒業した者及び2023年3月に卒業見込みの者又は通常の課程による12年の学校教育を2021年4月1日以降に修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.3（5点満点）以上の者 (3) 学業のみならず、スポーツ・文化活動やボランティア活動などの諸活動、海外留学等の多様な経験や特定の分野において卓越した能力を有する者 (4) 出身学校からの志願者評価書を提出できる者 (5) 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） (6) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者	大学入学共通テスト、口述試験・面接、出願書類（調査書、志願者評価書、活動報告書、自己PR書）を総合して判定します。 ※ 志願者数が募集人員の3倍を超えた場合、第1次選考を実施することがあります。その場合、出願書類と大学入学共通テストの総合得点により第1次選考を実施し、その合格者のみが本学の個別学力検査等を受験することができます。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

利用教科・科目名		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										出願期間等
		試験の区分	国語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	小論文	口述・面接	書 類	配点合計	
＜第1次選考＞ 【個別学力検査等】 その他 口述試験 その他 出願書類 ＜第2次選考＞ 【大学入学共通テスト】 国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 地歴・現社、倫、政経、倫・政経 公民 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 理 物、化、生から2 外 英（注4） 〔5教科7科目〕		■出願書類による選考を実施する場合										出願期間
		＜出願書類による選考＞										2022年9月5日（月）～
		共通テスト										2022年9月9日（金）
		個別学力検査等										◎
		計										
		◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。										出願書類による選考合格者発表日（実施する場合のみ）
												2022年9月30日（金）
		＜第1次選考＞										第1次選考期日
		共通テスト										2022年10月8日（土）
		個別学力検査等										第1次選考合格者発表日
		計										2022年11月4日（金）
		＜第2次選考＞										第2次選考合格者発表日
共通テスト										2023年2月14日（火）		
個別学力検査等												
計												
◎大学入学共通テストは、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。												
■出願書類による選考を実施しない場合												
＜第1次選考＞												
共通テスト												
個別学力検査等										◎		
計										1,000		
										1,000		
◎出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。												
＜第2次選考＞												
共通テスト										◎		
個別学力検査等										◎		
計												
◎大学入学共通テストは、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。												
【大学入学共通テスト】 国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 地歴・現社、倫、政経、倫・政経 公民 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 理 物、化、生から2 外 英（注4） 〔5教科7科目〕 【個別学力検査等】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類 ※ 口述試験では、論理性、思考力、判断力、語学力、学習意欲等を問います。 ※ 面接では、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、一般的態度・発言内容・コミュニケーション能力等の評価を通じて、医師・医学研究者としての適性を判断します。したがって、大学入学共通テスト及び口述試験の点数にかかわらず不合格となることがあります。		■第1次選考を実施する場合										出願期間
		＜第1次選考＞										2023年1月16日（月）～
		共通テスト										2023年1月18日（水）
		個別学力検査等										100
		計										100
												900
		＜第2次選考＞										第1次選考合格者発表日（第1次選考を実施する場合のみ）
		共通テスト										2023年2月8日（水）
		個別学力検査等										第2次選考期日
												2023年2月10日（金）
		計										第2次選考合格者発表日
												2023年2月14日（火）
◎面接は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。												
■第1次選考を実施しない場合												
共通テスト										800		
個別学力検査等												
										100		
										200		
計										1,000		
◎面接は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。												

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

国際バカロレア特別選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
現代システム科学域 ＜第1次募集＞ 3名 ＜第2次募集＞ 2名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) 次の各号のいずれかに該当する者 ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）を2018年4月1日以降に授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの者 ※ 2023年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、入学取消となります。 ② 国際バカロレア認定校である高等学校等（注ア）を2018年4月以降に卒業した者及び2023年3月に卒業見込みの者で、当該高等学校等においてCAS（Creativity, Activity, Service）を含むDP（ディプロマ・プログラム）の課程を修了したもの及び2023年3月31日までに修了する見込みのもの ※ 2023年3月31日までにCASを含むDPの課程を修了できない場合は、入学取消となります。 (2) 日本語能力で次のいずれかに該当する者 ① 言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上の者 ② 言語Bを日本語により履修し、HL（Higher Level）で成績評価が6以上の者 ③ 日本語能力試験N2以上の認定を受けた者 ※ 第1次募集、第2次募集ともに、(1)①、②いずれの要件でも出願可能です。	口述試験・面接、出願書類を総合して判定します。 ※ 出願要件(1)①に該当する者は口述試験・面接を免除し、出願書類を総合して判定します。
文学部 若干名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）を2021年4月1日以降に授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの者 (2) 言語Aを日本語により履修した者 ※ 2023年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、入学取消となります。	小論文、口述試験、出願書類を総合して判定します。
生活科学部 食栄養学科 若干名 居住環境学科 若干名 人間福祉学科 若干名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格（IBフルディプロマ）を2021年4月1日以降に授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの者 (2) 言語Aを日本語により履修し、成績評価が4以上の者 ※ 日本語A以外の場合は、出願資格の確認を行います。 (3) 学科の指定する下記の科目を履修し、成績評価が4以上の者 ＜食栄養学科＞ 物理（HL）、化学（HL）、生物（HL）から1科目 ＜居住環境学科＞ 物理（HL）、数学（HL）から1科目 ＜人間福祉学科＞ 英語（HL） ※ 2023年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、入学取消となります。	小論文、口述試験、出願書類を総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。
※ 生活科学部食栄養学科は、選抜により授業を受けるキャンパスが異なります。国際バカロレア特別選抜の場合、1・2年次は杉本キャンパスとなります。3年次・4年次は森之宮キャンパスの予定です。

学校推薦型選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
現代システム科学域 知情報システム学類 文系型 5名 理系型 5名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学類での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、大阪府内の高等学校等は文系型と理系型を合わせて2名以内、その他の高等学校等は文系型と理系型のいずれか1名とします。	大学入学共通テスト、志望理由書等に基づく面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書）を総合して判定します。
現代システム科学域 環境社会システム学類 20名 教育福祉学類 9名 心理学類 5名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 教育福祉学類については、調査書の全体の学習成績の状況が4.0（5点満点）以上の者。環境社会システム学類及び心理学類については、調査書の全体の学習成績の状況が4.0（5点満点）以上で、かつ「外国語、英語のいずれか1教科」及び「国語、地理歴史、公民、理科、数学、理数のいずれか2教科」の3教科の学習成績の状況の平均が4.2（5点満点）以上の者 ※ 「数学」「理科」のいずれも履修していない者は、「理数」を2教科に数えることができます。 ③ 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学類での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、学類あたり大阪府内の高等学校等は2名以内、その他の高等学校等は1名とします。	小論文、志望理由書等に基づく面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書）を総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

利用教科・科目名	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										出願期間等
	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	口述・面接	書類	配点合計	
【大学入学共通テスト】 課さない。	共通テスト										<第1次募集> 出願期間 2022年10月11日（火）～ 2022年10月14日（金） 選抜期日 2022年11月19日（土） 合格者発表日 2022年12月1日（木） <第2次募集> 出願期間 2023年1月18日（水）～ 2023年1月20日（金） 選抜期日 2023年2月28日（火） 合格者発表日 2023年3月9日（木）
	個別学力検査等 計							◎	※◎		
【個別学力検査等】 その他 口述試験・面接（出願要件(1)②に該当する者のみ） その他 出願書類								◎口述試験・面接は、入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。 ※◎出願要件(1)①に該当する者は、出願書類を入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。			
【大学入学共通テスト】 課さない。	共通テスト										出願期間 2022年10月11日（火）～ 2022年10月14日（金） 選抜期日 2022年11月19日（土） 合格者発表日 2022年12月9日（金）
	個別学力検査等 計						200	100		300	
【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 口述試験							200	100		300	
【大学入学共通テスト】 課さない。	共通テスト										出願期間 2022年10月11日（火）～ 2022年10月14日（金） 選抜期日 2022年11月19日（土） 合格者発表日 2022年12月1日（木）
	個別学力検査等 計						200	100	100	400	
【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 口述試験 その他 出願書類							200	100	100	400	

利用教科・科目名	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										出願期間等
	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	口述・面接	書類	配点合計	
【大学入学共通テスト】 文系型 国 国 地歴・世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 公民 現社、倫、政経、倫・政経 } から1（注1） 数 数Ⅰ・数Aと 外 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 英（注4） 〔4教科5科目〕	文系型 共通テスト	200	100	300		400				1,000	出願期間 2022年11月1日（火）～ 2022年11月4日（金） 選抜期日 2022年11月19日（土） 合格者発表日 2022年2月14日（火）
	個別学力検査等 計	200	100	300		400		250		1,250	
理系型 国 国 数 数Ⅰ・数Aと 理 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 外 物、化、生、地学から2 英（注4） 〔4教科6科目〕	理系型 共通テスト	200		300	200	300				1,000	
	個別学力検査等 計	200		300	200	300		250		1,250	
【個別学力検査等】 その他 面接											
【大学入学共通テスト】 課さない。	環境社会システム学類・心理学類 共通テスト										出願期間 2022年11月1日（火）～ 2022年11月4日（金） 選抜期日 2022年11月19日（土） 合格者発表日 2022年12月1日（木）
	個別学力検査等 計						150	100		250	
【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 面接 ※ 小論文は、日本語及び英語の文章や資料による出題に基づき、理解力、思考力、表現力等を問います。	教育福祉学類 共通テスト										
	個別学力検査等 計						200	100		300	

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学校推薦型選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
経済学部 英語重点型 38名 数学重点型 22名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 調査書の全体の学習成績の状況が3.5（5点満点）以上の者 ③ 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学部での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ④ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ⑤ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数に制限はありません。	大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、活動報告書）を総合して判定します。
商学部 〈商業科等対象〉 8名 地域限定	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）の商業に関する学科又は総合学科に2年以上在籍し、商業に関する科目を20単位以上修得して2023年3月に卒業見込みの者 ※ 普通科の生徒は受験できません。 ※ 卒業時に商業に関する科目を20単位以上修得していない場合には、この試験に合格しても入学を許可しません。 ② 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ③ 次の（A）と（B）の条件に該当し、合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 （A） 次の（ア）と（イ）のいずれかに該当する者 （ア） 志願者又は保護者が2022年4月1日以前から引き続き大阪府内に現住所（住民票があること）を有する者 （イ） 大阪府内にある高等学校等を卒業見込みの者 （B） 次の（ア）と（イ）の全てに該当し、出身学校長が責任をもって推薦できる者 （ア） 調査書の全体の学習成績の状況が4.3（5点満点）以上の者 （イ） 簿記又は情報処理で次のいずれかに該当する者 ・ 日本商工会議所簿記検定2級以上の合格者 ・ （公財）全国商業高等学校協会簿記実務検定1級の合格者 ・ 経済産業省が認定する「情報処理技術者試験」の各試験区分のいずれかの合格者 ・ （公財）全国商業高等学校協会情報処理検定（プログラミング部門又はビジネス情報部門）1級の合格者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、6名以内とします。	大学入学共通テスト、口述試験、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、自己推薦書）を総合して判定します。
商学部 英語重点型 25名 数学重点型 15名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 調査書の全体の学習成績の状況が3.5（5点満点）以上の者 ③ 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学部での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ④ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ⑤ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数に制限はありません。	大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、活動報告書）を総合して判定します。
理学部 物理学科 7名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、2名以内とします。	〈第1次選考〉 大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）を総合して判定します。 〈第2次選考〉 大学入学共通テスト、小論文（数学、物理、英語）、口述試験を総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

利用教科・科目名		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										出願期間等
		試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	口述・面接	書類	配点計	
【大学入学共通テスト】												出願期間
英語重点型 国 地歴・公民 数 外	国	英語重点型 共通テスト	200	100	200		300				800	2022年11月1日（火）～
	国	個別学力検査等										2022年11月4日（金）
	地歴・公民	計	200	100	200		300				800	合格者発表日
	数											2023年2月14日（火）
数学重点型												
国 地歴・公民 数 外	国	数学重点型 共通テスト	200	100	300		200				800	
	国	個別学力検査等										
	地歴・公民	計	200	100	300		200				800	
	数											
【大学入学共通テスト】												出願期間
国 数 外	国	共通テスト	200		200		300				700	2023年1月10日（火）～
	国	個別学力検査等						300			300	2023年1月13日（金）
	数	計	200		200		300		300		1,000	選抜期日
	外											2023年1月25日（水）
【個別学力検査等】												合格者発表日
その他		口述試験										2023年2月14日（火）
【大学入学共通テスト】												出願期間
英語重点型 国 地歴・公民 数 外	国	英語重点型 共通テスト	200	100	200		300				800	2022年11月1日（火）～
	国	個別学力検査等										2022年11月4日（金）
	地歴・公民	計	200	100	200		300				800	合格者発表日
	数											2023年2月14日（火）
数学重点型												
国 地歴・公民 数 外	国語	数学重点型 共通テスト	200	100	300		200				800	
	国語	個別学力検査等										
	地歴・公民	計	200	100	300		200				800	
	数											
<第1次選考>												出願期間
国 地歴・公民 数 理 外	国	<第1次選考> 共通テスト	100	50	100	100	100				450	2022年11月1日（火）～
	国	個別学力検査等								50	50	2022年11月4日（金）
	地歴・公民	計	100	50	100	100	100			50	500	第1次選考合格者発表日
	数											2023年2月8日（水）
<第2次選考>												第2次選考期日
理 外	物と	共通テスト	100	50	100	100	100				450	2023年2月10日（金）
	化、生、地学から1	個別学力検査等						200	200		400	
	英、独、仏、中、韓から1（注4）	計	100	50	100	100	100	200	200		850	
【個別学力検査等】												第2次選考合格者発表日
その他		出願書類										2023年2月14日（火）
<第2次選考>												
【大学入学共通テスト】												
同上												
【個別学力検査等】												
その他		小論文（数学、物理、英語）										
その他		口述試験										

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学校推薦型選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
理学部 化学科 12名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、2名以内とします。	＜第1次選考＞ 大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）を総合して判定します。 ＜第2次選考＞ 大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）、口述試験を総合して判定します。
理学部 生物学科 9名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、2名以内とします。	＜第1次選考＞ 大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）を総合して判定します。 ＜第2次選考＞ 大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）、口述試験を総合して判定します。
理学部 地球学科 4名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、2名以内とします。	＜第1次選考＞ 大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）を総合して判定します。 ＜第2次選考＞ 大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）、口述試験を総合して判定します。
理学部 生物化学科 5名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、2名以内とします。	＜第1次選考＞ 大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）を総合して判定します。 ＜第2次選考＞ 大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）、口述試験を総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学校推薦型選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
工学部 機械工学科 3名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 調査書の全体の学習成績の状況が4.0（5点満点）以上で、かつ「数学Ⅲ、物理基礎、物理、化学基礎」を履修している者 ③ 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ④ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ⑤ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、1名とします。	大学入学共通テスト、小論文、口述試験・面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）を総合して判定します。 ※ 志願者数が募集人員の6倍を超えた場合、第1次選考を実施することがあります。その場合、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）の総合得点により選考を実施し、その合格者のみが本学の個別学力検査等を受験することができます。
工学部 建築学科 〈指定校〉 7名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 本学が指定する高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 調査書の全体の学習成績の状況が4.0（5点満点）以上で、かつ「物理基礎、物理」又は「物理基礎、化学基礎」を履修している者 ③ 数学、理科及び本学の基幹教育科目・英語の履修が可能な英語の基礎学力がある者 ④ 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ⑤ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、1名とします。	小論文、口述試験・面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）を総合して判定します。
工学部 都市学科 1名 地域限定	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 大阪府内の高等学校等で、工業、農業及びこれらに類する職業教育を主とする学科（都市系、環境系、建設系、建築系関連学科）に在籍する者 ③ 調査書の全体の学習成績の状況が4.3（5点満点）以上で、かつ「物理基礎」及び「化学基礎、生物基礎、地学基礎のうち1科目」を履修しており、本学の基幹教育科目・英語の履修が可能な英語の基礎学力がある者 ④ 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ⑤ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、1名とします。	小論文、口述試験・面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書）を総合して判定します。
工学部 電子物理工学科 3名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 調査書の全体の学習成績の状況が4.0（5点満点）以上で、かつ「数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、物理基礎、物理、化学基礎、化学」を履修している者 ③ 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ④ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ⑤ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、1名とします。	〈第1次選考〉 大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書）を総合して判定します。 〈第2次選考〉 大学入学共通テスト、口述試験・面接を総合して判定します。
工学部 応用化学科 3名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2022年3月に卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者（留学等により、2021年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2022年3月以降に修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 調査書の全体の学習成績の状況が4.0（5点満点）以上、「数学及び理科」又は「理数」の学習成績の状況が4.2（5点満点）以上、かつ「数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、物理基礎、物理、化学基礎、化学」を履修している者 ③ 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、大阪府内の高等学校等は2名以内、その他の高等学校等は1名とします。	小論文、口述試験・面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書）を総合して判定します。
工学部 マテリアル工学科 3名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 調査書の全体の学習成績の状況が4.0（5点満点）以上で、かつ「数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、物理基礎、物理、化学基礎、化学」を履修している者 ③ 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ④ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ⑤ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、2名以内とします。	大学入学共通テスト、口述試験・面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）を総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

利用教科・科目名		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										出願期間等
		試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	口述・面接	書類	配点合計	
【大学入学共通テスト】 国 国 地歴・世 A、世 B、日 A、日 B、地理 A、地理 B、 公民 現社、倫、政経、倫・政経 } から 1 (注 1) 数 数Ⅰ・数 A と 理 数Ⅱ・数 B、簿、情報から 1 (注 2) 物と 化 外 英、独、仏、中、韓から 1 (注 4) 〔5教科 7科目〕		■第 1 次選考を実施する場合 ＜第 1 次選考＞ 共通テスト 個別学力検査等 計 ＜第 2 次選考＞ 共通テスト 個別学力検査等 計 ■第 1 次選考を実施しない場合 共通テスト 個別学力検査等 計 共通テスト 個別学力検査等 計										出願期間 2022年11月 1 日 (火) ～ 2022年11月 4 日 (金) 第 1 次選考合格者発表日 (第 1 次選考を実施する場合のみ) 2022年11月11日 (金) 第 2 次選考期日 2022年11月19日 (土) 第 2 次選考合格者発表日 2023年 2 月14日 (火)
【大学入学共通テスト】 課さない。 【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 口述試験・面接 その他 出願書類		共通テスト 個別学力検査等 計 共通テスト 個別学力検査等 計										出願期間 2022年11月 1 日 (火) ～ 2022年11月 4 日 (金) 選抜期日 2022年11月19日 (土) 合格者発表日 2022年12月 1 日 (木)
【大学入学共通テスト】 課さない。 【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 口述試験・面接 その他 出願書類		共通テスト 個別学力検査等 計 共通テスト 個別学力検査等 計										出願期間 2022年11月 1 日 (火) ～ 2022年11月 4 日 (金) 選抜期日 2022年11月19日 (土) 合格者発表日 2022年12月 1 日 (木)
＜第 1 次選考＞ 【大学入学共通テスト】 国 国 地歴・世 A、世 B、日 A、日 B、地理 A、地理 B、 公民 現社、倫、政経、倫・政経 } から 1 (注 1) 数 数Ⅰ・数 A と 理 数Ⅱ・数 B、簿、情報から 1 (注 2) 物、化、生から 2 外 英、独、仏、中、韓から 1 (注 4) 〔5教科 7科目〕 【個別学力検査等】 その他 出願書類 ＜第 2 次選考＞ 【大学入学共通テスト】 同上 【個別学力検査等】 その他 口述試験・面接		＜第 1 次選考＞ 共通テスト 個別学力検査等 計 ＜第 2 次選考＞ 共通テスト 個別学力検査等 計 共通テスト 個別学力検査等 計										出願期間 2022年11月 1 日 (火) ～ 2022年11月 4 日 (金) 第 1 次選考合格者発表日 2023年 2 月 8 日 (水) 第 2 次選考期日 2023年 2 月10日 (金) 第 2 次選考合格者発表日 2023年 2 月14日 (火)
【大学入学共通テスト】 課さない。 【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 口述試験・面接		共通テスト 個別学力検査等 計 共通テスト 個別学力検査等 計										出願期間 2022年11月 1 日 (火) ～ 2022年11月 4 日 (金) 選抜期日 2022年11月19日 (土) 合格者発表日 2022年12月 1 日 (木)
【大学入学共通テスト】 国 国 数 数Ⅰ・数 A と 理 数Ⅱ・数 B 物と 外 英、独、仏、中、韓から 1 (注 4) 〔4教科 6科目〕 【個別学力検査等】 その他 口述試験・面接 その他 出願書類		共通テスト 個別学力検査等 計 共通テスト 個別学力検査等 計										出願期間 2022年11月 1 日 (火) ～ 2022年11月 4 日 (金) 選抜期日 2022年11月19日 (土) 合格者発表日 2023年 2 月14日 (火)

・ 2 科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学校推薦型選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
工学部 化学バイオ工学科 2名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 調査書の全体の学習成績の状況が4.0（5点満点）以上で、かつ「数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、物理基礎、化学基礎、生物基礎、化学、物理又は生物のどちらか」を履修している者 ③ 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ④ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ⑤ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、2名以内とします。	大学入学共通テスト、口述試験・面接、出願書類（小論文、調査書、出身学校長の推薦書）を総合して判定します。 ※ 志願者数が募集人員の10倍を超えた場合、第1次選考を実施することがあります。その場合、出願書類（小論文含む）の総合得点により第1次選考を実施し、その合格者のみが本学の個別学力検査等を受験することができます。
農学部 応用生物科学科 10名 （大阪府内枠 5名、 全国枠 5名）	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、応用生物科学に対する高い関心と本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、大阪府内の高等学校等は2名以内、その他の高等学校等は1名とします。 (3) 大阪府内枠で出願できるのは、大阪府内の高等学校等を卒業見込みの者です。 (4) 大阪府内枠で不合格となった者は、全国枠に該当する者と共に再度選抜します。	大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書、活動報告書）を総合して判定します。
農学部 生命機能化学科 10名 （大阪府内枠 5名、 全国枠 5名）	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、大阪府内の高等学校等は2名以内、その他の高等学校等は1名とします。 (3) 大阪府内枠で出願できるのは、大阪府内の高等学校等を卒業見込みの者です。 (4) 大阪府内枠で不合格となった者は、全国枠に該当する者と共に再度選抜します。	大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書、活動報告書）を総合して判定します。
農学部 緑地環境科学科 10名 （大阪府内枠 4名、 全国枠 6名）	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、大阪府内外にかかわらず1名とします。 (3) 大阪府内枠で出願できるのは、大阪府内の高等学校等を卒業見込みの者です。 (4) 大阪府内枠で不合格となった者は、全国枠に該当する者と共に再度選抜します。	大学入学共通テスト、小論文、面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書、活動報告書、英語外部試験スコア証明書（英検、英検CBT、英検S-CBT又はGTEC CBT））を総合して判定します。
獣医学部 5名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学部での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 国際的な視野を持ち、世界の獣医療、獣医学において指導的役割を担う獣医師、獣医学研究者になろうという志をもつ者 ④ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ⑤ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は1名とします。 ※ 志願者は2020年4月以降の「英検、英検CBT、英検S-CBT」又は「GTEC CBT」を受験し、「英検、英検CBT、英検S-CBT」の場合は2級以上、「GTEC CBT」の場合は690点以上を満たす必要があります。出願時までには必ず有効なスコア証明書（英検合格証明書、英検CSEスコア証明書、GTEC CBT OFFICIAL SCORE CERTIFICATEいずれか1通）を用意してください。有効なスコア証明書がなければ、出願できません。	大学入学共通テスト、小論文、面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書、活動報告書、英語外部試験スコア証明書（英検、英検CBT、英検S-CBT又はGTEC CBT））を総合して判定します。 ※ 志願者数が募集人員の5倍を超えた場合、第1次選考を実施することがあります。その場合、出願書類の総合得点により第1次選考を実施し、その合格者のみが本学の個別学力検査等を受験することができます。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

利用教科・科目名		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										出願期間等	
		試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	口述・面接	書類	配点合計		
【大学入学共通テスト】 国・地歴・公民・数・理・外 国・世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 物、生から1 英、独、仏、中、韓から1（注4） 〔5教科7科目〕 【個別学力検査等】 その他 小論文（出願時に提出） その他 口述試験・面接 その他 出願書類	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B 物、化、生から1 英（注4） 〔5教科7科目〕	■第1次選考を実施する場合										出願期間 2022年11月1日（火）～ 2022年11月4日（金） 第1次選考合格者発表日 （第1次選考を実施する場合のみ） 2022年12月1日（木） 第2次選考期日 2023年2月10日（金） 第2次選考合格者発表日 2023年2月14日（火）	
		＜第1次選考＞											
		共通テスト											
		個別学力検査等							100		100		200
		計							100		100		200
		＜第2次選考＞											
		共通テスト	60	40	200	200	200						700
		個別学力検査等							100	200	100		400
		計	60	40	200	200	200		100	200	100		1,100
		■第1次選考を実施しない場合											
共通テスト	60	40	200	200	200					700			
個別学力検査等							100	200	100	400			
計	60	40	200	200	200		100	200	100	1,100			
【大学入学共通テスト】 国・地歴・公民・数・理・外 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B 物、化、生から2 英（注4） 〔5教科7科目〕 【個別学力検査等】 その他 出願書類	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B 物、化、生から2 英（注4） 〔5教科7科目〕	共通テスト	100	100	200	200	200				800	出願期間 2022年11月1日（火）～ 2022年11月4日（金） 合格者発表日 2023年2月14日（火）	
		個別学力検査等								200	200		200
		計	100	100	200	200	200			200	200		1,000
【大学入学共通テスト】 国・地歴・公民・数・理・外 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B 物、化、生から2 英（注4） 〔5教科7科目〕 【個別学力検査等】 その他 出願書類	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B 物、化、生から2 英（注4） 〔5教科7科目〕	共通テスト	100	100	200	200	200				800	出願期間 2022年11月1日（火）～ 2022年11月4日（金） 合格者発表日 2023年2月14日（火）	
		個別学力検査等								200	200		200
		計	100	100	200	200	200			200	200		1,000
【大学入学共通テスト】 国・地歴・公民・数・理・外 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B 物、化、生、地学から2 英（注4） 〔5教科7科目〕 【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 面接 その他 出願書類	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B 物、化、生、地学から2 英（注4） 〔5教科7科目〕	共通テスト	100	100	200	200	100				700	出願期間 2022年11月1日（火）～ 2022年11月4日（金） 選抜期日 2022年11月19日（土） 合格者発表日 2023年2月14日（火）	
		個別学力検査等						100	100	100	100		300
		計	100	100	200	200	100		100	100	100		1,000
【大学入学共通テスト】 国・地歴・公民・数・理・外 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 物、化、生、地学から2 英（注4） 〔5教科7科目〕 【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 面接 その他 出願書類（「英検、英検CBT、英検S-CBT又はGTEC CBT」を含む） ※ 面接は100点の配点を設けるとともに、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」でも判定します。面接の結果により、獣医学を修学する上での適性に欠けると判断された場合は合計点にかかわらず不合格とします。	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 物、化、生、地学から2 英（注4） 〔5教科7科目〕	■第1次選考を実施する場合										出願期間 2022年11月1日（火）～ 2022年11月4日（金） 第1次選考合格者発表日 （第1次選考を実施する場合のみ） 2022年11月11日（金） 第2次選考期日 2022年11月19日（土） 第2次選考合格者発表日 2023年2月14日（火）	
		＜第1次選考＞											
		共通テスト											
		個別学力検査等									50		50
		計									50		50
		＜第2次選考＞											
		共通テスト	40	20	40	40	40						180
		個別学力検査等							50	100	50		200
		計	40	20	40	40	40		50	100	50		380
		■第1次選考を実施しない場合											
共通テスト	40	20	40	40	40					180			
個別学力検査等							50	100	50	200			
計	40	20	40	40	40		50	100	50	380			

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学校推薦型選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
医学部 医学科 10名 地域限定	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 志願者又は保護者が2020年4月1日以前から引き続き大阪府内に現住所（住民票があること）を有する者又は大阪府内にある高等学校等を卒業見込みの者 ③ 調査書の全体の学習成績の状況が4.3（5点満点）以上の者 ④ 卒業後、2年間の初期臨床研修を行った後、一定期間、大阪公立大学医学部に所属することを確約できる者 ⑤ 将来の大阪の医療・医学において指導的役割を担う医師・研究者になろうという志をもつ者 ⑥ 出身学校長が責任をもって推薦できる者 ⑦ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ⑧ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 学業のみならず、課外活動において優れた成績あるいは実績を有する者が望ましい。 (3) 各高等学校等で推薦できる人数は、2名以内とします。	大学入学共通テスト、小論文、面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書、活動報告書）を総合して判定します。 ※ 志願者数が募集人員の2倍を超えた場合、第1次選考を実施することがあります。その場合、出願書類と大学入学共通テストの総合得点により第1次選考を実施し、その合格者のみが本学の個別学力検査等を受験することができます。
医学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻 8名 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 8名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② リハビリテーション医療に関する知識と技術の修得に熱意をもち、学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学科での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、大阪府内の高等学校等は制限なし、その他の高等学校等は専攻あたり3名以内とします。	大学入学共通テスト、面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）を総合して判定します。
看護学部 55名	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 高等学校等（注ア）を2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2022年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2023年3月31日までに修了見込みの者 ② 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学部での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 ③ 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数は、大阪府内の高等学校等は3名以内、その他の高等学校等は1名とします。	大学入学共通テスト、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、志望理由書）を総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

利用教科・科目名		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										出願期間等
		試験の区分	国語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	小論文	口述・面接	書 類	配点合計	
【大学入学共通テスト】		■第1次選考を実施する場合										出願期間 2022年11月1日（火）～ 2022年11月4日（金） 第1次選考合格者発表日 （第1次選考を実施する場合のみ） 2023年2月8日（水） 第2次選考期日 2023年2月10日（金） 第2次選考合格者発表日 2023年2月14日（火）
国・地歴・公民・数・理・外	国・世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 物、化、生から2 英（注4） 〔5教科7科目〕	＜第1次選考＞										
		共通テスト	150	50	200	200	200				800	
		個別学力検査等								100	100	
		計	150	50	200	200	200			100	900	
		＜第2次選考＞										
		共通テスト	150	50	200	200	200				800	
		個別学力検査等						◎100		100	200	
		計	150	50	200	200	200	100		100	1,000	
【個別学力検査等】		◎小論文と面接で合計100点の配点を設けるとともに、面接は入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」でも判定します。										
その他	小論文											
その他	面接											
その他	出願書類											
※ 小論文と面接は、論理性、読解力、思考力、判断力、表現力等を問います。												
※ 面接の結果により、本学の定める基準に達しない場合、合計点にかかわらず不合格となることがあります。												

- ・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。
- ・*印を付した配点は、選択教科を表します。

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

学校推薦型選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
生活科学部 食栄養学科 均等型 10名 (大阪府内枠 4名、 全国枠 6名) 理数重点型 10名 (大阪府内枠 4名、 全国枠 6名) ※	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 次のアとイのいずれかに該当する者 ア 高等学校等(注ア)を2022年3月に卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者(留 学等により、2021年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた(見込み)者を含 む。)又は通常の課程による12年の学校教育を2022年3月以降に修了した者及び2023 年3月31日までに修了見込みの者 イ 2021年4月以降に高等学校等以外の学校を卒業(修了)した者及び2023年3月卒業 (修了)見込みの者で、本学において高等学校等を卒業した者と同等以上の学力があ ると認められた者。この出願要件により出願する場合は、事前に資格審査を行いま す。 ② 学力だけでなく、人物、能力、資質等において特に優れ、出身学校長が責任をもって 推薦できる者 ③ 令和5(2023)年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者(受験する 予定の者を含む。) ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数に制限はありません。 (3) 大阪府内枠で出願できるのは、次のいずれかに該当する者です。 ① 2021年4月以降に卒業(修了)した者で、志願者又は保護者が2021年4月1日以前か ら引き続き大阪府内に住所(住民票があること)を有するもの ② 2023年3月に卒業(修了)見込みの者で、志願者又は保護者が2022年4月1日以前か ら引き続き大阪府内に住所(住民票があること)を有するもの ③ 大阪府内の高等学校等を卒業した者及び卒業見込みの者 (4) 大阪府内枠で不合格となった者は、全国枠に該当する者と共に再度選抜します。	<第1次選考> 大学入学共通テスト、出願書類(調査書、出身学 校長の推薦書、志望理由書)を総合して判定しま す。 <第2次選考> 口述試験により判定します。
生活科学部 居住環境学科 9名 (大阪府内枠 2名、 全国枠 7名)	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 次のアとイのいずれかに該当する者 ア 高等学校等(注ア)を2022年3月に卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者(留 学等により、2021年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた(見込み)者を含 む。)又は通常の課程による12年の学校教育を2022年3月以降に修了した者及び2023 年3月31日までに修了見込みの者 イ 2021年4月以降に高等学校等以外の学校を卒業(修了)した者及び2023年3月卒業 (修了)見込みの者で、本学において高等学校等を卒業した者と同等以上の学力があ ると認められた者。この出願要件により出願する場合は、事前に資格審査を行いま す。 ② 学力だけでなく、人物、能力、資質等において特に優れ、出身学校長が責任をもって 推薦できる者 ③ 令和5(2023)年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者(受験する 予定の者を含む。) ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数に制限はありません。 (3) 大阪府内枠で出願できるのは、次のいずれかに該当する者です。 ① 2021年4月以降に卒業(修了)した者で、志願者又は保護者が2021年4月1日以前か ら引き続き大阪府内に住所(住民票があること)を有するもの ② 2023年3月に卒業(修了)見込みの者で、志願者又は保護者が2022年4月1日以前か ら引き続き大阪府内に住所(住民票があること)を有するもの ③ 大阪府内の高等学校等を卒業した者及び卒業見込みの者 (4) 大阪府内枠で不合格となった者は、全国枠に該当する者と共に再度選抜します。	<第1次選考> 大学入学共通テスト、出願書類(調査書、出身学 校長の推薦書、志望理由書)を総合して判定しま す。 <第2次選考> 口述試験により判定します。
生活科学部 人間福祉学科 15名 (大阪府内枠 2名、 全国枠 13名)	(1) 出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 ① 次のアとイのいずれかに該当する者 ア 高等学校等(注ア)を2022年3月に卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者(留 学等により、2021年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた(見込み)者を含 む。)又は通常の課程による12年の学校教育を2022年3月以降に修了した者及び2023 年3月31日までに修了見込みの者 イ 2021年4月以降に高等学校等以外の学校を卒業(修了)した者及び2023年3月卒業 (修了)見込みの者で、本学において高等学校等を卒業した者と同等以上の学力があ ると認められた者。この出願要件により出願する場合は、事前に資格審査を行いま す。 ② 学力だけでなく、人物、能力、資質等において特に優れ、出身学校長が責任をもって 推薦できる者 ③ 令和5(2023)年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者(受験する 予定の者を含む。) ④ 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (2) 各高等学校等で推薦できる人数に制限はありません。 (3) 大阪府内枠で出願できるのは、次のいずれかに該当する者です。 ① 2021年4月以降に卒業(修了)した者で、志願者又は保護者が2021年4月1日以前か ら引き続き大阪府内に住所(住民票があること)を有するもの ② 2023年3月に卒業(修了)見込みの者で、志願者又は保護者が2022年4月1日以前か ら引き続き大阪府内に住所(住民票があること)を有するもの ③ 大阪府内の高等学校等を卒業した者及び卒業見込みの者 (4) 大阪府内枠で不合格となった者は、全国枠に該当する者と共に再度選抜します。	<第1次選考> 大学入学共通テスト、出願書類(調査書、出身学 校長の推薦書、志望理由書)を総合して判定しま す。 <第2次選考> 口述試験により判定します。

(注) 表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

※ 食栄養学科は、入試の型により授業を受けるキャンパスが異なります。

入試の型が「均等型」の場合、2年次は羽曳野キャンパス、「理数重点型」の場合、2年次は杉本キャンパスとなります。

1年次は入試の型に関係なく杉本キャンパス、3年次・4年次は森之宮キャンパスの予定です。

利用教科・科目名		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										出願期間等
		試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	口述・面接	書類	配点合計	
<第1次選考> 【大学入学共通テスト】 均等型 国 国 地歴・世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 公民 現社、倫、政経、倫・政経 数 数Ⅰ・数Aと 理 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 外 物、化、生から2 英（注4） 〔5教科7科目〕 理数重点型 国 国 地歴・世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 公民 現社、倫、政経、倫・政経 数 数Ⅰ・数Aと 理 数Ⅱ・数B、簿、情報から1（注2） 外 物、化、生から2 英（注4） 〔5教科7科目〕 【個別学力検査等】 その他 出願書類 <第2次選考> 【個別学力検査等】 その他 口述試験	<第1次選考> 均等型										出願期間 2022年11月1日（火）～ 2022年11月4日（金） 第1次選考合格者発表日 2023年2月9日（木） 第2次選考期日 2023年2月11日（土・祝） 第2次選考合格者発表日 2023年2月14日（火）	
	共通テスト	100	100	100	100	100						500
	個別学力検査等								100	100		
	計	100	100	100	100	100			100	600		
	理数重点型											
	共通テスト	50	50	150	150	100				500		
	個別学力検査等								100	100		
	計	50	50	150	150	100			100	600		
	<第2次選考> 共通テスト											
	個別学力検査等								◎			
	計											
◎口述試験は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。												

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

産業動物獣医師地域枠特別選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
獣医学部 若干名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) 高等学校等（注ア）を2022年3月に卒業した者及び2023年3月に卒業見込みの者（留学等により、2021年4月1日以降に高等学校等の卒業を認められた（見込み）者を含む。）又は通常の課程による12年の学校教育を2022年3月31日までに修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者で、産業動物獣医師の確保を目的とした修学資金給付事業を制定している機関・団体等の長の推薦を受けたもの (2) 学力だけでなく、人物・能力において特に優れ、本学部での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 (3) 令和5（2023）年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者（受験する予定の者を含む。） (4) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者 (5) 卒業後の一定期間（共同負担先が定める期間）、就業予定先で産業動物獣医師として就業することを確約できる者 ※ 修学資金給付事業は、機関・団体等によって条件が異なります。詳しくは、家畜衛生対策推進協議会のWebサイトをご確認ください。 〈産業動物獣医師修学資金制度のご案内〉 http://jlia.lin.gr.jp/eisei/syugaku/	大学入学共通テスト、小論文、面接、出願書類（調査書、学校長の推薦書、志望理由書、修学資金給付事業制定機関・団体等の長の推薦状）を総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

ユネスコスクール特別選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
現代システム科学域 若干名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) ユネスコスクール加盟校（2020年4月以前に加盟校として認定されている高等学校等（注ア）に限る。）を2023年3月に卒業見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0（5点満点）以上で、かつ「外国語、英語のいずれか1教科」及び「国語、地理歴史、公民、理科、数学、理数のいずれか1教科」の2教科の学習成績の状況の平均が4.2（5点満点）以上の者 (3) ユネスコスクールの教育活動として実施された教育課程あるいはプロジェクトに主体的に参加し、探究的・実践的・協働的に取り組んで確かな成果を残した者 (4) 本学域での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 (5) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者	小論文、志望理由書等に基づく面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、活動報告書）を総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
現代システム科学域 若干名	出願できるのは、次の各号の全てに該当する者に限ります。 (1) スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校（2020年4月以前に指定されている高等学校等（注ア）に限る。）を2023年3月に卒業見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0（5点満点）以上で、かつ「外国語、英語のいずれか1教科」及び「理科、数学のいずれか1教科」の2教科の学習成績の状況の平均が4.2（5点満点）以上の者 ※ 「理科」「数学」のいずれも履修していない者は、「理数」に読み替えることができます。 (3) スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の教育活動として実施された教育課程あるいはプロジェクトに積極的に参加し、主体的に研究・探究活動に取り組んで確かな成果を残した者 (4) 本学域での勉学に強い意欲をもち、出身学校長が責任をもって推薦できる者 (5) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者	小論文、志望理由書等に基づく面接、出願書類（調査書、出身学校長の推薦書、活動報告書）を総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

帰国生徒特別選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
現代システム科学域 若干名	出願できるのは、日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、海外に在留の結果、次の各号のいずれかに該当するものに限ります。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を2021年4月1日以降に修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者。上記12年の課程には、日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれますが、外国において最終学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けていることを必要とします。ただし、外国において設置されたものであっても日本の学校教育法（昭和22年法律第26号）に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとみなしません。 (2) 外国において、次の資格を2021年4月1日以降に授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの者 ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 ※ 志願者は「TOEFL」を受験し、TOEFL iBT 61点以上を満たす必要があります。 出願時までに必ず、（注ウ）に記載の有効なスコア証明書を取り寄せてください。 有効なスコア証明書がなければ、出願できません。	小論文、口述試験・志望理由書等に基づく面接を総合して判定します。
文学部 5名	出願できるのは、日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、海外に在留の結果、次の各号のいずれかに該当するものに限ります。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を2021年4月1日以降に修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者。上記12年の課程には、日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれますが、外国において最終学年を含めて3年以上継続して学校教育を受けていることを必要とします。ただし、外国において設置されたものであっても日本の学校教育法（昭和22年法律第26号）に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとみなしません。 (2) 外国において上記(1)と同等以上の学力があると認められる大学入学資格を有する者で2023年3月31日までに18歳に達するもの（2005年4月1日以前に生まれた者） (3) 外国において、次の資格を2021年4月1日以降に授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの者 ① ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ② フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格	個別学力検査（外国語）、小論文、口述試験、出願書類を総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

利用教科・科目名	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										出願期間等
	試験の区分	国語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	小論文	口述・面接	書 類	配 点 合 計	
【大学入学共通テスト】 国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 } から1 (注1) 地歴・ 現社、倫、政経、倫・政経 公民 数Ⅰ・数Aと 数 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 (注2) 理 物、化、生、地学から2 外 英 (注4) [5教科7科目] 【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 面接 その他 出願書類 ※ 面接は100点の配点を設けるとともに、入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー) に基づき「合」「否」でも判定します。面接の結果により、獣医学を修学する上での適性に欠けると判断された場合は合計点にかかわらず不合格とします。	共通テスト	40	20	40	40	40				180	出願期間 2022年11月1日 (火) ~ 2022年11月4日 (金) 選抜期日 2022年11月19日 (土) 合格者発表日 2023年2月14日 (火)
	個別学力検査等 計	40	20	40	40	40	50	100	50	380	

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

利用教科・科目名	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										出願期間等
	試験の区分	国語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	小論文	口述・面接	書 類	配 点 合 計	
【大学入学共通テスト】 課さない。 【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 面接 ※ 小論文は、日本語の文章や資料による出題に基づき、理解力、思考力、表現力等を問います。	共通テスト										出願期間 2022年11月1日 (火) ~ 2022年11月4日 (金) 選抜期日 2022年11月19日 (土) 合格者発表日 2022年12月1日 (木)
	個別学力検査等 計						100	100		200	

利用教科・科目名	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										出願期間等
	試験の区分	国語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	小論文	口述・面接	書 類	配 点 合 計	
【大学入学共通テスト】 課さない。 【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 面接 ※ 小論文は、日本語の文章や資料による出題に基づき、理解力、思考力、表現力等を問います。	共通テスト										出願期間 2022年11月1日 (火) ~ 2022年11月4日 (金) 選抜期日 2022年11月19日 (土) 合格者発表日 2022年12月1日 (木)
	個別学力検査等 計						100	100		200	

利用教科・科目名	個別学力検査等の配点等									出願期間等
	試験の区分	数 学	理 科	外国語	小論文	口述・面接	書 類	英語外部試験	配 点 合 計	
【大学入学共通テスト】 課さない。 【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 口述試験・面接 ※ 小論文は、日本語の文章や資料による出題に基づき、理解力、思考力、表現力等を問います。 ※ 口述試験では、主に数学 (数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B (注6)) について問います。 ※ TOEFLは出願要件として用います。	個別学力検査等				100	100			200	出願期間 2022年10月11日 (火) ~ 2022年10月14日 (金) 選抜期日 2022年11月19日 (土) 合格者発表日 2022年12月1日 (木)
【大学入学共通テスト】 課さない。 【個別学力検査等】 外 英、独、仏、中、韓・朝から1 その他 小論文 その他 口述試験	個別学力検査等			150	150	100			400	出願期間 2022年10月11日 (火) ~ 2022年10月14日 (金) 選抜期日 2022年11月19日 (土) 合格者発表日 2022年12月9日 (金)

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

帰国生徒特別選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
理学部 数学科 若干名 物理学科 若干名 化学科 若干名 生物学科 若干名 地球学科 若干名 生物化学科 若干名	出願できるのは、日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、海外に在留の結果、次の各号のいずれかに該当するものに限ります。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を2021年4月1日以降に修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者。上記12年の課程には、日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれますが、外国において最終学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けていることを必要とします。ただし、外国において設置されたものであっても日本の学校教育法（昭和22年法律第26号）に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。 (2) 外国において、次の資格を2021年4月1日以降に授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの者 ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 ※ 志願者は「TOEFL」を受験し、利用教科・科目名欄に記載の学科が定める以上の成績を満たす必要があります。出願時までには必ず、（注ウ）に記載の有効なスコア証明書を取り寄せてください。有効なスコア証明書がなければ、出願できません。	個別学力検査（数学、理科、外国語）、口述試験、出願書類を総合して判定します。
農学部 応用生物科学科 若干名 生命機能化学科 若干名 緑地環境科学科 若干名	出願できるのは、日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、海外に在留の結果、次の各号のいずれかに該当するものに限ります。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を2021年4月1日以降に修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者。上記12年の課程には、日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれますが、外国において最終学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けていることを必要とします。ただし、外国において設置されたものであっても日本の学校教育法（昭和22年法律第26号）に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。 (2) 外国において、次の資格を2021年4月1日以降に授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの者 ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 ※ 志願者は「TOEFL」を受験し、利用教科・科目名欄に記載の学科が定める以上の成績を満たす必要があります。出願時までには必ず、（注ウ）に記載の有効なスコア証明書を取り寄せてください。有効なスコア証明書がなければ、出願できません。	個別学力検査（数学）、小論文、口述試験・面接等、出願書類、TOEFLを総合して判定します。
獣医学部 若干名	出願できるのは、日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、海外に在留の結果、次の各号のいずれかに該当するものに限ります。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を2021年4月1日以降に修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者。上記12年の課程には、日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれますが、外国において最終学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けていることを必要とします。ただし、外国において設置されたものであっても日本の学校教育法（昭和22年法律第26号）に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。 (2) 外国において、次の資格を2021年4月1日以降に授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの者 ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 ※ 志願者は「TOEFL」を受験し、TOEFL iBT 61点以上を満たす必要があります。出願時までには必ず、（注ウ）に記載の有効なスコア証明書を取り寄せてください。有効なスコア証明書がなければ、出願できません。	個別学力検査（数学）、小論文、面接、出願書類、TOEFLを総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

社会人特別選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
現代システム科学域 環境社会システム学類 若干名 教育福祉学類 若干名	出願できるのは、2023年3月31日現在22歳に達しており、社会人（家事従事者を含む。）の経験（※）を4年以上有する者で、次の各号のいずれかに該当するものに限ります。 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条第1号から第5号及び第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、次の各項目のいずれかに該当する者及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 ④ 文部科学大臣の指定した者 ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。） ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの ※ 定時制・通信制・夜間以外の学校の在学期間は、社会人の経験期間に含めません。 ※ (3)⑥の出願要件により出願する場合は、事前に資格審査を行います。	小論文、出願書類に基づく面接を総合して判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

利用教科・科目名	個別学力検査等の配点等									出願期間等
	試験の区分	数 学	理 科	外国語	小論文	口述・面接	書 類	英語外部試験	配 点 合 計	
【大学入学共通テスト】 課さない。 【個別学力検査等】 数学科、生物学科、地球学科、生物化学科 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） 理 物基・物、化基・化、生基・生、地基・地学から2（注7） 外 英（注8） その他 口述試験 物理学科 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） 理 物基・物と 化基・化、生基・生、地基・地学から1（注7） 外 英（注8） その他 口述試験 化学科 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） 理 物基・物と 化基・化（注7） 外 英（注8） その他 口述試験	個別学力検査等	100	100	100		100			400	出願期間 2022年12月23日（金）～ 2023年1月5日（木） 選抜期日 2023年2月25日（土）、 2023年2月26日（日） 合格者発表日 2023年3月9日（木）
【大学入学共通テスト】 課さない。 【個別学力検査等】 応用生物科学科、生命機能化学科 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） その他 小論文 その他 口述試験・面接 その他 出願書類 その他 TOEFL <応用生物科学科> iBT 71点以上 <生命機能化学科> 出願に必要な成績要件はありません。 緑地環境科学科 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） その他 小論文 その他 面接 その他 出願書類 その他 TOEFL iBT 61点以上	個別学力検査等	100			100	100	◎	◎	300	出願期間 2022年10月11日（火）～ 2022年10月14日（金） 選抜期日 2022年11月19日（土） 合格者発表日 2022年12月1日（木）
【大学入学共通テスト】 課さない。 【個別学力検査等】 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） その他 小論文 その他 面接 その他 TOEFL iBT 61点以上 ※ 面接は100点の配点を設けるとともに、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」でも判定します。面接の結果により、獣医学を修学する上での適性に欠けると判断された場合は合計点にかかわらず不合格とします。	個別学力検査等	150			100	100		120	470	出願期間 2022年10月11日（火）～ 2022年10月14日（金） 選抜期日 2022年11月19日（土） 合格者発表日 2022年12月1日（木）

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。

利用教科・科目名	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									出願期間等	
	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	口述・面接	書類		配点合計
【大学入学共通テスト】 課さない。	共通テスト										出願期間
【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 面接 ※ 小論文は、日本語及び英語の文章や資料による出題に基づき、理解力、思考力、表現力等を問います。	個別学力検査等						100	50		150	2022年10月11日（火）～
	計						100	50		150	2022年10月14日（金）
											合格者発表日 2022年12月1日（木）

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

私費外国人留学生特別選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
現代システム科学域 知識情報システム学類 若干名 環境社会システム学類 若干名 教育福祉学類 若干名 心理学類 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りま す。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修 了見込みの者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかど うかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。 次号において同じ。）に合格している者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力が あるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。） で、準備教育課程（平成18年1月12日付文部科学省告示第1号によるもの）において、我 が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものと及び2023年3月31日ま でに修了見込みのもの (4) 外国において、次の資格を授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの 者 ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレ ア資格 ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (5) 本学において前各号に準ずると認めた者。この出願要件により出願する場合は、事前に 資格審査を行います。 ※ 志願者は「日本留学試験」（注イ）において学類が定める科目をすべて受験し、学類が 定める点数以上の成績を満たす必要があります（学類が定める科目及び点数は47ページを 参照）。 ※ 志願者は「TOEFL」を受験し、TOEFL iBT 45点以上を満たす必要があります。出願時ま でに必ず、（注ウ）に記載の有効なスコア証明書を取り寄せてください。有効なスコア証 明書がなければ、出願できません。	小論文、志望理由書等に基づく面接、出願書類を 総合して判定します。
文学部 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りま す。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修 了見込みの者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかど うかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。 次号において同じ。）に合格している者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力が あるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。） で、準備教育課程（平成18年1月12日付文部科学省告示第1号によるもの）において、我 が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものと及び2023年3月31日ま でに修了見込みのもの (4) 本学において前各号に準ずると認めた者。この出願要件により出願する場合は、事前に 資格審査を行います。 ※ 志願者は「日本留学試験」（注イ）において学部が定める科目をすべて受験し、学部が 定める点数以上の成績を満たす必要があります（学部が定める科目及び点数は47ページを 参照）。	日本留学試験、個別学力検査（国語、外国語、作 文）、口述試験、出願書類を総合して判定しま す。 ※ 志願者数が25名を超えた場合、2段階選抜 を実施することがあります。その場合、日本留 学試験の総合得点により第1段階選抜を行い、 その合格者のみが本学の個別学力検査等を受験 することができます。
法学部 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りま す。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修 了見込みの者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかど うかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。 次号において同じ。）に合格している者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力が あるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。） で、準備教育課程（平成18年1月12日付文部科学省告示第1号によるもの）において、我 が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものと及び2023年3月31日ま でに修了見込みのもの (4) 本学において前各号に準ずると認めた者。この出願要件により出願する場合は、事前に 資格審査を行います。 ※ 志願者は「日本留学試験」（注イ）において学部が定める科目をすべて受験し、学部が 定める点数以上の成績を満たす必要があります（学部が定める科目及び点数は47ページを 参照）。	日本留学試験、個別学力検査（外国語、作文）、 口述試験、出願書類を総合して判定します。
経済学部 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りま す。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修 了見込みの者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかど うかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。 次号において同じ。）に合格している者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力が あるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。） で、準備教育課程（平成18年1月12日付文部科学省告示第1号によるもの）において、我 が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものと及び2023年3月31日ま でに修了見込みのもの (4) 本学において前各号に準ずると認めた者。この出願要件により出願する場合は、事前に 資格審査を行います。 ※ 志願者は「日本留学試験」（注イ）において学部が定める科目をすべて受験し、学部が 定める点数以上の成績を満たす必要があります（学部が定める科目及び点数は47ページを 参照）。	日本留学試験、個別学力検査（数学、外国語、作 文）、口述試験、出願書類を総合して判定しま す。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

利用教科・科目名	日本留学試験					個別学力検査等の配点等										配 合 計	点 計	出願期間等
	日本語	理 科	数 学	学 科	総合 科目	計	国 語	数 学	理 科	学 科	外国語	小論文 ・作文	口述・ 面接	書 類	英語 外部 試験			
【個別学力検査等】 その他 小論文 その他 面接 ※ 小論文は、日本語の文章や資料による出題に基づき、理解力、思考力、表現力等を問います。 ※ 日本留学試験とTOEFLは出願要件として用います。												100	50			150	150	出願期間 2022年12月23日（金）～ 2023年1月5日（木） 選抜期日 2023年2月28日（火） 合格者発表日 2023年3月9日（木）
【日本留学試験】 日本語 「読解・聴解・聴読解」 総合科目 総合科目 数学 コース1 【個別学力検査等】 国 国語総合・現代文B 外 英（注8）を必須として、問題の一部について 英、独、仏、中、韓・朝から1 その他 作文（日本語による） その他 口述試験	200		100	100	400	200					200	100	100			600	1,000	出願期間 2022年12月23日（金）～ 2023年1月5日（木） 選抜期日 2023年2月25日（土）、 2023年2月26日（日） 合格者発表日 2023年3月9日（木） 2段階選抜を実施する場合の 第1段階選抜合格者発表日 2023年2月8日（水）
【日本留学試験】 日本語 「読解・聴解・聴読解」「記述」 総合科目 総合科目 数学 コース1 【個別学力検査等】 外 英、独、仏から1 その他 作文（日本語による） その他 口述試験	100		50	50	200					200	200	◎				400	600	出願期間 2022年12月23日（金）～ 2023年1月5日（木） 選抜期日 2023年2月25日（土） 合格者発表日 2023年3月9日（木）
◎口述試験は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。																		
【日本留学試験】 日本語 「読解・聴解・聴読解」「記述」 総合科目 総合科目 数学 コース1又はコース2 【個別学力検査等】 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B（注6） 外 英（注8） その他 作文（日本語による） その他 口述試験	225		100	100	425		100			200	100	◎				400	825	出願期間 2022年12月23日（金）～ 2023年1月5日（木） 選抜期日 2023年2月25日（土）、 2023年2月26日（日） 合格者発表日 2023年3月9日（木）
◎口述試験は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。																		

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

私費外国人留学生特別選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
商学部 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りま す。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修 了見込みの者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかど うかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。 次号において同じ。）に合格している者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力が あるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。） で、準備教育課程（平成18年1月12日付文部科学省告示第1号によるもの）において、我 が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものと及び2023年3月31日ま でに修了見込みのもの (4) 本学において前各号に準ずると認めた者。この出願要件により出願する場合は、事前に 資格審査を行います。 ※ 志願者は「日本留学試験」（注イ）において学部が定める科目をすべて受験し、学部が 定める点数以上の成績を満たす必要があります（学部が定める科目及び点数は47ページを 参照）。	日本留学試験、個別学力検査（外国語）、口述試 験、出願書類を総合して判定します。 ※ 志願者数が20名を超えた場合、2段階選抜 を実施することがあります。その場合、日本留 学試験の総合得点により第1段階選抜を行い、 その合格者のみが本学の個別学力検査等を受験 することができます。
理学部 数学科 若干名 物理学科 若干名 化学科 若干名 生物学科 若干名 地球学科 若干名 生物化学科 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りま す。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修 了見込みの者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかど うかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。 次号において同じ。）に合格している者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力が あるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。） で、準備教育課程（平成18年1月12日付文部科学省告示第1号によるもの）において、我 が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものと及び2023年3月31日ま でに修了見込みのもの (4) 本学において前各号に準ずると認めた者。この出願要件により出願する場合は、事前に 資格審査を行います。 ※ 志願者は「日本留学試験」（注イ）において学科が定める科目をすべて受験し、学科が 定める点数以上の成績を満たす必要があります（学科が定める科目及び点数は47ページを 参照）。	日本留学試験、個別学力検査（数学、理科、外国 語）、口述試験、出願書類を総合して判定しま す。
工学部 航空宇宙工学科 若干名 海洋システム工学科 若干名 機械工学科 若干名 建築学科 若干名 都市学科 若干名 電子物理工学科 若干名 情報工学科 若干名 電気電子システム工学科 若干名 応用化学科 若干名 化学工学科 若干名 マテリアル工学科 若干名 化学バイオ工学科 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りま す。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修 了見込みの者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかど うかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。 次号において同じ。）に合格している者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力が あるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。） で、準備教育課程（平成18年1月12日付文部科学省告示第1号によるもの）において、我 が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものと及び2023年3月31日ま でに修了見込みのもの (4) 外国において、次の資格を授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの 者 ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレ ア資格 ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (5) 本学において前各号に準ずると認めた者。この出願要件により出願する場合は、事前に 資格審査を行います。 ※ 志願者は「日本留学試験」（注イ）において学部が定める科目をすべて受験し、学部が 定める点数以上の成績を満たす必要があります（学部が定める科目及び点数は47ページを 参照）。	日本留学試験、個別学力検査（数学、理科、外国 語）、口述試験・面接、出願書類を総合して判定 します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

利用教科・科目名	日本留学試験					個別学力検査等の配点等										配点計	出願期間等
	日本語	理 科	数 学	総合科目	計	国 語	数 学	理 科	外国語	小論文・作文	口述・面接	書 類	英語外部試験	計			
【日本留学試験】 日本語 「読解・聴解・聴読解」 「記述」 理科又は総合科目 物理、化学、生物から2又は総合科目 数学 コース1又はコース2 【個別学力検査等】 外 英（注8） その他 口述試験	450	*200	200	*200	850				400		◎			400	1,250	出願期間 2022年12月23日（金）～ 2023年1月5日（木） 選抜期日 2023年2月25日（土） 合格者発表日 2023年3月9日（木） 2段階選抜を実施する場合の 第1段階選抜合格者発表日 2023年1月30日（月）	
◎口述試験は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。																	
【日本留学試験】 数学科、化学科、生物学科、地球学科、生物化学科 日本語 「読解・聴解・聴読解」 「記述」 理科 物理、化学、生物から2 数学 コース2 物理学科 日本語 「読解・聴解・聴読解」 「記述」 理科 物理と 化学、生物から1 数学 コース2 【個別学力検査等】 数学科、生物学科、地球学科、生物化学科 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） 理 物基・物、化基・化、生基・生、地基・地学から2（注7） 外 英（注8） その他 口述試験 物理学科 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） 理 物基・物と 化基・化、生基・生、地基・地学から1（注7） 外 英（注8） その他 口述試験 化学科 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） 理 物基・物と 化基・化（注7） 外 英（注8） その他 口述試験	450	200	200		850		200	200	200		200			800	1,650	出願期間 2022年12月23日（金）～ 2023年1月5日（木） 選抜期日 2023年2月25日（土）、 2023年2月26日（日） 合格者発表日 2023年3月9日（木）	
【日本留学試験】 日本語 「読解・聴解・聴読解」 「記述」 理科 物理、化学 数学 コース2 【個別学力検査等】 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B（注6） 理 物基・物と 化基・化（注7） 外 英（注8） その他 口述試験・面接	200	100	100		400		250	200	150		100			700	1,100	出願期間 2022年12月23日（金）～ 2023年1月5日（木） 選抜期日 2023年2月25日（土）、 2023年2月26日（日） 合格者発表日 2023年3月9日（木）	

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。
 ・*印を付した配点は、選択科目を表します。

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

私費外国人留学生特別選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
農学部 応用生物科学科 若干名 生命機能化学科 若干名 緑地環境科学科 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りま す。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修 了見込みの者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかど うかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。 次号において同じ。）に合格している者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力が あるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。） で、準備教育課程（平成18年1月12日付文部科学省告示第1号によるもの）において、我 が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものと及び2023年3月31日ま でに修了見込みのもの (4) 外国において、次の資格を授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの 者 ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロ レア資格 ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (5) 本学において前各号に準ずると認めた者。この出願要件により出願する場合は、事前に 資格審査を行います。 ※ 志願者は「日本留学試験」（注イ）において学部が定める科目をすべて受験し、学部が 定める点数以上の成績を満たす必要があります（学部が定める科目及び点数は47ページを 参照）。 ※ 志願者は「TOEFL」を受験し、利用教科・科目名欄に記載の学部が定める以上の成績を 満たす必要があります。出願時までには必ず、（注ウ）に記載の有効なスコア証明書を取り 寄せてください。有効なスコア証明書がなければ、出願できません。	日本留学試験、小論文、口述試験・面接、出願書 類、TOEFLを総合して判定します。
獣医学部 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りま す。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修 了見込みの者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかど うかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。 次号において同じ。）に合格している者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力が あるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。） で、準備教育課程（平成18年1月12日付文部科学省告示第1号によるもの）において、我 が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものと及び2023年3月31日ま でに修了見込みのもの (4) 外国において、次の資格を授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの 者 ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロ レア資格 ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (5) 本学において前各号に準ずると認めた者。この出願要件により出願する場合は、事前に 資格審査を行います。 ※ 志願者は「日本留学試験」（注イ）において学部が定める科目をすべて受験し、学部が 定める点数以上の成績を満たす必要があります（学部が定める科目及び点数は47ページを 参照）。 ※ 志願者は「TOEFL」を受験し、出願時までには必ず、（注ウ）に記載の有効なスコア証明 書を取り寄せてください。有効なスコア証明書がなければ、出願できません。	日本留学試験、小論文、口述試験・面接、出願書 類、TOEFLを総合して判定します。
看護学部 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りま す。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修 了見込みの者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかど うかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。 次号において同じ。）に合格している者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力が あるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。） で、準備教育課程（平成18年1月12日付文部科学省告示第1号によるもの）において、我 が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものと及び2023年3月31日ま でに修了見込みのもの (4) 外国において、次の資格を授与された者及び2023年3月31日までに授与される見込みの 者 ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロ レア資格 ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (5) 本学において前各号に準ずると認めた者。この出願要件により出願する場合は、事前に 資格審査を行います。 ※ 志願者は「日本留学試験」（注イ）において学部が定める科目をすべて受験し、学部が 定める点数以上の成績を満たす必要があります（学部が定める科目及び点数は47ページを 参照）。 ※ 志願者は「TOEFL」を受験し、TOEFL iBT 45点以上を満たす必要があります。出願時ま でには必ず、（注ウ）に記載の有効なスコア証明書を取り寄せてください。有効なスコア証 明書がなければ、出願できません。	個別学力検査（国語）、面接、出願書類を総合し て判定します。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

利用教科・科目名		日本留学試験				個別学力検査等の配点等										配 合 点 計	出願期間等	
		日本語	理 科	数 学	総合 科目	計	国 語	数 学	理 科	外国語	小論文 ・作文	口述・ 面接	書 類	英語 外部 試験	計			
【日本留学試験】 日本語「読解・聴解・聴読解」「記述」 理科物理、化学、生物から2 数学コース2		◎	◎	◎		◎					100	100	◎	◎	200	200	出願期間 2022年12月23日（金）～ 2023年1月5日（木） 選抜期日 2023年2月28日（火） 合格者発表日 2023年3月9日（木）	
		◎日本留学試験、TOEFL、出願書類は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。																
【個別学力検査等】 その他小論文 その他口述試験・面接 その他出願書類 その他TOEFL <応用生物科学科> iBT 71点以上 <生命機能化学科> 出願に必要な成績要件 はありません。 <緑地環境科学科> iBT 61点以上																		
【日本留学試験】 日本語「読解・聴解・聴読解」「記述」 理科物理、化学、生物から2 数学コース2		450	200	200		850					100	100		120	320	1,170	出願期間 2022年10月11日（火）～ 2022年10月14日（金） 選抜期日 2022年11月19日（土） 合格者発表日 2022年12月1日（木）	
【個別学力検査等】 その他小論文 その他口述試験・面接 その他TOEFL iBT 出願に必要な成績要件はありません。 ※ 面接は100点の配点を設けるとともに、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」でも判定します。 面接の結果により、獣医学を修学する上での適性に欠けると判断された場合は合計点にかかわらず不合格とします。																		
【個別学力検査等】 国語国語総合・現代文B その他面接 ※ 日本留学試験とTOEFLは出願要件として用います。						200					◎					200	出願期間 2022年12月23日（金）～ 2023年1月5日（木） 選抜期日 2023年2月25日（土） 合格者発表日 2023年3月9日（木）	
		◎面接は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。																

特別選抜

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

私費外国人留学生特別選抜

学域・学部等名 及び募集人員等	出願要件等	選抜方法
生活科学部 食栄養学科 均等型 若干名 理数重点型 若干名 ※	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りま す。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修 了見込みの者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかど うかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。 次号において同じ。）に合格している者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力が あるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。） で、準備教育課程（平成18年1月12日付文部科学省告示第1号によるもの）において、我 が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものと及び2023年3月31日ま でに修了見込みのもの (4) 本学において前各号に準ずると認めた者。この出願要件により出願する場合は、事前に 資格審査を行います。 ※ 志願者は「日本留学試験」（注イ）において学科が定める科目をすべて受験し、学科が 定める点数以上の成績を満たす必要があります（学科が定める科目及び点数は47ページを 参照）。	日本留学試験、個別学力検査（数学、理科、外国 語）、口述試験、出願書類を総合して判定しま す。
生活科学部 居住環境学科 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りま す。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修 了見込みの者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかど うかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。 次号において同じ。）に合格している者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力が あるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。） で、準備教育課程（平成18年1月12日付文部科学省告示第1号によるもの）において、我 が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものと及び2023年3月31日ま でに修了見込みのもの (4) 本学において前各号に準ずると認めた者。この出願要件により出願する場合は、事前に 資格審査を行います。 ※ 志願者は「日本留学試験」（注イ）において学科が定める科目をすべて受験し、学科が 定める点数以上の成績を満たす必要があります（学科が定める科目及び点数は47ページを 参照）。	日本留学試験、個別学力検査（数学、外国語）、 口述試験、出願書類を総合して判定します。
生活科学部 人間福祉学科 若干名	出願できるのは、日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りま す。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修 了見込みの者 (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかど うかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。 次号において同じ。）に合格している者 (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力が あるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。） で、準備教育課程（平成18年1月12日付文部科学省告示第1号によるもの）において、我 が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものと及び2023年3月31日ま でに修了見込みのもの (4) 本学において前各号に準ずると認めた者。この出願要件により出願する場合は、事前に 資格審査を行います。 ※ 志願者は「日本留学試験」（注イ）において学科が定める科目をすべて受験し、学科が 定める点数以上の成績を満たす必要があります（学科が定める科目及び点数は47ページを 参照）。	日本留学試験、個別学力検査（国語又は数学、外国語）、口述試験、出願書類を総合して判定しま す。

（注）表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、78～80ページに記載があります。

※ 食栄養学科は、入試の型により授業を受けるキャンパスが異なります。

入試の型が「均等型」の場合、2年次は羽曳野キャンパス、「理数重点型」の場合、2年次は杉本キャンパスとなります。

1年次は入試の型に関係なく杉本キャンパス、3年次・4年次は森之宮キャンパスの予定です。

利用教科・科目名	日本留学試験				個別学力検査等の配点等										配点 合計	出願期間等
	日本語	理科	数学	総合 科目	計	国語	数学	理科	外国語	小論文 ・作文	口述・ 面接	書類	英語 外部 試験	計		
【日本留学試験】 日本語 「読解・聴解・聴読解」 「記述」 理科 物理、化学、生物から2 数学 コース1又はコース2	100	150	100		350		150	150	150		◎			450	800	出願期間 2022年12月23日（金）～ 2023年1月5日（木）
◎口述試験は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。																
【個別学力検査等】 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B（注6） 理 化基・化、生基・生から1（注7） 外 英（注8） その他 口述試験	100	150	100		350		175	175	100		◎			450	800	選抜期日 2023年2月25日（土）、 2023年2月26日（日）
◎口述試験は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。																
【日本留学試験】 日本語 「読解・聴解・聴読解」 「記述」 理科又は 総合科目 物理、化学、生物から2又は総合科目 数学 コース1又はコース2	100	*50	50	*50	200		150		150		◎			300	500	出願期間 2022年12月23日（金）～ 2023年1月5日（木）
◎口述試験は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。																
【個別学力検査等】 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B（注6） 外 英（注8） その他 口述試験																選抜期日 2023年2月25日（土）、 2023年2月26日（日）
【日本留学試験】 日本語 「読解・聴解・聴読解」 「記述」 理科又は 総合科目 物理、化学、生物から2又は総合科目 数学 コース1	100	*50	50	*50	200	*150	*150		150		◎			300	500	出願期間 2022年12月23日（金）～ 2023年1月5日（木）
◎口述試験は、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき「合」「否」で判定します。																
【個別学力検査等】 国 国語総合・現代文B 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B（注6） } から1（注10） 外 英（注8） その他 口述試験																選抜期日 2023年2月25日（土）、 2023年2月26日（日）
合格者発表日 2023年3月9日（木）																

・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。
・*印を付した配点は、選択教科・科目を表します。

〔５〕教科・科目名の表記及び注意事項等について

- １ 大学入学共通テストの利用教科・科目名は次のように略しています。

国語 → 国

「国語」→「国」

地理歴史・公民 → 地歴・公民

「世界史Ａ」→「世Ａ」、「世界史Ｂ」→「世Ｂ」、「日本史Ａ」→「日Ａ」、

「日本史Ｂ」→「日Ｂ」、「地理Ａ」→「地理Ａ」、「地理Ｂ」→「地理Ｂ」、

「現代社会」→「現社」、「倫理」→「倫」、「政治・経済」→「政経」、

「倫理、政治・経済」→「倫・政経」

数学 → 数

「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学Ａ」→「数Ⅰ・数Ａ」、

「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学Ｂ」→「数Ⅱ・数Ｂ」、

「簿記・会計」→「簿」、「情報関係基礎」→「情報」

理科 → 理

「物理基礎」→「物基」、「化学基礎」→「化基」、「生物基礎」→「生基」、「地学基礎」→「地基」、

「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」、「地学」→「地学」

外国語 → 外

「英語」→「英」、「ドイツ語」→「独」、「フランス語」→「仏」、

「中国語」→「中」、「韓国語」→「韓」

※なお、教科については「地理歴史」、「公民」を合わせて１教科として取り扱いいます。

- ２ 大学入学共通テストの利用方法については、次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

【例】

国語のみを指定 → 国

世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂから１科目を選択 → 世Ｂ、日Ｂ、地理Ｂから１

地歴・公民から１科目を選択 → 世Ａ、世Ｂ、日Ａ、日Ｂ、
地理Ａ、地理Ｂ、
現社、倫、政経、倫・政経 } から１

数Ⅰ・数Ａと数Ⅱ・数Ｂの２科目を選択 → 数Ⅰ・数Ａと
数Ⅱ・数Ｂ

理科から２科目を選択 → 物、化、生、地学から２

英語のみを指定 → 英

- ３ 個別学力検査の出題教科・科目名は、上記１と同様に略すほか、次のように略しています。

「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」、「数学Ａ」→「数Ａ」、「数学Ｂ」→「数Ｂ」、「韓国・朝鮮語」→「韓・朝」

- ４ 教科・科目欄の注意事項について

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

（注１） 「地理歴史・公民」、「理科（基礎を付さない科目）」において、受験科目を１科目と指定しているところを２科目受験した場合は、第１解答科目の得点を採用します。

（注２） 「数学」の「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校の普通科・理数科系を除く学科においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。

なお、「情報関係基礎」を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目（「社会と情報」、「情報の科学」等）を履修した者は該当しません。

※総合学科の受験者については、当該学校の学科の原則履修科目、総合選択科目、自由選択科目において、「数学Ⅱ」及び「数学B」を設けていない場合に限り選択できます。

- (注3) 「理科」において、受験科目を「基礎を付した科目」2科目又は「基礎を付していない科目」1科目と指定しているところをそのいずれも受験した場合は、「基礎を付した科目」2科目の合計点及び「基礎を付していない科目」1科目の得点のうち、高得点を採用します。なお、この場合、同一名称科目を付した科目の選択を認めます。また、「基礎を付していない科目」2科目を受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- (注4) 「外国語」の「英語」については、「リーディング」100点、「リスニング」100点の合計200点を「リーディング」150点、「リスニング」50点の合計200点に換算し、外国語（英語）の得点として、各学部・学域等の配点に換算します。また、「リスニング」を免除された者については、「リーディング」100点を200点に換算し、各学部・学域等の配点に換算します。
英語以外の外国語を選択した場合は、「筆記」200点を各学部・学域等の配点に換算します。
- (注5) 現代システム科学域（一般選抜後期日程）において、「地歴・公民」、「理科（基礎を付さない科目）」の複数（指定数以上）の科目を受験した場合は、以下の2科目を採用します。
- (1) 「地歴・公民」及び「理科」の第1解答科目のうち、高得点のもの（同点の場合は、第2解答科目が高得点の教科の第1解答科目を採用）
 - (2) 「(1)で採用した教科の第2解答科目」及び「(1)で採用しない教科の第1解答科目」の得点のうち、高得点のもの

【個別学力検査等】欄

(注6) 数学

数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aは全範囲からの出題とします。

数学Bは「数列」・「ベクトル」を出題範囲とします。

(注7) 理科

「物理基礎・物理」は物理基礎及び物理の全範囲からの出題とします。

「化学基礎・化学」は化学基礎及び化学の全範囲からの出題とします。

「生物基礎・生物」は生物基礎及び生物の全範囲からの出題とします。

「地学基礎・地学」は地学基礎及び地学の全範囲からの出題とします。

(注8) 外国語

英語は「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ」を出題範囲とします。なお、個別学力検査においてリスニングは課しません。

(注9) 医学部医学科が指定する大学入学共通テストの教科・科目の成績の総点(※)が900点満点中650点以上の者を第1段階選抜合格者とし、個別学力検査等を課します。

(※) 素点を用います。ただし、外国語の「英語」は200点満点（リーディング100点満点、リスニング100点満点）のため、リスニングを免除された者については、リーディング100点を200点に換算します。

(注10) 「国語」及び「数学」の選択解答は、出願時に教科を選択する必要があります。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- ・2科目を課す教科の配点は、合計得点を表しており、それぞれの配点は同点とします。
- ・*印を付した配点は、選択教科を表します。

5 特別選抜に関する注意事項について

【出願要件等】欄

(注ア) 高等学校等は、下記に該当する教育機関をいいます。

- ・高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）
- ・学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第2号から第4号及び第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者が在籍する教育機関

ただし、同条第7号「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの（2023年3月31日までに18歳に達するものを含む。）」により出願する場合は、事前に資格審査を行います。

(注イ) 「日本留学試験」は、独立行政法人日本学生支援機構が、文部科学省、外務省、大学及び国内外の関係機関の協力を得て実施するものです。

- ・獣医学部以外の学部・学域

2022年度第1回（6月実施）又は第2回（11月実施）のいずれかの試験を受験してください。

- ・獣医学部

2021年度第2回（11月実施）又は2022年度第1回（6月実施）のいずれかの試験を受験してください。

(注ウ) 出願までに必ず、「Test Taker Score Report」（ETS発行）を取り寄せてください。2021年4月1日以降の受験であれば有効です。Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します。

（MyBestTMスコアは活用しません。）また、「Special Home Edition」での受験によるスコアは認めません。

〔6〕受験上・修学上の配慮について

1 障がい等を理由とする受験上の配慮にかかる事前相談等

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は、原則として出願の1か月前まで（一般選抜は2022年12月16日（金）まで）に下記【受験上の配慮に関する問合せ先】へ事前相談の手続きを行ってください。

(注) 上記期間以降においても可能な限り対応しますが、申請内容によっては、時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

【受験上の配慮に関する問合せ先】

＜一般選抜＞ 出願予定学部・学域等を担当するキャンパスの入試担当

出願予定学部・学域等	問合せ先	電話番号
現代システム科学域・工学部・農学部・獣医学部	入試課（中百舌鳥キャンパス）	TEL：072-254-9202
文学部・法学部・経済学部・商学部・理学部・医学部医学科・生活科学部	入試課（杉本キャンパス）	TEL：06-6605-2141
医学部リハビリテーション学科・看護学部	羽曳野キャンパス事務所学生グループ入試担当	TEL：072-950-2117

＜特別選抜＞ 94 ページの出願予定学部・学域等の問合せ先参照

E-mail：（一般・特別選抜共通）gr-nyu-ask2@omu.ac.jp

※メールには、受験上の配慮を希望する学部・学域、学科と選抜（一般選抜、学校推薦型選抜等）を明記の上、問い合わせてください。

2 障がい等を理由とする修学上の配慮や支援に関する相談等

修学上の合理的配慮は、入学後の申請に基づき決定します。ただし、修学上の配慮や支援に関する相談等を希望する者は、受験前（出願前）も修学上の配慮や支援に関する相談を受け付けますので、受験を検討するにあたり相談を希望する者は、下記【修学上の配慮に関する問合せ先】に問い合わせてください。

【修学上の配慮に関する問合せ先】

アクセシビリティセンター E-mail : gr-gks-ac@omu.ac.jp

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/support/disabled/accessibility/>



現代システム科学域・工学部・農学部・獣医学部・医学部リハビリテーション学科・看護学部志願者
＜中百舌鳥キャンパス＞ TEL : 072-254-9867

文学部・法学部・経済学部・商学部・理学部・医学部医学科・生活科学部志願者
＜杉本キャンパス＞ TEL : 06-6605-3650

〔 7 〕 2022年度入試結果

■【一般選抜】 入試実施状況(志願・受験・合格・入学者数等)

区分			募集人員	志願者数		志願 倍率	受験者数		合格者数		実質 倍率	追加 合格		入学 者数			
									人数	現役率							
総 合 計			2,447	13,188	(3,717)	5.4	10,261	(2,813)	2,795	(921)	72.6%	3.7	121	(19)	2,498	(871)	
前 期			1,735	4,725	(1,992)	2.7	4,354	(1,775)	1,827	(735)	79.3%	2.4	12	(9)	1,814	(731)	
中 期			442	6,200	(848)	14.0	4,690	(623)	667	(78)	53.2%	7.0	100	(9)	436	(50)	
後 期			270	2,263	(877)	8.4	1,217	(415)	301	(108)	74.8%	4.0	9	(1)	248	(90)	
現代システム 科学域	前期	知 識 情 報 システム学類	—	40	123	(26)	3.1	113	(21)	41	(6)	82.9%	2.8	0	(0)	41	(6)
		環 境 社 会 システム学類	英・国型 理・数型	30	148	(81)	4.9	141	(77)	32	(16)	90.6%	4.4	0	(0)	32	(16)
		教 育 福 祉 学類	—	30	87	(70)	2.9	85	(68)	32	(28)	93.8%	2.7	0	(0)	32	(28)
		心 理 学 類	英・国型 理・数型	20	97	(60)	4.9	90	(55)	20	(15)	100.0%	4.5	0	(0)	19	(15)
		(学域単位 募 集)	英・数型	10	49	(14)	4.9	48	(13)	10	(2)	70.0%	4.8	0	(0)	9	(2)
			英・数型	5	13	(3)	2.6	12	(2)	5	(0)	100.0%	2.4	0	(0)	5	(0)
			英・国型	5	35	(21)	7.0	35	(21)	5	(3)	80.0%	7.0	0	(0)	5	(3)
			英・小論文 理・数型	5	25	(12)	5.0	23	(11)	5	(2)	100.0%	4.6	0	(0)	5	(2)
		小 計	170	665	(319)	3.9	628	(297)	176	(80)	88.6%	3.6	0	(0)	174	(80)	
		後期	(学域単位募集)	35	275	(130)	7.9	130	(61)	41	(19)	75.6%	3.2	0	(0)	33	(15)
	合 計		205	940	(449)	4.6	758	(358)	217	(99)	86.2%	3.5	0	(0)	207	(95)	
	文学部	前期	—	125	372	(238)	3.0	363	(232)	129	(85)	90.7%	2.8	0	(0)	127	(85)
		後期	—	30	288	(167)	9.6	155	(89)	32	(18)	78.1%	4.8	0	(0)	30	(18)
合 計		155	660	(405)	4.3	518	(321)	161	(103)	88.2%	3.2	0	(0)	157	(103)		
法学部	前期	—	155	369	(152)	2.4	352	(143)	165	(69)	87.3%	2.1	0	(0)	163	(67)	
	後期	—	25	390	(155)	15.6	123	(49)	25	(9)	72.0%	4.9	0	(0)	23	(9)	
	合 計		180	759	(307)	4.2	475	(192)	190	(78)	85.3%	2.5	0	(0)	186	(76)	
経済学部	前期	—	185	337	(89)	1.8	312	(79)	192	(46)	74.0%	1.6	0	(0)	189	(45)	
	後期	高 得 点 選 抜	35	182	(37)	5.2	181	(37)	41	(9)	73.2%	4.4	0	(0)	29	(7)	
		ユ ニ ー ク 選 抜	15	60	(21)	4.0	60	(21)	17	(6)	82.4%	3.5	0	(0)	13	(3)	
		小 計	50	242	(58)	4.8	241	(58)	58	(15)	75.9%	4.2	0	(0)	42	(10)	
合 計		235	579	(147)	2.5	553	(137)	250	(61)	74.4%	2.2	0	(0)	231	(55)		
商学部	前期	—	198	365	(162)	1.8	324	(142)	216	(95)	81.9%	1.5	0	(0)	214	(94)	
	後期	—	18	70	(25)	3.9	70	(25)	18	(9)	83.3%	3.9	0	(0)	11	(6)	
	合 計		216	435	(187)	2.0	394	(167)	234	(104)	82.1%	1.7	0	(0)	225	(100)	
理学部	前期	数 学 科	30	80	(7)	2.7	434	(89)	31	(6)	83.9%	—	0	(0)	31	(6)	
		物 理 学 科	52	124	(8)	2.4			58	(5)	84.5%		0	(0)	58	(5)	
		化 学 学 科	60	121	(25)	2.0			61	(10)	70.5%		0	(0)	59	(10)	
		生 物 学 科	23	50	(22)	2.2			23	(9)	73.9%		0	(0)	23	(9)	
		地 球 学 科	16	37	(10)	2.3			17	(2)	70.6%		0	(0)	17	(2)	
		生 物 化 学 科	23	56	(26)	2.4			26	(13)	65.4%		0	(0)	26	(13)	
	小 計		204	468	(98)	2.3	434	(89)	216	(45)	75.9%	2.0	0	(0)	214	(45)	
	後期	数 学 科	10	173	(17)	17.3	95	(10)	12	(1)	58.3%	7.9	6	(0)	10	(1)	
		物 理 学 科	17	255	(22)	15.0	140	(11)	18	(0)	55.6%	7.8	0	(0)	14	(0)	
		化 学 学 科	13	74	(23)	5.7	30	(10)	20	(5)	95.0%	1.5	0	(0)	16	(3)	
		生 物 学 科	8	102	(42)	12.8	60	(23)	11	(6)	63.6%	5.5	0	(0)	10	(5)	
		地 球 学 科	4	23	(3)	5.8	12	(1)	4	(0)	75.0%	3.0	0	(0)	4	(0)	
		生 物 化 学 科	6	16	(6)	2.7	6	(2)	5	(1)	100.0%	1.2	0	(0)	5	(1)	
	小 計		58	643	(113)	11.1	343	(57)	70	(13)	72.9%	4.9	6	(0)	59	(10)	
	合 計		262	1,111	(211)	4.2	777	(146)	286	(58)	75.2%	2.7	6	(0)	273	(55)	

区分			募集人員	志願者数		志願 倍率	受験者数	合格者数		実質 倍率	追加 合格		入学 者数			
								人数	現役率							
工学部	前期	航 空 宇 宙 工 学 科	8	39	(3)	4.9	854	(118)	8	(1)	62.5%	-	0	(0)	8	(1)
		海洋システム工学科	10	24	(2)	2.4			10	(1)	80.0%		0	(0)	10	(1)
		機 械 工 学 科	49	122	(3)	2.5			51	(3)	86.3%		0	(0)	50	(3)
		建 築 学 科	21	102	(22)	4.9			25	(5)	88.0%		0	(0)	25	(5)
		都 市 学 科	35	78	(18)	2.2			37	(8)	81.1%		0	(0)	37	(8)
		電 子 物 理 工 学 科	33	85	(6)	2.6			35	(1)	68.6%		0	(0)	35	(1)
		情 報 工 学 科	24	172	(14)	7.2			25	(1)	72.0%		0	(0)	25	(1)
		電気電子システム工学科	21	103	(5)	4.9			22	(0)	72.7%		0	(0)	22	(0)
		応 用 化 学 科	15	36	(8)	2.4			15	(2)	66.7%		0	(0)	15	(2)
		化 学 工 学 科	8	19	(12)	2.4			8	(6)	87.5%		0	(0)	8	(6)
		マテリアル工学科	10	20	(2)	2.0			10	(0)	70.0%		0	(0)	10	(0)
		化学バイオ工学科	35	83	(23)	2.4			36	(14)	66.7%		0	(0)	36	(14)
		小 計	269	883	(118)	3.3	854	(118)	282	(42)	76.2%	3.0	0	(0)	281	(42)
	中期	航 空 宇 宙 工 学 科	30	635	(62)	21.2	4,690	(623)	46	(2)	39.1%	-	0	(0)	30	(2)
		海洋システム工学科	19	169	(20)	8.9			34	(2)	44.1%		24	(1)	22	(1)
		機 械 工 学 科	76	763	(40)	10.0			112	(13)	57.1%		22	(2)	73	(6)
		建 築 学 科	6	449	(119)	74.8			7	(3)	85.7%		0	(0)	4	(1)
		都 市 学 科	10	272	(57)	27.2			13	(3)	46.2%		0	(0)	8	(2)
		電 子 物 理 工 学 科	72	556	(30)	7.7			109	(3)	55.0%		47	(4)	69	(3)
		情 報 工 学 科	53	1,249	(94)	23.6			79	(7)	50.6%		0	(0)	52	(3)
		電気電子システム工学科	44	538	(35)	12.2			66	(5)	51.5%		1	(0)	44	(5)
		応 用 化 学 科	52	793	(177)	15.3			79	(16)	58.2%		0	(0)	52	(9)
		化 学 工 学 科	30	265	(82)	8.8			47	(8)	57.4%		3	(2)	33	(9)
		マテリアル工学科	30	247	(33)	8.2			46	(7)	54.3%		0	(0)	29	(3)
		化学バイオ工学科	20	264	(99)	13.2			29	(9)	48.3%		3	(0)	20	(6)
		小 計	442	6,200	(848)	14.0	4,690	(623)	667	(78)	53.2%	7.0	100	(9)	436	(50)
	合 計		711	7,083	(966)	10.0	5,544	(741)	949	(120)	60.1%	5.8	100	(9)	717	(92)
農学部	前期	応 用 生 物 学 科 学 科	30	108	(53)	3.6	103	(49)	33	(16)	69.7%	3.1	0	(0)	31	(15)
		生 命 機 能 化 学 科	30	128	(81)	4.3	116	(70)	31	(18)	71.0%	3.7	6	(4)	36	(21)
		緑 地 環 境 学 科 学 科	30	78	(27)	2.6	68	(21)	34	(11)	64.7%	2.0	0	(0)	32	(9)
		小 計	90	314	(161)	3.5	287	(140)	98	(45)	68.4%	2.9	6	(4)	99	(45)
	後期	応 用 生 物 学 科 学 科	10	48	(27)	4.8	24	(11)	13	(5)	92.3%	1.8	0	(0)	13	(5)
		生 命 機 能 化 学 科	10	74	(44)	7.4	17	(9)	10	(3)	80.0%	1.7	0	(0)	8	(1)
		緑 地 環 境 学 科 学 科	10	58	(14)	5.8	58	(14)	12	(1)	50.0%	4.8	3	(1)	9	(1)
		小 計	30	180	(85)	6.0	99	(34)	35	(9)	74.3%	2.8	3	(1)	30	(7)
合 計		120	494	(246)	4.1	386	(174)	133	(54)	69.9%	2.9	9	(5)	129	(52)	
獣医学部	前期	—	35	125	(70)	3.6	121	(66)	39	(21)	69.2%	3.1	0	(0)	39	(21)
	合 計		35	125	(70)	3.6	121	(66)	39	(21)	69.2%	3.1	0	(0)	39	(21)
医学部	前期	医 学 科	80	153	(39)	1.9	121	(29)	80	(18)	51.3%	1.5	1	(1)	80	(19)
		リハビリテーション学	15	49	(28)	3.3	42	(23)	15	(5)	100.0%	2.8	0	(0)	14	(4)
		理学療法専攻 作業療法専攻	15	47	(36)	3.1	37	(28)	17	(13)	76.5%	2.2	0	(0)	17	(13)
		小 計	110	249	(103)	2.3	200	(80)	112	(36)	61.6%	1.8	1	(1)	111	(36)
	後期	リハビリテーション学	2	40	(24)	20.0	21	(13)	4	(2)	75.0%	5.3	0	(0)	4	(2)
		理学療法専攻 作業療法専攻	2	42	(36)	21.0	13	(11)	2	(2)	100.0%	6.5	0	(0)	1	(1)
		小 計	4	82	(60)	20.5	34	(24)	6	(4)	83.3%	5.7	0	(0)	5	(3)
合 計		114	331	(163)	2.9	234	(104)	118	(40)	62.7%	2.0	1	(1)	116	(39)	
看護学部	前期	—	85	195	(182)	2.3	149	(137)	88	(82)	85.2%	1.7	5	(4)	89	(82)
	後期	—	20	93	(84)	4.7	22	(18)	16	(12)	62.5%	1.4	0	(0)	15	(12)
	合 計		105	288	(266)	2.7	171	(155)	104	(94)	81.7%	1.6	5	(4)	104	(94)
生活科学部	前期	食栄養学科	20	80	(75)	4.0	68	(63)	21	(20)	100.0%	3.2	0	(0)	21	(20)
		均等型 理数重点型	25	79	(71)	3.2	67	(59)	25	(22)	84.0%	2.7	0	(0)	25	(22)
		居 住 環 境 学 科	34	124	(81)	3.6	110	(69)	36	(23)	72.2%	3.1	0	(0)	36	(23)
		人 間 福 祉 学 科	30	100	(73)	3.3	85	(61)	32	(24)	87.5%	2.7	0	(0)	32	(24)
	合 計		109	383	(300)	3.5	330	(252)	114	(89)	84.2%	2.9	0	(0)	114	(89)

・()内は女子で内数。一部、特別日程試験対象者含む。

・第1段階選抜不合格者は、前期日程：医学部医学科17名、中期日程：工学部586名、後期日程：法学部95名。その他の学部等では2段階選抜を実施しなかった。

・志願者数には、大学入学共通テストの本学指定科目を受験していない等の理由により失格になった者12名を含む。

・後期日程の経済学部・商学部・農学部(緑地環境科学科)は個別学力検査を課していないため、志願者数を受験者数(失格者除く)としている。

■【一般選抜】最高・最低・平均点表(合格者)

区分			大学入学共通テスト					個別学力検査等				総点				
			配点	最高点	最低点	平均点	得点率	配点	最高点	最低点	平均点	配点	最高点	最低点	平均点	
現代システム科学域	前期	知識情報システム学類	—	450	355.25	264.75	306.32	68.1%	450	330.50	214.75	264.63	900	630.50	531.75	570.95
		環境社会学システム学類	英・国型	450	344.75	287.00	312.52	69.4%	400	336.00	252.00	277.69	850	667.25	568.00	590.20
			理・数型	400	301.25	249.75	266.20	66.6%	400	331.00	242.00	283.90	800	590.25	518.25	550.11
		教育福祉学類	—	450	336.50	279.25	307.78	68.4%	400	269.00	225.00	252.84	850	603.00	537.25	560.63
		心理学類	英・国型	400	308.50	258.00	283.20	70.8%	400	310.00	250.00	272.40	800	616.00	532.75	555.60
			理・数型	400	311.25	216.00	275.08	68.8%	400	350.00	287.00	317.10	800	625.25	560.25	592.18
		(学域単位募集)	英・数型	450	—	—	—	—	450	—	—	—	900	—	—	—
			英・国型	450	—	—	—	—	400	—	—	—	850	—	—	—
			英・小論型	450	—	—	—	—	400	—	—	—	850	—	—	—
			理・数型	400	—	—	—	—	400	—	—	—	800	—	—	—
	後期	(学域単位募集)	800	676.50	577.00	612.07	76.5%	100	97.00	52.00	73.73	900	755.00	655.00	685.80	
文学部	前期	—	450	368.75	289.75	324.61	72.1%	400	315.00	200.00	259.23	850	666.00	546.25	583.84	
	後期	—	450	375.50	305.50	343.24	76.3%	400	339.00	243.00	274.56	850	714.50	594.00	617.80	
法学部	前期	—	900	768.50	591.00	640.33	71.1%	600	465.00	306.00	377.25	1,500	1197.50	962.00	1017.59	
	後期	—	180	142.90	118.50	131.42	73.0%	300	220.00	172.00	189.48	480	347.30	305.80	320.90	
経済学部	前期	—	450	351.50	262.50	310.02	68.9%	450	321.75	189.75	247.90	900	640.25	507.00	557.92	
	後期	高得点選抜	450	376.50	335.00	352.42	78.3%	—	—	—	—	450	376.50	335.00	352.42	
		ユニーク選抜	450	340.75	271.25	309.85	68.9%	—	—	—	—	450	340.75	271.25	309.85	
商学部	前期	—	500	406.50	302.00	350.23	70.0%	500	346.60	218.30	281.40	1,000	734.60	575.00	631.63	
	後期	—	600	500.50	377.50	432.42	72.1%	—	—	—	—	600	500.50	377.50	432.42	
理学部	前期	数学科	450	386.25	278.75	308.15	68.5%	500	347.00	247.00	304.32	950	725.25	568.25	612.48	
		物理学科	450	342.25	255.25	300.78	66.8%	500	358.00	255.00	299.95	950	690.25	560.25	600.73	
		化学科	450	343.50	272.50	300.22	66.7%	500	371.00	234.00	295.20	950	695.25	547.50	595.42	
		生物学科	450	330.25	257.75	295.41	65.6%	500	369.00	236.00	285.83	950	689.75	536.25	581.24	
		地球学科	450	335.75	248.50	292.78	65.1%	500	315.00	227.00	275.29	950	629.00	539.25	568.07	
		生物化学科	450	333.75	286.00	306.56	68.1%	500	351.00	244.00	300.81	950	684.75	558.00	607.37	
	後期	数学科	500	440.25	369.50	410.73	82.1%	500	450.00	340.00	390.00	1,000	866.00	756.25	800.73	
		物理学科	400	351.50	299.00	323.83	81.0%	400	387.00	219.00	274.44	800	734.50	552.00	598.28	
		化学科	700	579.50	367.25	475.68	68.0%	300	253.00	80.00	166.90	1,000	832.50	509.75	642.58	
		生物学科	600	509.50	450.50	473.41	78.9%	400	359.00	266.00	298.91	1,000	838.00	718.50	772.32	
		地球学科	600	—	—	—	—	300	—	—	—	900	—	—	—	
		生物化学科	800	—	—	—	—	200	—	—	—	1,000	—	—	—	
工学部	前期	航空宇宙工学科	600	482.25	433.75	446.64	74.4%	600	432.75	343.50	381.97	1,200	879.20	779.65	828.61	
		海洋システム工学科	600	439.75	392.45	412.18	68.7%	600	379.00	318.50	351.00	1,200	799.25	741.40	763.18	
		機械工学科	600	477.10	387.55	425.82	71.0%	600	450.75	311.25	355.45	1,200	855.30	755.60	781.27	
		建築学科	600	486.75	390.75	428.66	71.4%	600	431.25	347.75	375.68	1,200	906.75	771.70	804.34	
		都市学科	600	462.10	345.60	411.95	68.7%	600	435.75	288.00	358.66	1,200	855.05	743.30	770.61	
		電子物理工学科	600	462.80	386.85	418.58	69.8%	600	429.25	302.50	362.16	1,200	834.50	760.55	780.73	
		情報工学科	600	478.00	403.90	439.59	73.3%	600	462.25	332.75	387.21	1,200	898.30	791.00	826.80	
		電気電子システム工学科	600	462.75	385.10	428.21	71.4%	600	448.25	344.25	381.33	1,200	911.00	784.25	809.54	
		応用化学科	600	457.10	400.45	426.33	71.1%	600	429.25	323.00	366.77	1,200	880.95	755.10	793.10	
		化学工学科	600	459.60	397.40	419.56	69.9%	600	406.50	334.75	376.31	1,200	833.35	762.60	795.87	
		マテリアル工学科	600	448.90	398.30	417.51	69.6%	600	396.50	294.50	349.88	1,200	821.10	739.50	767.38	
		化学バイオ工学科	600	437.35	390.80	409.03	68.2%	600	433.00	327.75	361.77	1,200	844.65	739.65	770.80	
	中期	航空宇宙工学科	300	257.86	207.46	234.69	78.2%	600	507.00	389.00	435.41	900	758.87	638.36	670.11	
		海洋システム工学科	300	244.06	200.63	220.68	73.6%	600	450.00	352.00	386.09	900	673.96	585.64	606.77	
		機械工学科	300	258.76	196.05	223.95	74.7%	600	480.00	359.00	401.23	900	724.81	592.51	625.18	
		建築学科	300	244.73	231.08	236.92	79.0%	600	488.00	430.00	444.71	900	723.89	668.33	681.64	
		都市学科	300	252.01	204.98	228.08	76.0%	600	493.00	396.00	435.54	900	745.01	639.98	663.62	
		電子物理工学科	300	263.41	192.31	223.21	74.4%	600	491.00	354.00	401.02	900	722.41	592.51	624.23	
		情報工学科	300	275.56	210.09	238.14	79.4%	600	524.00	372.00	428.71	900	781.72	626.09	666.85	
		電気電子システム工学科	300	258.61	200.57	226.53	75.5%	600	532.00	360.00	409.49	900	790.61	603.78	636.02	
		応用化学科	300	260.26	187.51	225.35	75.1%	600	517.00	355.00	413.05	900	768.34	593.01	638.40	
		化学工学科	300	254.63	187.73	217.42	72.5%	600	472.00	340.00	396.98	900	717.63	583.21	614.40	
		マテリアル工学科	300	241.73	194.19	216.42	72.1%	600	460.00	331.00	372.04	900	700.53	561.53	588.46	
		化学バイオ工学科	300	244.06	198.75	220.34	73.4%	600	462.00	347.00	389.69	900	705.91	582.69	610.03	

区分			大学入学共通テスト					個別学力検査等				総点			
			配点	最高点	最低点	平均点	得点率	配点	最高点	最低点	平均点	配点	最高点	最低点	平均点
農学部	前期	応 用 生 物 学 科 科	450	323.00	252.75	296.28	65.8%	600	493.00	362.00	396.83	1,050	803.00	666.25	693.11
		生 命 機 能 化 学 科	450	343.75	268.25	301.34	67.0%	600	463.50	368.50	397.45	1,050	799.25	662.75	698.79
		緑 地 環 境 学 科 科	450	356.25	270.00	300.64	66.8%	600	433.00	331.50	376.50	1,050	778.25	629.25	677.14
	後期	応 用 生 物 学 科 科	700	606.50	401.00	487.02	69.6%	200	155.00	130.00	143.08	900	744.50	547.25	630.10
		生 命 機 能 化 学 科	700	538.25	451.75	501.95	71.7%	200	151.00	98.00	139.30	900	689.25	592.75	641.25
		緑 地 環 境 学 科 科	700	605.00	504.50	538.75	77.0%	—	—	—	—	700	605.00	504.50	538.75
獣医学部	前期	—	800	662.50	541.50	604.51	75.6%	700	578.00	428.50	487.26	1,500	1219.00	1008.00	1091.77
医学部	前期	医 学 学 科	650	593.00	494.50	539.14	82.9%	800	725.50	555.00	621.67	1,450	1281.75	1094.50	1160.81
		リ ハ ビ リ 理 学 療 法 学 攻	800	561.50	500.50	530.83	66.4%	400	342.00	292.00	322.93	1,200	888.00	823.50	853.77
		テ ー シ ョ ン 科 専 業 療 法 学 攻	800	563.50	463.00	510.94	63.9%	400	337.00	289.00	320.25	1,200	898.50	797.00	831.19
	後期	リ ハ ビ リ 理 学 療 法 学 攻	700	—	—	—	—	300	—	—	—	1,000	—	—	—
		テ ー シ ョ ン 科 専 業 療 法 学 攻	600	—	—	—	—	300	—	—	—	900	—	—	—
看護学部	前期	—	900	714.50	471.00	584.09	64.9%	400	310.00	131.00	208.45	1,300	964.50	660.50	792.54
	後期	—	900	703.00	414.50	558.91	62.1%	50	43.00	16.00	28.88	950	735.00	446.50	587.78
生活科学部	前期	均 等 型	500	382.50	305.75	336.82	67.4%	450	320.25	225.75	275.32	950	690.75	580.75	612.14
		食 栄 養 学 科 理 数 重 点 型	500	393.00	318.75	359.19	71.8%	450	328.75	246.50	297.63	950	718.88	605.38	656.82
		居 住 環 境 学 科	500	393.25	285.50	356.12	71.2%	300	212.25	107.25	163.54	800	589.75	489.75	519.66
		人 間 福 祉 学 科	500	416.00	333.50	363.12	72.6%	300	214.50	153.00	181.29	800	614.00	513.00	544.41

- ・合格者成績には特別日程試験合格者及び追加合格者の成績を含まない。
- ・合格者が5名以下の区分は、合格者成績を公表しない。
- ・理学部前期日程、工学部前期日程、中期日程については、第2志望、第3志望学科での合格者成績を含んでいる。
- ・工学部中期日程の入学手続完了後の所属学科変更者については、所属変更前の学科に含んでいる。
- ・医学部医学科の成績は大阪府指定医療枠を除いた点数としている。

■【一般選抜】 出身高校都道府県別状況

都道府県名	志願者数	合格者数	入学者数	都道府県名	志願者数	合格者数	入学者数
北海道	64	20	17	滋賀県	317	82	74
青森県	7	3	3	京都府	807	182	152
岩手県	3	0	0	大阪府	5,506	1,239	1,128
宮城県	17	2	1	兵庫県	1,888	415	348
秋田県	2	1	1	奈良県	1,065	262	225
山形県	10	4	2	和歌山県	331	86	77
福島県	8	2	1	鳥取県	38	7	5
茨城県	52	5	2	島根県	39	6	5
栃木県	16	3	3	岡山県	177	46	35
群馬県	23	5	2	広島県	269	51	38
埼玉県	46	7	7	山口県	68	15	12
千葉県	38	5	4	徳島県	78	12	10
東京都	142	18	11	香川県	135	31	24
神奈川県	81	12	7	愛媛県	127	25	22
新潟県	13	2	2	高知県	48	16	10
富山県	56	13	10	福岡県	145	31	23
石川県	114	33	27	佐賀県	20	2	0
福井県	92	21	16	長崎県	35	2	2
山梨県	18	4	2	熊本県	49	11	5
長野県	68	9	9	大分県	24	5	3
岐阜県	98	23	20	宮崎県	23	6	3
静岡県	154	26	22	鹿児島県	43	12	9
愛知県	515	83	58	沖縄県	44	13	12
三重県	216	50	42	その他	59	8	7
合計				合計	13,188	2,916	2,498

- ・都道府県名欄のその他は高等学校卒業程度認定試験合格者等による出願。

■【特別選抜】入試実施状況

1 専門学科・ 総合学科卒業生

学部	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
商学部	6	11 (3)	10 (3)	6 (2)	6 (2)

()内は女子で内数

2 総合型

学域・学部・学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
現代システム科学域 教育福祉学類	6	29 (20)	29 (20)	6 (5)	6 (5)
工学部	海洋システム工学科	4	5 (0)	5 (0)	1 (0)
	都市学科	4	5 (2)	5 (2)	4 (2)
工学部計		8	10 (2)	10 (2)	5 (2)
医学部 医学科	5	25 (14)	25 (14)	5 (1)	5 (1)
合計		64 (36)	64 (36)	16 (8)	16 (8)

()内は女子で内数

3 産業動物 獣医師地域枠

学部	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
獣医学部	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

()内は女子で内数

4 ユネスコ スクール

学域	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
現代システム科学域	若干名	4 (4)	4 (4)	3 (3)	3 (3)

()内は女子で内数

5 SSH

学域	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
現代システム科学域	若干名	3 (2)	3 (2)	2 (2)	2 (2)

()内は女子で内数

6 帰国生徒

学域・学部・学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
現代システム科学域	若干名	4 (3)	2 (1)	1 (0)	0 (0)
文学部		5	10 (7)	10 (7)	5 (5)
理学部	数学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	物理学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	化学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	生物学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	地球学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	生物化学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)
理学部計			0 (0)	0 (0)	0 (0)
農学部	応用生物科学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	生命機能化学科	若干名	1 (1)	1 (1)	0 (0)
	緑地環境科学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)
農学部計			1 (1)	1 (1)	0 (0)
獣医学部	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計		15 (11)	13 (9)	6 (5)	2 (2)

()内は女子で内数

7 国際バカロレア

学域・学部・学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
現代システム科学域	第1次募集	3	4 (4)	4 (4)	2 (2)
	第2次募集	2	3 (3)	3 (3)	1 (1)
現代システム科学域計		5	7 (7)	7 (7)	3 (3)
文学部		若干名	2 (2)	2 (2)	0 (0)
生活科学部	食栄養学科	若干名	1 (1)	1 (1)	1 (1)
	居住環境学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	人間福祉学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)
生活科学部計			1 (1)	1 (1)	1 (1)
合計		10 (10)	10 (10)	10 (10)	4 (4)

()内は女子で内数

8 社会人

学域・学類	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
現代システム科学域	環境社会システム学類	若干名	1 (1)	1 (1)	0 (0)
	教育福祉学類	若干名	4 (4)	4 (4)	1 (1)
合計		5 (5)	5 (5)	1 (1)	1 (1)

()内は女子で内数

9 学校推薦型

学域・学部・学類・学科・専攻			募集人員		志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
現代システム科学域	知識情報システム学類	文系型	5		19 (6)	19 (6)	5 (2)	5 (2)
		理系型	5		36 (14)	36 (14)	5 (1)	5 (1)
	環境社会システム学類		20		44 (31)	44 (31)	20 (17)	20 (17)
	教育福祉学類		9		45 (41)	45 (41)	9 (7)	9 (7)
	心理学類		5		38 (29)	38 (29)	5 (4)	5 (4)
現代システム科学域計			44		182 (121)	182 (121)	44 (31)	44 (31)
経済学部	英語重点型		38		125 (53)	124 (53)	38 (19)	38 (19)
	数学重点型		22		60 (20)	60 (20)	22 (6)	22 (6)
経済学部計			60		185 (73)	184 (73)	60 (25)	60 (25)
商学部	(地域限定)	商業科等対象	8		8 (3)	8 (3)	5 (2)	5 (2)
	英語重点型		25		110 (72)	109 (72)	25 (14)	25 (14)
	数学重点型		15		35 (19)	35 (19)	15 (8)	15 (8)
商学部計			48		153 (94)	152 (94)	45 (24)	45 (24)
理学部	物理学科		7		11 (1)	10 (1)	7 (0)	7 (0)
	化学科		12		19 (8)	18 (7)	12 (5)	12 (5)
	生物学科		9		15 (5)	14 (4)	9 (2)	9 (2)
	地球学科		4		13 (5)	12 (4)	5 (4)	5 (4)
	生物化学科		5		5 (3)	5 (3)	5 (3)	5 (3)
理学部計			37		63 (22)	59 (19)	38 (14)	38 (14)
工学部	(指定校)	建築学科	7		5 (3)	5 (3)	5 (3)	5 (3)
	(地域限定)	都市学科	1		1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	機械工学科		3		12 (1)	10 (0)	3 (0)	3 (0)
	電子物理工学科		3		2 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)
	応用化学科		3		5 (2)	5 (2)	3 (2)	3 (2)
	マテリアル工学科		3		3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)
	化学バイオ工学科		2		7 (5)	7 (5)	2 (2)	2 (2)
工学部計			22		35 (13)	33 (12)	19 (9)	19 (9)
農学部	応用生物科学科	府内枠	5		19 (14)	19 (14)	5 (4)	5 (4)
		全国枠	5		17 (11)	17 (11)	5 (4)	5 (4)
	生命機能化学科	府内枠	5		28 (19)	28 (19)	5 (4)	5 (4)
		全国枠	5		18 (14)	18 (14)	5 (5)	5 (5)
	緑地環境科学科	府内枠	4		9 (6)	9 (6)	4 (2)	4 (2)
		全国枠	6		10 (4)	10 (4)	6 (4)	6 (4)
農学部計			30		101 (68)	101 (68)	30 (23)	30 (23)
獣医学部			5		21 (13)	21 (13)	5 (4)	5 (4)
医学部	地域限定	医学科	10		27 (16)	27 (16)	10 (5)	10 (5)
	リハビリテーション学科	理学療法専攻	8		76 (44)	76 (44)	8 (5)	8 (5)
		作業療法専攻	8		37 (33)	37 (33)	8 (7)	8 (7)
医学部計			26		140 (93)	140 (93)	26 (17)	26 (17)
看護学部			55		222 (212)	220 (210)	55 (54)	55 (54)
生活科学部	食栄養学科	均等型	府内枠	4	34 (34)	34 (34)	4 (4)	4 (4)
			全国枠	6	23 (21)	23 (21)	6 (6)	6 (6)
		理数重点型	府内枠	4	20 (17)	20 (17)	4 (4)	4 (4)
			全国枠	6	29 (29)	29 (29)	6 (6)	6 (6)
	居住環境学科	府内枠	2		35 (29)	34 (28)	2 (1)	2 (1)
		全国枠	7		36 (33)	36 (33)	7 (7)	7 (7)
	人間福祉学科	府内枠	2		19 (15)	19 (15)	2 (2)	2 (2)
		全国枠	13		17 (16)	17 (16)	13 (11)	13 (11)
生活科学部計			44		213 (194)	212 (193)	44 (41)	44 (41)
合計			371		1,315 (903)	1,304 (896)	366 (242)	366 (242)

()内は女子で内数

10 私費外国人
留 学 生

学域・学部・学類・学科		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	入学者出身国
現代システム科学域	知識情報システム学類	若干名	5 (2)	3 (1)	1 (1)	1 (1)	中国1
	環境社会システム学類	若干名	5 (1)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	中国1、韓国1
	教育福祉学類	若干名	5 (4)	3 (2)	1 (1)	1 (1)	中国1
	心理学類	若干名	4 (1)	3 (1)	0 (0)	0 (0)	
現代システム科学域計			19 (8)	11 (4)	4 (2)	4 (2)	
文学部		若干名	14 (7)	11 (6)	4 (2)	4 (2)	中国4
法学部		若干名	5 (2)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	中国2
経済学部		若干名	21 (11)	14 (8)	4 (1)	4 (1)	中国4
商学部		若干名	26 (8)	12 (2)	5 (2)	2 (1)	中国1、韓国1
理学部	数学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	物理学科	若干名	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	化学科	若干名	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	生物学科	若干名	3 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	
	地球学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	生物化学科	若干名	3 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
理学部計			10 (2)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	
工学部	航空宇宙工学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	海洋システム工学科	若干名	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	機械工学科	若干名	6 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	中国1
	建築学科	若干名	4 (1)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	中国1
	都市学科	若干名	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	電子物理工学科	若干名	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	情報工学科	若干名	5 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	
	電気電子システム工学科	若干名	3 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	
	応用化学科	若干名	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	化学工学科	若干名	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	
	マテリアル工学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	化学バイオ工学科	若干名	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	
工学部計			25 (5)	9 (1)	2 (0)	2 (0)	
農学部	応用生物科学科	若干名	7 (2)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	
	生命機能化学科	若干名	2 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	
	緑地環境科学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
農学部計			9 (4)	3 (2)	1 (0)	0 (0)	
獣医学部		若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
看護学部		若干名	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	韓国1
生活科学部	食栄養学科均等型	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	食栄養学科理数重点型	若干名	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	
	居住環境学科	若干名	2 (2)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	
	人間福祉学科	若干名	2 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	
生活科学部計			5 (5)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	
合計			135 (53)	69 (28)	23 (8)	19 (7)	

()内は女子で内数、特別日程試験対象者含む

※商学部のみ第1段階選抜を実施。第1段階選抜不合格者は6名。

〔8〕その他

○ 入学検定料及び学費（入学料・授業料等）について

現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。

1 入学検定料 30,000 円

2 入学料 「大阪府民及びその子」 282,000 円 「その他の者」 382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続きを行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前（2023年4月入学者の場合、2022年4月1日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

3 授業料（年額）535,800 円（入学後に納付）

（在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の金額が適用されます。）

4 実験機器充実負担金及び実習充実負担金（年額）185,000 円（獣医学部のみ）

※その他、学修用個人ノートパソコンの準備に係る費用や、学部・学域・学科等によって諸費用等が必要となります。

○ インターネット出願及び学生募集要項の取扱いについて

大阪公立大学ではインターネットによる出願手続を行います（一部の特別選抜を除く）。インターネットにより出願手続を行う選抜の学生募集要項は、紙媒体による発行を行いません。インターネットによる出願手続を行わない選抜では、紙媒体で学生募集要項を発行し、紙の書類により出願手続を行います。学生募集要項（紙媒体）の請求は、90 ページ「○ 資料請求について」に従い請求してください。

出願方式	選抜	学生募集要項の公表等
①インターネット出願	・ 一般選抜	2022 年 11 月頃 （大阪公立大学Webサイトに掲載）
	・ 専門学科・総合学科卒業生特別選抜 ・ 総合型選抜 ・ 国際バカロレア特別選抜 ・ 学校推薦型選抜 （現代システム科学域、経済学部、商学部、理学部、工学部、農学部、獣医学部、医学部、看護学部、生活科学部） ・ 帰国生徒特別選抜 ・ 社会人特別選抜 ・ 私費外国人留学生特別選抜	2022 年 7 月頃 （大阪公立大学Webサイトに掲載）
②紙の書類による出願	・ 学校推薦型選抜 （商学部＜商業科等対象＞、工学部都市学科） ・ 産業動物獣医師地域枠特別選抜 ・ ユネスコスクール特別選抜 ・ スーパーサイエンスハイスクール（SSH）特別選抜	2022 年 7 月頃 （大阪公立大学Webサイトに掲載及び紙媒体で配付）

（注）学校推薦型選抜工学部建築学科＜指定校＞の詳細は指定高等学校宛てに通知します。

○ 資料請求について

大学案内、入学者選抜要項等の資料を次の 1～2 の方法で請求できます。

ただし、学生募集要項（出願書類を含む。）については出願方法により以下のとおり対応します。（出願方式は 89 ページを参照してください。）

①インターネット出願：紙媒体による発行を行わず大阪公立大学 Web サイトに掲載します。

②紙の書類による出願：「1 「テレメール」による請求」及び「2 本学への請求」に従い請求してください。

（注）

- ・入学願書を含む資料については出願日程をご確認の上、遅くとも出願締切日の 1 週間前までには請求してください。

1 「テレメール」による請求

テレメールを利用して請求することができます。請求方法の詳細は、移動後のページ内の案内に従ってください。【URL】<https://telemail.jp/?des=115021&gsn=1150252>



（注）

- ・資料のお届け先は日本国内に限ります。
- ・資料は、発送日から概ね 3～5 日後に届きます。また、お届け先の地域や郵便事情によっては 1 週間ほど要する場合があります。
- ・料金のお支払いは資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後 2 週間以内に表示料金をお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要になります。
- ・テレメールを利用した請求については、下記へ問い合わせてください。

テレメールカスタマーセンター TEL 050-8601-0102 (9:30～18:00)

2 本学への請求

直接大学の窓口でお渡しします。94 ページに記載の大阪公立大学 事務局学務部入試課の各キャンパス窓口にお越しください。

○ 過去問題について

大阪公立大学 Web サイト（94 ページ参照）にて 2022 年度一般選抜の入試問題及び解答（一部、出題の意図及び解答例）を公表しています。また、特別選抜の入試問題も Web サイトにて公表しています。

※一部、著作権の都合により公開しません。また、筆記試験以外は公開しません。

交通アクセス

■阿倍野キャンパス

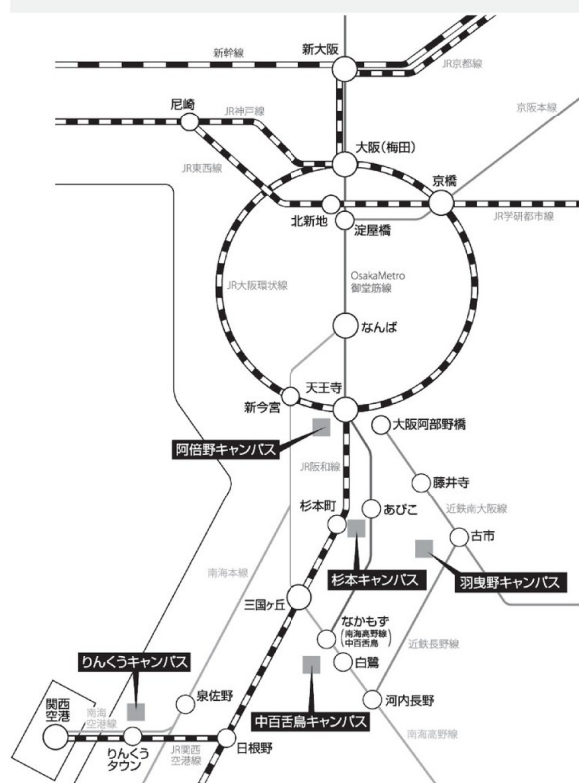


- ・JR・Osaka Metro「天王寺駅」又は近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車、西へ徒歩約10分

■杉本キャンパス



- ・JR 阪和線「杉本町駅」下車、東口からすぐ
- ・Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約15分



■りんくうキャンパス



- ・JR 関西空港線・南海空港線「りんくうタウン駅」下車、
3番出口から徒歩約6分

■羽曳野キャンパス



- ・近鉄南大阪線「藤井寺駅」下車、南口近鉄バス（1番のりば71、78系統、3番のりば（銀行前）61、62、65、66、67系統）で約10分、「府立医療センター」下車、徒歩約10分
- ・近鉄南大阪線「古市駅」下車、近鉄バス（1番のりば87系統）で約10分、「大阪府立大学羽曳野キャンパス」下車。又は近鉄バス（2番のりば81、82系統）で約10分、「府立医療センター」下車、徒歩約10分

■中百舌鳥キャンパス



- ・南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ徒歩約7分
- ・南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ徒歩約13分
- ・Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」下車、5号出口から南東へ徒歩約13分

MEMO

MEMO

問合せ先・各キャンパス窓口

大阪公立大学 事務局学務部入試課

【杉本キャンパス】

〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本3丁目3番138号（杉本キャンパス学生サポートセンター2階）

TEL：06-6605-2141 月～金曜日（祝日及び休業日を除く。）9:00～17:00

FAX：06-6605-2133

【中百舌鳥キャンパス】

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号（中百舌鳥キャンパスA3棟3階）

TEL：072-254-9117 月～金曜日（祝日及び休業日を除く。）9:00～17:00

FAX：072-254-9902

＜入試に関するお問い合わせフォーム＞

Webサイトからは、お問い合わせフォームをご利用ください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/contact/nyushi_form.html



＜各学部・学域等の問合せ先電話番号＞

現代システム科学域	072-254-9202	農学部	072-254-9202
文学部	06-6605-2353	獣医学部	072-254-9202
法学部	06-6605-2303	医学部医学科	06-6645-3611
経済学部	06-6605-2251	医学部リハビリテーション学科	072-950-2117
商学部	06-6605-2201	看護学部	072-950-2117
理学部	06-6605-2504	生活科学部	06-6605-2803
工学部	072-252-6305		

Web サイト

最新の情報は、Webサイトからご確認ください。

大阪公立大学 入試情報サイト

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/>



大阪公立大学

事務局学務部入試課

〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

TEL 06-6605-2141 FAX 06-6605-2133

2022年7月